

道東自動車道 串内橋（鋼上部工）工事

設 計 図
(橋 梁 工)
串内橋
上部工

令和 7 年 3 月

東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

<図面目録>
 (橋梁工)
 串内橋
 上部工

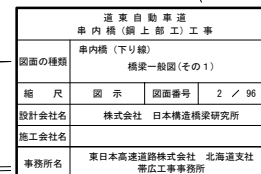
図面番号	図面名称	縮尺	備考
1	数量総括表	—	
2～4	橋梁一般図（その１）～（その３）	図示	
5	上部工構造一般図	図示	
6～7	線形図（その１～２）	図示	
8	支承配置図	図示	
9～10	断面構成図（その１～２）	—	
11～12	共通詳細図（その１～２）	図示	
13～26	主桁G1（その１～１４）	図示	
27～40	主桁G2（その１～１４）	図示	
41～48	スタッドジベル配置図（その１～８）	図示	
49～50	端支点上横桁（その１～２）	図示	
51	中間支点上横桁	図示	
52	中間横桁	図示	
53～57	巻立てコンクリート（その１～５）	図示	
58～60	巻立てコンクリートスタッド配置図（その１～３）	図示	
61	PC鋼材配置図	図示	
62～69	床版配筋図（その１～８）	図示	
70～74	壁高欄配筋図（その１～５）	図示	
75～77	支承詳細図（その１～３）	図示	
78～86	伸縮装置（その１～９）	図示	
87～88	排水ます詳細図（その１～２）	図示	
89	橋名板・橋歴板	図示	
90～91	落橋防止構造図（その１～２）	図示	
92～93	飛雪防止柵（その１～２）	図示	
94～95	コンクリート表面保護工（その１～２）	図示	
96	はく落防止対策工	図示	

項 目	種 別		単 位	数 量	摘 要	
コンクリート	A1-1		m3	58.4	巻き立てコンクリート部 (σck=30N/mm2)	
	A1-4		m3	202.2	壁高欄部 (σck=30N/mm2)	
	P2-2		m3	1059.9	床版部 (σck=40N/mm2)	
	P2-2		m3	23.3	調整コンクリート (σck=40N/mm2)	
	合計		m3	1343.9		
型わく	A	床版部	m2	2861.8	床版部	
		床版部以外	m2	1569.5	壁高欄部、巻き立てコンクリート部	
	合計		m2	4431.3		
鉄筋	A	床版部	D13	t	-	SD345、重ね継手
			D16～D25	t	259.546	SD345、重ね継手
			合計	t	259.546	SD345、重ね継手
		床版以外	D13	t	8.247	SD345、重ね継手
			D16～D25	t	0.638	SD345、重ね継手
			D29～D32	t	-	SD345、重ね継手
			D35	t	13.178	SD345、重ね継手
			合計	t	22.063	SD345、重ね継手
	A (E)	床版部	D13	t	57.833	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			D16～D25	t	-	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			合計	t	57.833	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
		床版以外	D13	t	20.051	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			D16～D25	t	2.602	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			D29～D32	t	-	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			合計	t	22.653	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
PC鋼材引張		PC鋼より線 (1S28.6) S		kg	34229	プレグラウトPC鋼材 4.23kg/m
鋼構造物の輸送		鋼橋の輸送 A		t	515.382	
		鋼橋の架設 A		t	515.382	
鋼構造物の架設	高力ボルト本締工		t	3.200	高力ボルト組数 S10T (5312 組)	
	鋼橋の現場溶接工		m	225.160		
支承	E-1		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (A1, A2)	
	E-2		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (P1, P4)	
	E-3		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (P2, P3)	
排水装置	排水ますA		箇所	12		
橋名板			箇所	1		
橋歴板			箇所	1		
落橋防止構造	A1		kg	139.2	PC鋼材を主材料とするもの	
	A2		kg	130.2		
はく落防止対策工	A		m2	739.2		
表面保護工	コンクリート表面被覆工		m2	215.9	橋台部 (A1, A2)	
飛雪防止柵工	A		m	542.0		
壁高欄カバープレート	A		枚	4.0		
地覆止水板工			m	540.3		

項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
鋼構造物の製作	製作材料費 (鋼板) A	t	28.907	SS400, SM400
	製作材料費 (鋼板) B	t	365.647	SM490, SM520
	製作材料費 (鋼板) C	t	87.808	SM570
	製作材料費 (形鋼) A	t	23.432	鋼板、スタッドジベル以外の材料
	製作材料費 (スタッドジベル)	t	10.645	スタッドジベル (φ22、16812 本)
	大型部材の製作	個	180	主桁、横桁のフランジ、ウェブ
		t	393.862	
	小型部材の製作	個	1892	補剛材、ブラケット、仕口等
		t	85.343	
	T継手溶接工	m	2283.5	主桁、横桁等のフランジ、ウェブ同士のT継手溶接実長
	板継溶接工	m	225.2	主桁、横桁等のフランジ、ウェブ同士の板継溶接実長
	中間横桁部材の製作	個	29	中間横桁のH形鋼
		t	23.432	
鋼構造物の防錆	鋼構造物の塗装 C-5 (A)	m2	5192.3	一般外面
伸縮装置	A	kg	22325	鋼製フィンガージョイント (A1, A2)

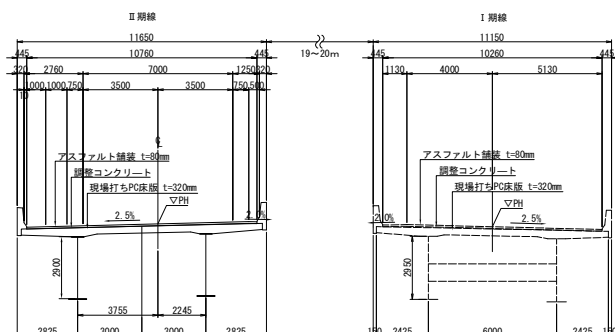
串内橋（下り線） 橋梁一般図（その１） S=1:500

側面図

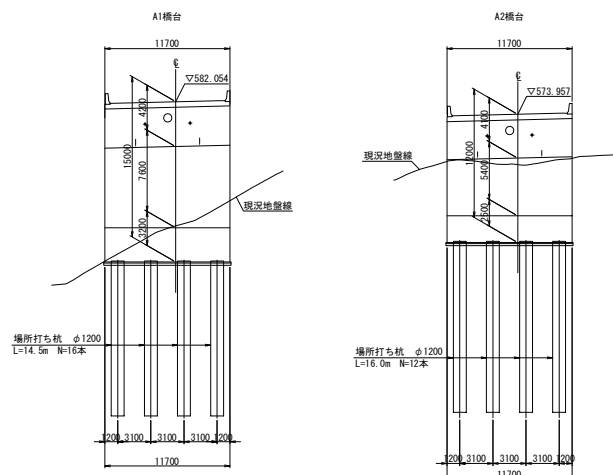


串内橋（下り線） 橋梁一般図（その3）

上部工標準断面図 S=1:250

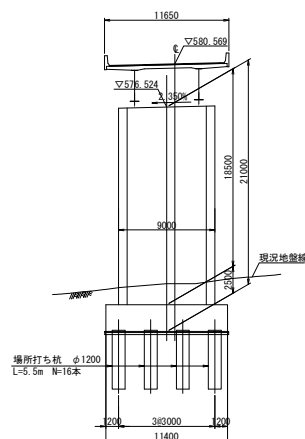


正面图 S=1:500

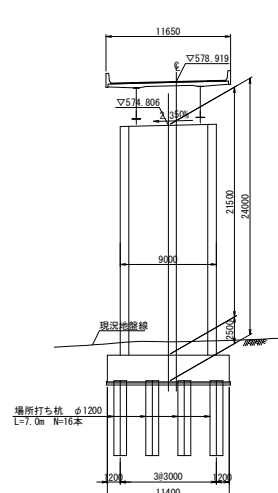


P3橋脚

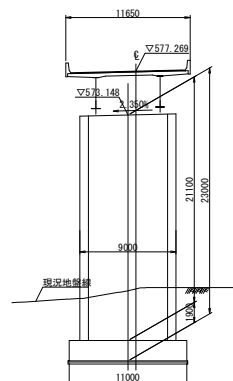
P1#振動



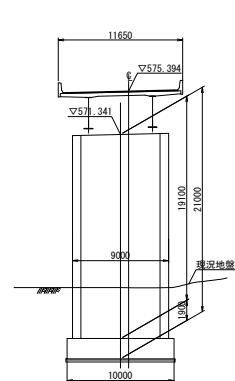
P2橋脚



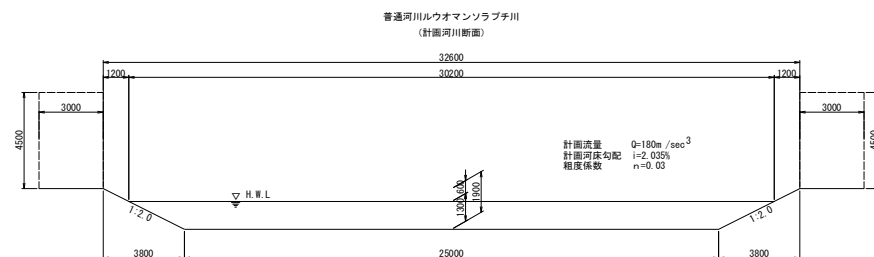
P3 標切



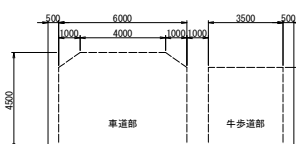
P4標頭



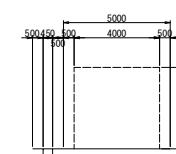
交差条件



北海道道136号 夕張新得線
(3種5級)



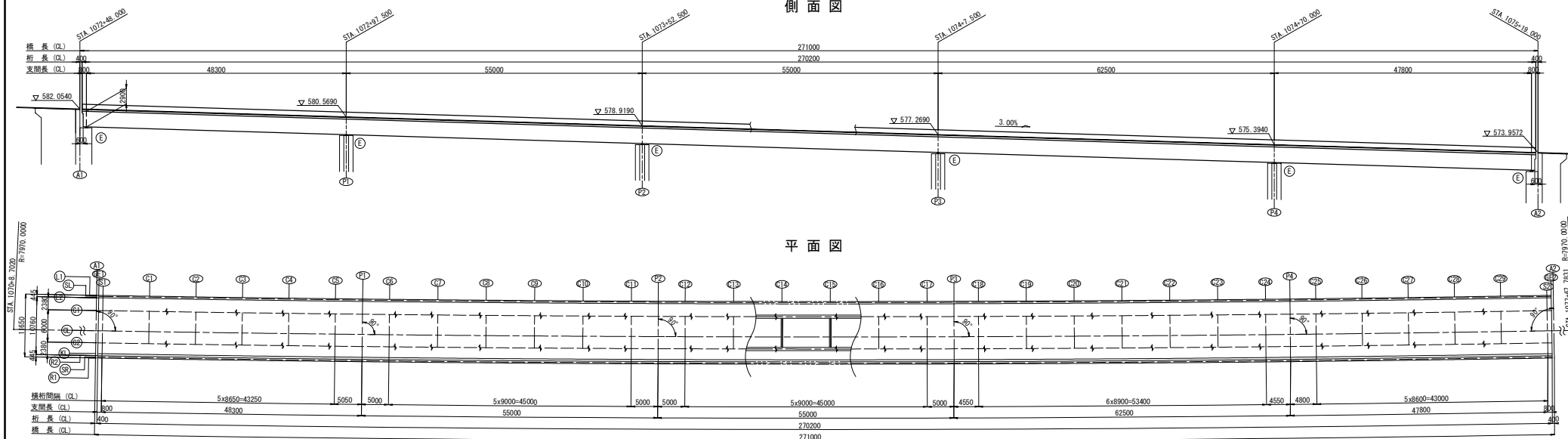
管理用通路



		設 計 条 件			
基本 条件	路線名	道東自動車道			
	橋名	車内橋 下り線			
	道路規格	第1種第2級B規格			
	設計速度	100km/h			
	計画交通量	880台/日	大型車交通量：1096台/日		
	橋長	A1-A2: 271.00m(上流)			
	桁長	A1-A2: 270.20m(上流)			
	支間長	A1-A2: 48.300+55.000+55.000+62.500+47.800m(上流)			
	全長員	11.650m	非常駐車帯部:		—
	有効幅員	11.010m	非常駐車帯部:		—
附帯 性能 条件	横断形状	R=770m			
	縦断形状	i=3.000%			
	横断形状	i=2.500%			
	斜角	90° 00' 00"			
	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能級 2			
	設計使用期間	100年			
	舗装形式	アスファルト舗装 t=80mm			
	側壁寄重	設置しない(設計寄重は両側1t、45kN/mとして考慮)			
	雪荷重	考慮しない			
	設計活荷重	B活荷重			
下部 構造 条件	温度変化条件	-10～+50℃(基準温度20℃) 支保・伸縮装置 -30～+40℃(基準温度5℃)			
	橋の重要度区分	B種の橋			
	地域補正係数	B2地域: C ₂ =0.85, C ₁ ≥1.0, C ₂ ≥0.85			
	地盤種別	I 種地盤、II 種地盤			
	地盤の液状化	なし			
	設計水平度	レベル1 レベル2(Ⅰ) I 種、II 種 レベル2(Ⅱ) I 種、II 種	橋軸方向: 0.21 橋軸方向: 0.71, 0.81 橋軸方向: 0.57, 0.80	直角方向: 0.21 直角方向: 0.79, 0.91 直角方向: 0.68, 0.97	
	固有周期	レベル2(Ⅰ) レベル2(Ⅱ)	橋軸方向: 1.68, 1.84 橋軸方向: 1.59, 1.92	直角方向: 1.41, 1.55 直角方向: 1.39, 1.67	
	架橋環境条件	地域区分C 200m以上			
	近接対策区分	該当なし			
	維持管理の制約	なし			
上部 構造 条件	部材の設計耐久期間	100年			
	鋼桁塗装仕様	C塗装系			
	鉄筋補り	床版: 40mm、下部工: 80mm(土中、水中)			
	橋梁形式	鋼桁連続結合成数板桁橋			
	防護欄形式	フロリダ型 B 8種			
	使用材料	主要鋼材 コンクリート 鉄筋 P C 鋼 材	SS400、SM400、SM490F、SM520、SM570、S10T σ _{ck} =40N/mm ² (床版) σ _{ck} =30N/mm ² (地盤、壁高欄) SD345 SNIR18L		
	架設方法	トラッククレーンベント工法			
	構造形式	逆 T 字橋台(A1, A2橋台)、柱式橋脚(P1-P4橋脚)			
	基礎形式	場所打ち杭(A1, A2橋台, P1, P2橋脚)、直接基礎(P3, P4橋脚)			
	使用材料	コンクリート	A1: σ _{ck} =30N/mm ² (ワーキング、杭) A1以外: σ _{ck} =24N/mm ² (ワーキング、杭) σ _{ck} =18N/mm ² (均しコンクリート)		
下部 構造 条件	支持層	A1, P1-P4橋脚: 古期沖積地堆積物(f _d) A2橋台: 白変成岩岩盤(q _{ten} =) 設計H値 79		設計H値 189	
	支保形式	橋軸方向: 免震支保 橋軸直角方向: 免震支保			
維持 管理 条件	落橋防止システム	落橋防止構造		PCケーシング連結 段差防止構造	
	維持管理条件	点検方法	上働工検査路、下働工検査路 本線から: 法面階段、桁下から: P4橋脚昇降梯子		
その他 検討 事項	地置時の点検補修部位	支保部他			
	第三者被害対策	はく落防止、飛翔防止網(両側1対して)			
適用 基準 等	振動・騒音対策	なし			
	道路橋検定書・向解説	～V 編(平成29年11月) 日本道路協会 設計基準第二集(平成28年8月) 夏日本港湾建設株式会社			

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	串内橋(下り線) 橋梁一般図(その3)			
縮 尺	図 示	図面番号	4 /	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支 店工務課			

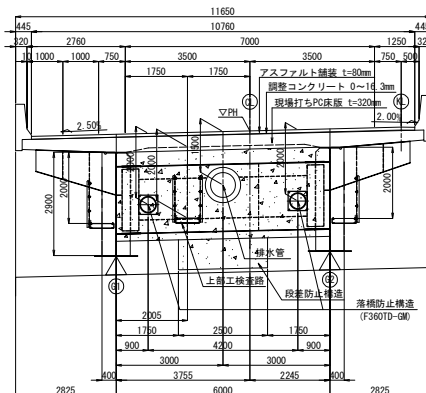
平面图



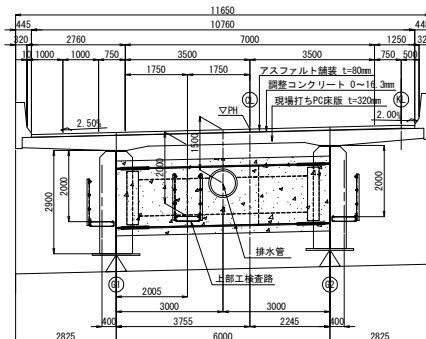
設計条件

基本 条件	路線名	道真自動車道		
	標名	串内橋、下り橋		
	道路種別	第2種B種II規格		
	設計速度	V=100km/h		
	橋長	271.00m (L上)		
	総長	270.20m (L上)		
	支間長	48.30m+55.00m+55.00m+62.50m+47.80m (L上)		
	全幅員	W=11.650m		
	有効幅員	W=11.010m		
	平面線形	R=7970.00m		
上部 構造 特性	縦断線形	3.000% → -1.970%		
	横断線形	2.50% 路肩部:2.00%		
	床版	90° 00' 00" (L上に対して)		
	斜角	橋所打りPC床版 t=320mm		
	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能2		
	舗装形式	アスファルト舗装 80mm		
	遮音壁形式	W=1.45kN/m		
	設計活荷重	B活荷重		
	橋の重要度区分	B種の橋		
	耐久性能	設計使用期間	100年	
適用基準等	防錆防食	普通鋼材・塗装仕様		
	橋梁形式	RC連続間接合成少人数桁橋		
	高欄形式	70kg型架設型RC壁		
	使用材料	普通鋼材	SM50Y, SM400, SS400, SS400, S10K, 鋼伏字一定鋼 (H形)	
		コンクリート	C40k-C40N/mm ² (橋所打りPC床版)	
			C30k-C30N/mm ² (巻き立てカゴト, 壁高欄)	
		鉄筋	SD45	

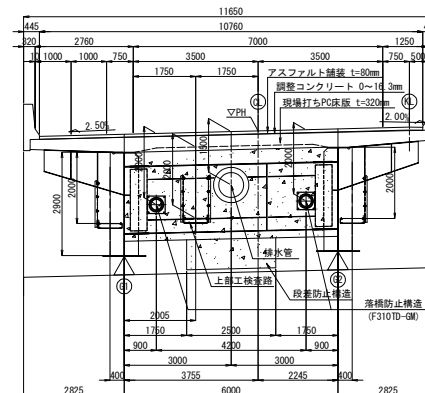
A1 (S1)



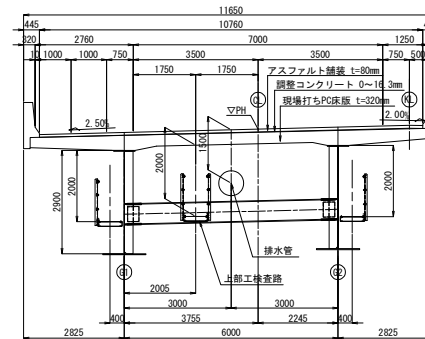
P1~P4



A2 (S2)

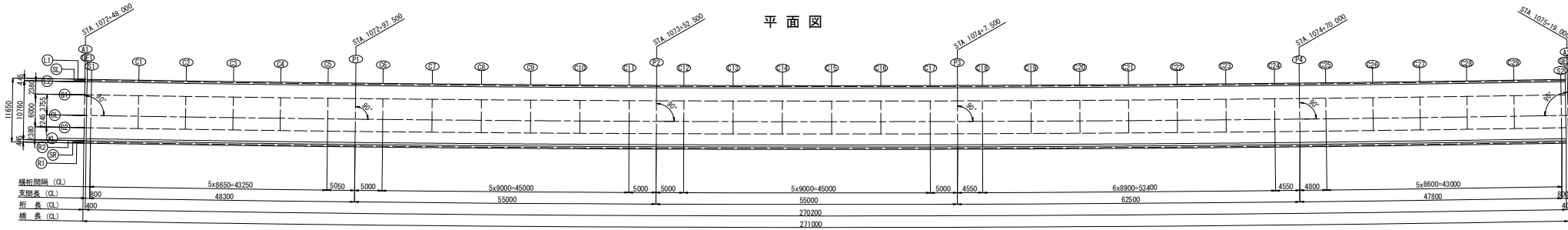


C1~C29

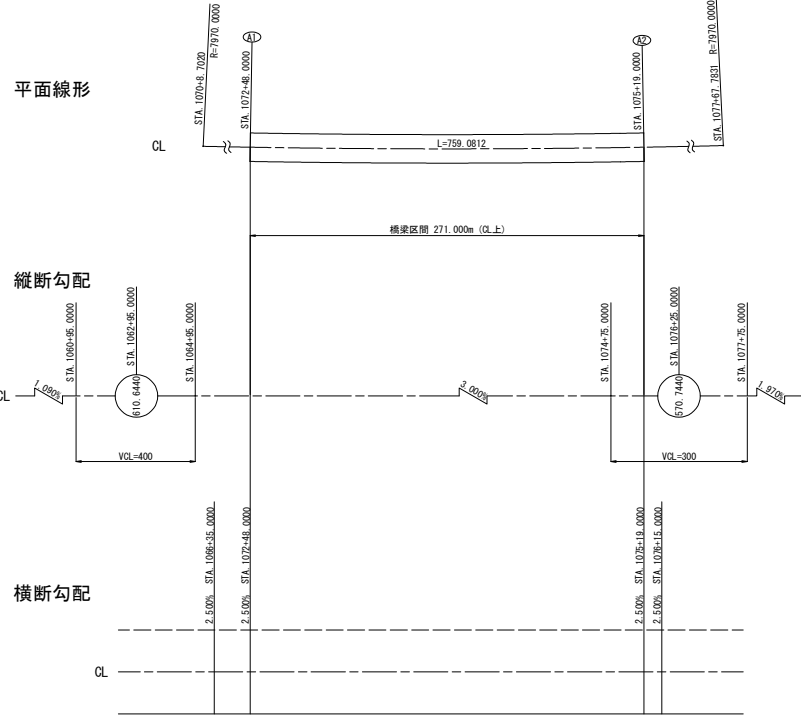


道東自動車道				
車内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	車内橋(下り線) 上部工構造一般図			
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

平面図



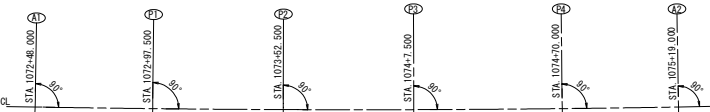
基本線形要素



主要点座標値

主要点名	測点	X座標	Y座標	線形要素
BC 5-0	1070+08.7020	-104421.847459	37596.256276	
BC 6-0	1077+67.7831	-104052.614216	38259.155648	R=7970.0000

橋脚設定方法



小座標の設定

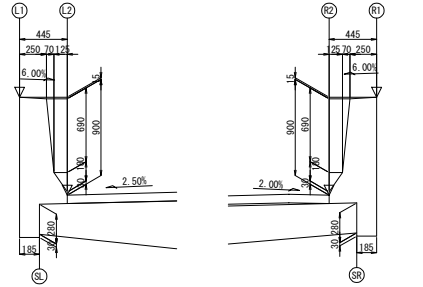


小座標の原点は、CLとA1の交点を(0,0)とする。
橋台(0,0)と、CL、A2の交点とを延長直線方向をx軸とする。
原点(0,0)を通り、x軸と直角方向をy軸とする。

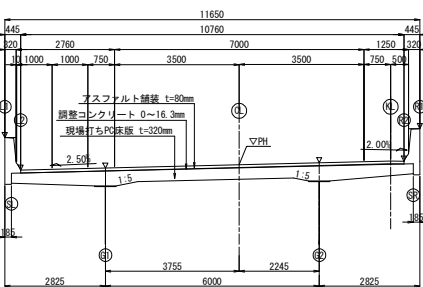
桁配置要領

1. 桁配置、支保線の設定
G1: A1からA2に向かって、CLライン上で0.400mの位置でA1に平行とする。
S1: A1からA2に向かって、CLライン上で1.200mの位置でA1に平行とする。
G2: A2からA1に向かって、CLライン上で0.400mの位置でA2に平行とする。
S2: A2からA1に向かって、CLライン上で1.200mの位置でA2に平行とする。
2. 主桁の設定
G1: CLに平行で離れをG1方向に3.755mとする。
G2: CLに平行で離れをG2方向に2.245mとする。
3. 橋桁の設置
G1~G2: CL上にて平面図に示す間隔でCLの法線方向に配置する。

壁高欄詳細図 S=1:50



断面図 S=1:150



道 京 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	線形図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

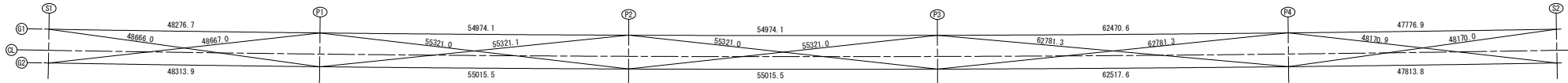
串内橋(下り線) 線形図(その2)

小座標および路面高

	A1	GE	S1	C1	C2	C3	C4	C5	P1	C6	C7	C8	C9	C10	C11	P2	C12	C13	C14	C15	C16	C17	P3	C18	C19	C20	C21	
L1	X	0.1119	0.5118	1.3117	0.9524	18.5943	27.2363	35.8784	44.5206	49.5661	54.5617	63.5539	72.5461	81.5385	90.5309	99.5233	104.5191	109.5150	118.5075	127.5001	136.4926	145.4852	154.4778	159.4736	164.0198	172.9124	181.8049	190.6974
	Y	6.5790	6.5723	6.5587	6.4178	6.2863	6.1641	6.0513	5.9478	5.8918	5.8395	5.7531	5.6770	5.6110	5.5551	5.5094	5.4884	5.4706	5.4463	5.4322	5.4283	5.4345	5.4508	5.4643	5.4793	5.5161	5.5629	5.6195
	Z	582.8156	582.8036	582.7796	582.5201	582.2606	582.0011	581.7416	581.4821	581.3306	581.1806	580.9106	580.6406	580.3706	580.1006	579.8306	579.6806	579.5306	579.2606	578.9906	578.7206	578.4506	578.1806	578.0306	577.8941	577.6271	577.3001	577.0901
L2	X	0.1043	0.5042	1.3041	0.9454	18.5877	27.2302	35.8728	44.5155	49.5613	54.5572	63.5499	72.5426	81.5355	90.5284	99.5213	104.5174	109.5135	118.5060	127.4986	136.4912	145.4838	154.4763	159.4721	164.0214	172.9145	181.8075	190.7005
	Y	6.1341	6.1273	6.1138	5.9729	5.8413	5.7191	5.6063	5.5029	5.4468	5.3945	5.3082	5.2320	5.1660	5.1101	5.0644	5.0434	5.0256	5.0013	4.9872	4.9833	4.9895	5.0058	5.0193	5.0343	5.0711	5.1179	5.1745
	Z	581.9006	581.8886	581.8646	581.6051	581.3456	581.0861	580.8266	580.5671	580.4156	580.2656	579.9956	579.7256	579.4556	579.1856	578.9156	578.7656	578.6156	578.3456	578.0756	577.8056	577.5356	577.2656	577.1156	576.9791	576.7121	576.4451	576.1781
G1	X	0.0638	0.4638	1.2637	0.9079	18.5528	27.1979	35.8430	44.4883	49.5337	54.5330	63.5284	72.5238	81.5193	90.5149	99.5106	104.5082	109.5058	118.5015	127.4972	136.4930	145.4888	154.4845	159.4821	164.0300	172.9257	181.8214	190.7170
	Y	3.7545	3.7477	3.7341	3.5932	3.4616	3.3393	3.2265	3.1230	3.0670	3.0146	2.9283	2.8521	2.7860	2.7302	2.6845	2.6635	2.6456	2.6213	2.6072	2.6033	2.6095	2.6258	2.6393	2.6543	2.6911	2.7379	2.7946
	Z	581.9601	581.9481	581.9241	581.6646	581.4051	581.1456	580.8861	580.6266	580.4751	580.3251	580.0551	579.7851	579.5151	579.2451	578.9751	578.8251	578.6751	578.4051	578.1351	577.8651	577.5951	577.3251	577.1751	577.0386	576.7716	576.5046	576.2376
H	X	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037
W	X	581.4564	581.4444	581.4204	581.1609	580.9014	580.6419	580.3824	580.1229	579.8714	579.6214	579.3514	579.2814	579.0114	578.7414	578.4714	578.3214	578.1714	577.9014	577.6314	577.3614	577.0914	576.8214	576.6714	576.5349	576.2679	576.0009	575.7339
Q1	X	0.0000	0.3999	1.1998	0.8487	18.4977	27.1468	35.7961	44.4455	49.4951	54.4949	63.4945	72.4941	81.4939	90.4937	99.4936	104.4936	109.4935	118.4935	127.4935	136.4935	145.4935	154.4935	159.4934	164.0434	172.9433	181.8432	190.7430
	Y	0.0000	-0.0068	-0.0203	-0.1614	-0.2930	-0.4153	-0.5282	-0.6317	-0.6878	-0.7402	-0.8266	-0.9028	-0.9689	-1.0248	-1.0705	-1.0915	-1.1094	-1.1337	-1.1478	-1.1517	-1.1455	-1.1292	-1.1157	-1.1007	-1.0638	-1.0170	-0.9603
	Z	582.0540	582.0420	582.0180	581.7585	581.4990	581.2395	580.9800	580.7205	580.5680	580.4160	580.1460	579.8760	579.6060	579.3360	579.0660	578.9160	578.7660	578.4960	578.2260	577.9560	577.6860	577.4160	577.2660	577.1325	576.8655	576.5985	576.3315
G2	X	-0.0382	0.3618	1.1617	0.8133	18.4647	27.1163	35.7680	44.4198	49.4709	54.4721	63.4742	72.4764	81.4787	90.4810	99.4835	104.4848	109.4862	118.4887	127.4912	136.4938	145.4963	154.4988	159.5002	164.0515	172.9539	181.8563	190.7586
	Y	-2.2447	-2.2515	-2.2650	-2.4061	-2.5378	-2.6601	-2.7730	-2.8766	-2.9327	-3.0175	-3.1477	-3.2138	-3.2697	-3.3155	-3.3365	-3.3482	-3.3587	-3.3628	-3.3697	-3.3767	-3.3837	-3.3905	-3.3972	-3.4057	-3.4157	-3.4273	-3.4403
	Z	582.1101	582.0981	582.0741	581.8146	581.5551	581.2956	581.0361	580.7766	580.6251	580.4751	580.2051	579.9351	579.6651	579.3951	579.1251	578.8551	578.5851	578.3151	578.0451	577.7751	577.5051	577.2351	576.9651	576.6951	576.4251	576.1551	575.8851
W	X	581.5970	581.5850	581.5610	581.3015	581.0420	580.7825	580.5230	580.2635	580.1120	579.9620	579.7120	579.4620	579.2120	578.9620	578.7120	578.4620	578.2120	577.9620	577.7120	577.4620	577.2120	576.9620	576.7120	576.4620	576.2120	575.9620	575.7120
HL	X	-0.0723	0.3277	1.1276	0.7817	18.4353	27.0890	35.7429	44.3969	49.4493	54.4517	63.4561	72.4605	81.4651	90.4697	99.4744	104.4770	109.4797	118.4844	127.4892	136.4940	145.4988	154.5036	159.5062	164.0586	172.9633	181.8679	190.7725
	Y	-4.2494	-4.2562	-4.2697	-4.4108	-4.5426	-4.6649	-4.7779	-4.8815	-4.9376	-5.0000	-5.0764	-5.1527	-5.2188	-5.2747	-5.3205	-5.3415	-5.3594	-5.3837	-5.3978	-5.4017	-5.3955	-5.3791	-5.3657	-5.3506	-5.3138	-5.2670	-5.2102
	Z	582.1603	582.1483	582.1243	581.8648	581.6053	581.3458	581.0863	580.8268	580.6753	580.5253	580.2553	579.9853	579.7153	579.4453	579.1753	578.9053	578.6353	578.3653	578.0953	577.8253	577.5553	577.2853	577.0153	576.7453	576.4753	576.2053	575.9353
R2	X	-0.0786	0.3213	1.1212	0.7758	18.4298	27.0839	35.7382	44.3926	49.4452	54.4479	63.4527	72.4563	81.4625	90.4676	99.4727	104.4756	109.4784	118.4836	127.4888	136.4941	145.4993	154.5045	159.5074	164.0600	172.9651	181.8701	190.7751
	Y	-4.6243	-4.6311	-4.6446	-4.7858	-4.9175	-5.0399	-5.1529	-5.2564	-5.3126	-5.3650	-5.4514	-5.5277	-5.5938	-5.6497	-5.6955	-5.7165	-5.7344	-5.7587	-5.7728	-5.7767	-5.7705	-5.7541	-5.7407	-5.7256	-5.6888	-5.6420	-5.5852
	Z	582.1528	582.1408	582.1168	581.8573	581.5978	581.3383	581.0788	580.8193	580.6678	580.5178	580.2478	579.9778	579.7078	579.4378	579.1678	578.8978	578.6278	578.3578	578.0878	577.8178	577.5478	577.2778	577.0078	576.7378	576.4678	576.1978	575.9278
R1	X	-0.0862	0.3138	1.1136	0.7688	18.4232	27.0779	35.7327	44.3875	49.4404	54.4433	63.4487	72.4541	81.4595	90.4651	99.4707	104.4738	109.4770	118.4827	127.4884	136.4941	145.4998	154.5055	159.5087	164.0616	172.9672	181.8727	190.7782
	Y	-5.0693	-5.0761	-5.0896	-5.2307	-5.3625	-5.4849	-5.5978	-5.7014	-5.7575	-5.8099	-5.8964	-5.9727	-6.0388	-6.0947	-6.1405	-6.1615	-6.1794	-6.2037	-6.2217	-6.2155	-6.1991	-6.1856	-6.1708	-6.1338	-6.0869	-6.0303	-5.9735
	Z	583.0678	583.0558	583.0318	582.7723	582.5128	582.2533	581.9938	581.7343	581.5828	581.4328	581.1628	580.8928	580.6228	580.3528	580.0828	579.8128	579.5428	579.2728	579.0028	578.7328	578.4628	578.1928	577.9228	577.6528	577.3828	577.1128	576.8428

		C22	C23	C24	P4	C25	C26	C27	C28	C29	S2	GE2	A2
L1	X	199.5898	208.4821	217.3744	221.9204	226.7161	235.3084	243.9005	252.4926	261.0845	269.6753	270.4751	270.8751
	Y	5.6861	5.7627	5.8492	5.8972	5.9507	6.0538	6.1661	6.2877	6.4186	6.5587	6.7233	6.9190
	Z	576.8261	576.5591	576.2921	576.1556	576.0116	575.7548	575.5006	575.2489	574.9997	574.7531	574.7303	574.7189
L2	X	199.5934	208.4862	217.3789	221.9252	226.7212	235.3140	243.9066	252.4991	261.0915	269.6828	270.4827	270.8826
	Y	5.2412	5.3177	5.4042	5.4522	5.5057	5.6088	5.7211	5.8428	5.9737	6.1138	6.1273	6.1341
	Z	576.9111	576.6441	576.3771	576.2406	576.0966	575.8398	575.5830	575.3274	575.0694	574.8126	574.8126	574.8126
G1	X	199.6126	208.5080	217.4034	221.9510	226.7485	235.3438	243.9390	252.5341	261.1290	269.7233	270.5232	270.9231
	Y	2.9612	2.9378	2.9143	2.8908	2.8673	2.8438	2.8203	2.7968	2.7733	2.7498	2.7498	2.7498
	Z	576.9706	576.7036	576.4366	576.3001	576.1561	575.8993	575.6465	575.3934	575.1422	574.8976	574.8748	574.8634
Q1	H	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0038
	W	576.4669	576.1999	574.9329	574.7964	574.6524	574.3956	574.1414	573.8896	573.6405	573.3939	573.3710	573.3996
	X	199.6428	208.5424	217.4420	221.9918	226.7915	235.3909	243.9901	252.5893	261.1883	269.7871	270.5870	270.9869
W	X	-0.8936	-0.8170	-0.7305	-0.6824	-0.6289	-0.5257	-0.4133	-0.2916	-0.1606	-0.0203	-0.0068	0.0000
	Z	576.0645	575.7975	575.5305	575.3940	575.2500	574.9932	574.7360	574.4873	574.2381	573.9914	573.9688	573.9572
	X	199.6800	208.5030	217.4461	222.0161	226.8212	235.4300	244.0020	252.6022	261.2237	269.8535	270.6254	271.0251
R2	G2	-3.1388	-3.0619	-2.9854	-2.9372	-2.8831	-2.8290	-2.7749	-2.7208	-2.6667	-2.6126	-2.6126	-2.6126
	Z	576.1206	575.8536	575.5866	575.4501	575.3061	575.0493	574.7961	574.5422	574.2942	574.0476	574.0476	574.0434
	H	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0132	0.0132	0.0131	0.0132	0.0132	0.0132
R1	W	576.0705	575.3405	575.0735	574.7930	574.7930	574.7930	574.7930	574.7930	574.7930	574.7930	574.7930	574.7930
	X	199.6710	208.5814	217.4857	222.0379	226.8402	235.4441	244.0480	252.6517	261.2553	269.8594	270.6593	271.0592
	Y	-5.1435	-5.0669	-4.9803	-4.9322	-4.8786	-4.7754	-4.6629	-4.5411	-4.4101	-4.2897	-4.2897	-4.2897
R2	Z	576.1708	576.3038	575.6368	576.5003	575.5363	575.9995	574.8452	574.5935	574.3443	574.0977	574.0977	574.0977
	X	199.6800	208.5048	217.4896	222.0420	226.8445	235.4488	244.0531	252.6571	261.2612	269.8650	270.6656	271.0655
	Y	-5.4118	-5.3352	-5.2586	-5.2105	-5.1538	-5.0506	-4.9379	-4.8250	-4.7121	-4.5992	-4.5992	-4.5992
R1	Z	576.1836	575.8963	575.6293	575.4928	575.3488	575.0920	574.8377	574.5860	574.3342	574.0824	574.0824	574.0824
	X	199.6938	208.5989	217.4942	222.0468	226.8496	235.4544	244.0591	252.6637	261.2662	269.8713	270.6732	271.0731
	Y	-5.9635	-5.8868	-5.8002	-5.7521	-5.6985	-5.5953	-5.4828	-5.3610	-5.2399	-5.0696	-5.0696	-5.0693
	Z	577.0783	576.8113	576.5443	576.4078	576.2638	576.0700	575.7527	575.5102	575.2618	575.0258	574.9784	574.9710

平面図

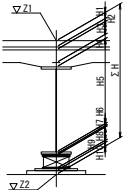


支承位置平面座標

		S1		P1		P2		P3		P4		S2	
		G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
大座標	X	-104308.4081	-104313.7004	-104285.5269	-104290.8015	-104259.1582	-104264.4129	-104232.4572	-104237.6919	-104201.7136	-104206.9251	-104177.9138	-104183.107
	Y	37808.2788	37811.1057	37850.7885	37853.6483	37899.0258	37901.9219	37947.0799	37950.0122	38001.4616	38004.4349	38042.8887	38045.8939
小座標	x	1.2637	1.1617	49.5357	49.4709	104.5082	104.4848	159.4821	159.5002	221.9510	222.0161	269.7233	269.8253
	y	3.7341	-2.265	3.067	-2.9327	2.6635	-3.3365	2.6393	-3.3607	3.0724	-2.9273	3.7341	-2.265

支点上構造高

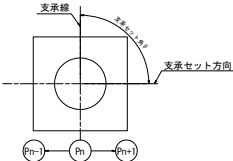
支点上構造高			A1 (S1)		P1		P2		P3		P4		A2 (S2)	
			G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
路面計画高	Z1	m	581.924	582.074	580.475	580.625	578.825	578.975	577.175	577.325	575.300	575.450	573.898	574.048
舗装厚	H1	mm	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
調整コンクリート	H2	mm	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13
床版厚	H3	mm	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320
ハンチ高	H4	mm	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
主桁高	H5	mm	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900
下フランジ厚	H6	mm	27	27	47	47	41	41	49	49	55	56	27	27
ソールプレート厚	H7	mm	54	54	56	56	57	57	57	57	56	56	53	53
支承高	H8	mm	518	518	469	469	542	542	542	542	469	469	518	518
容座モルタル厚	H9	mm	41	41	46	46	46	46	46	46	46	45	33	33
台座コンクリート厚	H10	mm	150	150	-	-	-	-	-	-	-	-	130	130
構造高合計	ΣH	mm	4194	4203	4022	4031	4090	4099	4107	4030	4039	4165	4174	4174
下部工天端高	Z2	m	577.730	577.871	576.453	576.594	574.735	574.876	573.077	573.218	571.270	571.411	569.733	569.874



- Z1 路面計画高 (m)
- H1 舗装厚
- H2 調整コンクリート厚
- H3 床版厚
- H4 ハンチ高
- H5 主桁高
- H6 下フランジ厚
- H7 ソールプレート厚
- H8 支承高
- H9 容座モルタル厚
- H10 台座コンクリート厚
- ΣH 構造高合計
- Z2 下部工天端高 (m)

支承セット角

	A1 (S1)	P1~P5	A2 (S2)
G1	89-59-29	90-00-00	90-00-31
G2	89-59-29	90-00-00	90-00-31

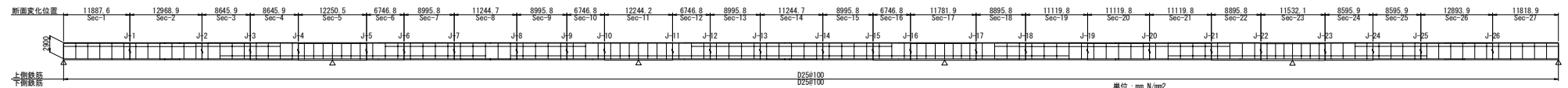
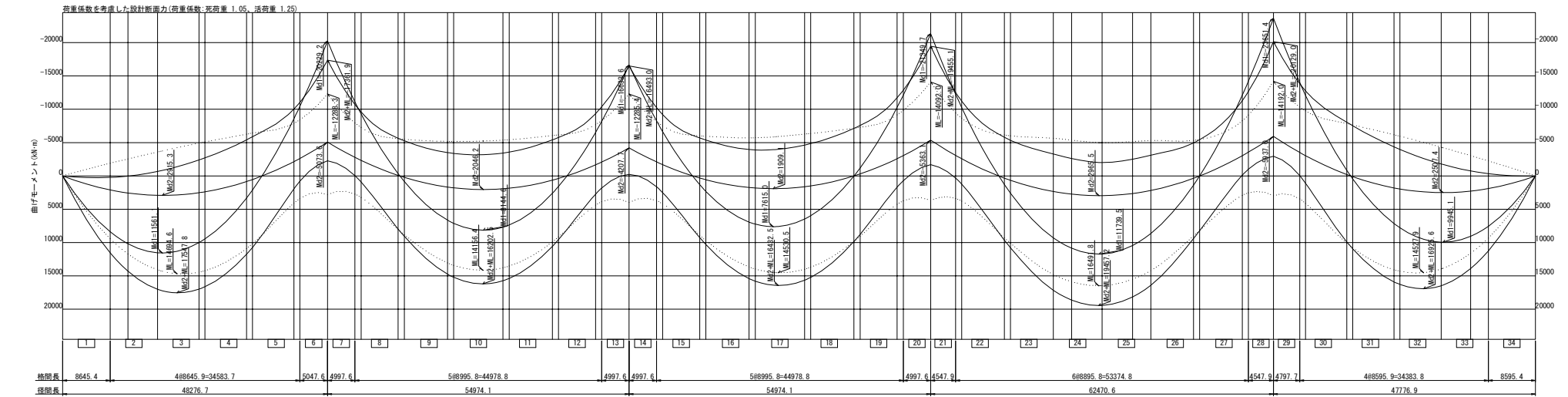


道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	支 承 配 置 図		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

G1

合成前死荷重 M1
合成後死荷重 M2
活荷重 ML
M2+ML

荷重係数を考慮した設計断面力(荷重係数:死荷重 1.05、活荷重 1.25)



D25E100																					単位: mm N/mm
第1主桁		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	厚	24(3)	28(3)	25(3)	19(3)	29(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	20(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	33(4)	19(3)	27(3)	31(3)
腹板	高さ	2876	2872	2875	2881	2871	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2875	2875	2869
	厚	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	15(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850
	厚	27(3)	32(3)	29(3)	34(3)	47(8)	35(3)	27(3)	27(3)	27(3)	31(3)	41(8)	31(3)	27(3)	27(3)	27(3)	27(3)	49(8)	37(3)	32(3)	35(3)
上フランジ	σ	-265	-264	-266	186	338	202	-211	-249	-230	152	338	153	-221	-237	-194	217	338	217	-265	-265
	σ _{vd}	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	7	7	5	85	6	70	60	23	42	120	6	119	51	35	78	54	7	55	6	6
	応力ケース	2: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	15: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋
腹板	σ	252	251	259	-216	-315	-223	-136	243	226	-192	-300	-192	221	239	-152	-222	-314	-226	263	261
	σ _{vd}	272	272	272	272	322	220	169	272	272	199	306	199	272	272	169	222	322	231	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	20	11	13	6	7	7	3	33	29	45	7	6	7	50	33	17	8	5	9	11
	応力ケース	5: 合成	5: 合成	5: 合成	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	
腹板	τ	72	35	35	-74	-86	72	61	34	-57	-68	-80	68	57	-36	-62	-73	89	79	63	-34
	σ _{vd}	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157
決定要因	合成	0.92	0.91	0.96	0.82	1.11	0.85	0.63	0.82	0.72	0.66	1.09	0.66	0.67	0.75	0.61	0.84	1.11	0.90	0.95	0.92
	上フランジ	B	B	B	D	A	D	D	D	D	D	A	D	D	D	D	A	D	B	B	B
下フランジ	D	A	A	B	B	B	D	D	D	D	B	B	D	D	D	D	B	B	A	A	A
	腹板	c	c	c	b	b	b	c	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	c	c

第1主桁		21	22	23	24	25	26	27
断面名		Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24	Sec-25	Sec-26	Sec-27
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	20(3)	39(4)	20(3)	19(3)	23(3)	19(3)
腹板	高さ	2875	2880	2861	2880	2881	2877	2881
	厚	15(3)	18(3)	18(4)	18(3)	15(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850
	厚	31(3)	45(7)	55(8)	46(7)	27(3)	28(3)	27(3)
上フランジ	σ	-267	241	336	237	-240	-265	-265
	σ _{vd}	272	272	344	272	272	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	5	31	8	35	31	7	7
	応力ケース	26: 鋼+鉄筋	14: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋
腹板	σ	261	-224	-318	-224	240	261	237
	σ _{vd}	272	231	324	233	272	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	11	6	7	9	32	10	34
	応力ケース	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	5: 合成
腹板	τ	-66	-77	-91	73	61	36	-69
	σ _{vd}	157	157	199	157	157	157	157
決定要因	合成	0.97	0.98	1.11	0.94	0.80	0.93	0.92
	上フランジ	B	E	A	E	D	B	B
下フランジ	A	B	B	B	D	A	A	D
	腹板	c	c	b	b	c	c	c

単位: mm N/mm² 材質 (1): SM400 (5): SM400-H (2): SM490 (6): SM490-H (3): SM490Y (7): SM520-H (4): SM570 (8): SM570-H (9): SHS400 (10): SHS500

応力ケース: 以下の番号と抵抗断面で表示
1: D1(1) (合成前死荷重)
2: D+TF+GR+SH(1) 12: 2+TH(3) 22: 2+TH(3)
3: D+TF+GR+SH(2) 13: 3+TH(2) 23: 3+TH(2)
4: D+Lmax+TF+GR+SH(2) 14: 4+TH(5) 24: 4+TH(5)
5: D+Lmax+TF+GR+SH(1) 15: 5+TH(2) 25: 5+TH(2)
6: D+Lmin+TF+GR+SH(1) 16: 6+TH(2) 26: 6+TH(2)
7: D+Lmin+TF+GR+SH(2) 17: 7+TH(2) 27: 7+TH(2)

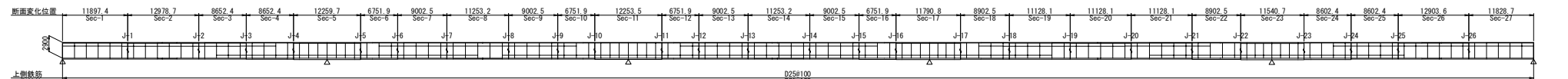
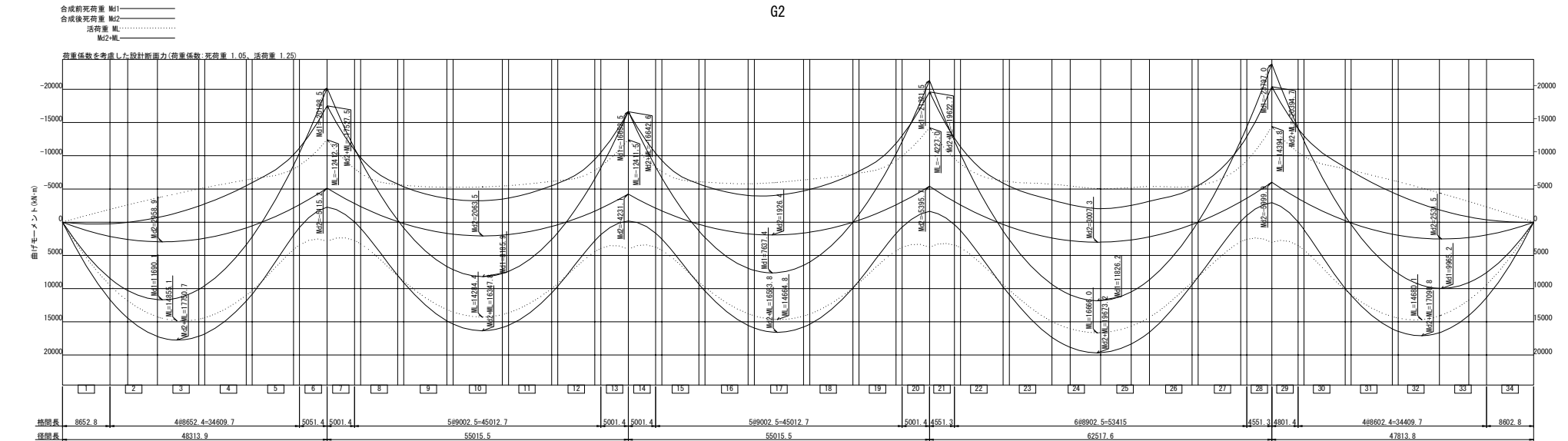
[] : 表示1表-3.3.1作用の組合せ番号

抵抗断面 鋼桁: 鋼桁のみ (合成前)
鋼+鉄筋: 鋼桁+鉄筋 (合成後)
合成: 鋼桁+ウェブ+鉄筋 (合成後)

決定要因 A: 引張応力度 a: 最低桁高
B: 圧縮応力度 b: 合成応力度
C: 孔引張応力度 c: 補剛材間隔照査
D: フランジ自由突出
E: フランジ板厚差

道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	断面構成図(その1)		
	図示	図面番号	9 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工務事務所		

G2



断面形状		D25H100 D25H100																				単位 : mm / N/mm ²																			
第 2 主桁		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20	
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20																				
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600																				
	厚	25(3)	29(3)	26(3)	19(3)	29(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	20(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	33(4)	19(3)	27(3)	31(3)																			
腹板	高さ	2875	2871	2874	2881	2871	2881	2881	2881	2881	2880	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2887	2887	2875	2869																			
	厚	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)																			
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850																			
	厚	27(3)	32(3)	29(3)	34(3)	47(8)	35(3)	27(3)	27(3)	27(3)	31(3)	41(8)	31(3)	27(3)	27(3)	27(3)	27(3)	49(8)	39(3)	33(3)	35(3)																				
上フランジ	σ _{rd}	-263	-263	-264	186	339	202	-212	-249	-230	152	339	154	-221	-237	-194	218	338	216	-266	-266																				
	σ _{vd}	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	272	344	272	272	272																			
下フランジ	σ _{vd} -σ _{rd}	9	9	8	85	6	69	60	23	42	119	5	118	51	35	77	54	6	56	6	6																				
	応力ケース	2: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋																				
腹板	σ _{rd}	254	263	261	-212	-315	-224	-136	245	228	-193	-300	-193	223	240	-153	-223	-314	-223	260	263																				
	σ _{vd}	272	272	272	272	322	230	169	272	272	199	306	199	272	272	169	322	231	272	272	272																				
下フランジ	σ _{vd} -σ _{rd}	8	11	6	7	6	6	33	27	44	6	6	49	31	16	7	8	12	8	8	8																				
	応力ケース	5: 合成	5: 合成	5: 合成	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成																				
決定要因	ε _{rd}	73	95	75	-75	-86	72	61	95	-57	-68	-80	68	57	-36	-62	-73	89	79	63	-34																				
	ε _{vd}	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157	157	199	157	157	157	157																				
下フランジ	合成	0.90	0.90	0.95	0.83	1.11	0.85	0.63	0.82	0.73	0.67	1.10	0.67	0.68	0.76	0.61	0.85	1.11	0.89	0.95	0.93																				
	上フランジ	B	B	B	D	A	D	D	D	D	D	A	D	D	D	D	D	A	D	B	B																				
下フランジ	腹板	D	A	A	B	B	D	D	D	D	B	B	D	D	D	D	B	B	B	A	A																				
	腹板	c	c	c	b	b	b	b	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	c	c	c																				

第 2主桁		21	22	23	24	25	26	27
断面名		Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24	Sec-25	Sec-26	Sec-27
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	20(3)	39(4)	20(3)	19(3)	23(3)	19(3)
腹板	高さ	2875	2880	2861	2880	2881	2877	2881
	厚	15(3)	18(3)	18(4)	18(3)	15(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850
	厚	31(3)	45(7)	56(8)	46(7)	27(3)	28(3)	27(3)
上フランジ	σ rd	-267	244	338	240	-239	-266	-265
	σ vd	272	272	344	272	272	272	272
下フランジ	σ vd-σ d	5	28	6	32	33	5	6
	応力ケース	26: 鋼+鉄筋	14: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋
腹板	σ rd	263	-226	-315	-226	241	263	239
	σ vd	272	231	324	233	272	272	272
下フランジ	σ vd-σ d	9	9	5	31	9	33	33
	応力ケース	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	5: 合成
腹板	ε rd	-66	-77	-92	73	62	36	-70
	ε vd	157	157	199	157	157	157	157
決定要因	合成	0.97	1.00	1.12	0.96	0.80	0.94	0.92
	上フランジ	B	E	A	E	D	B	B
下フランジ	腹板	A	B	B	B	D	A	D
	腹板	c	c	b	b	c	c	c

単位: mm N/mm² 材質 (1): SM400 (5): SM400-H (2): SM490 (6): SM490-H (3): SM490Y (7): SM520-H (4): SM570 (8): SM570-H (9): SMH400 (10): SMH500

応力ケース: 以下の番号と抵抗断面で表示
1: D1(1) (合成前死荷重)
2: D+TF+GR+SH(1) 12: 2+TH(3) 22: 2+TH(3)
3: D+TF+GR+SH(2) 13: 3+TH(2) 23: 3+TH(2)
4: D+Lmax+TF+GR+SH(2) 14: 4+TH(5) 24: 4+TH(5)
5: D+Lmax+TF+GR+SH(3) 15: 5+TH(2) 25: 5+TH(2)
6: D+Lmin+TF+GR+SH(2) 16: 6+TH(2) 26: 6+TH(2)
7: D+Lmin+TF+GR+SH(3) 17: 7+TH(2) 27: 7+TH(2)

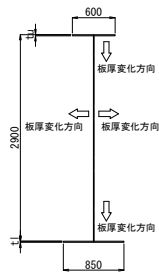
[] : 表示 1 表-3.3.1 作用の組合せ番号

抵抗断面 鋼桁: 鋼桁のみ (合成前)
鋼+鉄筋: 鋼桁+鉄筋 (合成後)
合成: 鋼桁+ウェブ+鉄筋 (合成後)

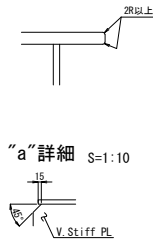
決定要因 A: 引張応力度 a: 最低板厚
B: 圧縮応力度 b: 合成応力度
C: 孔引張応力度 c: 補剛材間隔調査
D: フランジ自由突出
E: フランジ板厚差

道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	断面構成図(その2)		
	図示	図面番号	10 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

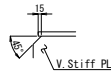
主桁基本図 S=1:75



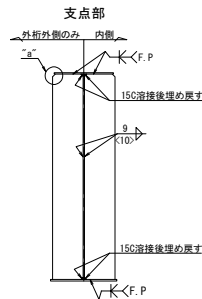
面取り詳細図 S=1:75



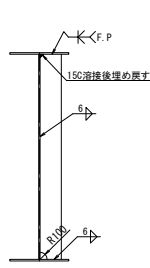
"a"詳細 S=1:10



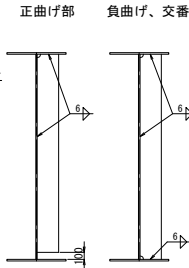
垂直補剛材詳細 S=1:75



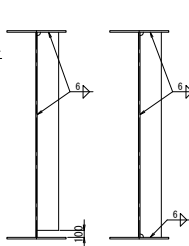
横桁部



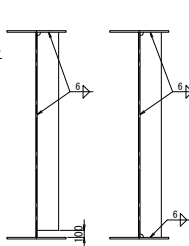
中間部



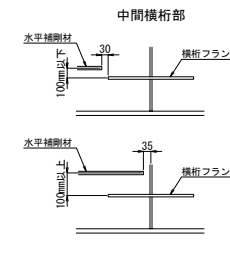
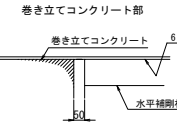
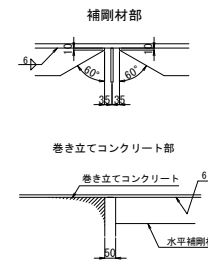
正曲げ部



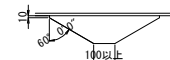
負曲げ、交番部



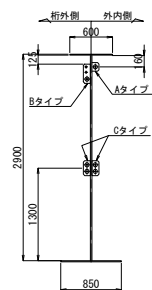
水平補剛材詳細



水平補剛材加工要領

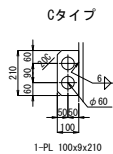
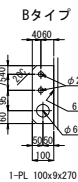
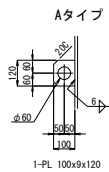


足場用吊金具取付位置図 S=1:75

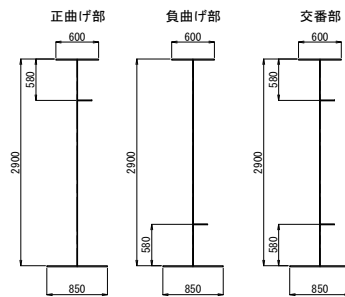


※ 吊金具間隔は下記の配載通り。
Aタイプ 1.80m以下
Bタイプ 0.90m以下
Cタイプ 0.90m以下

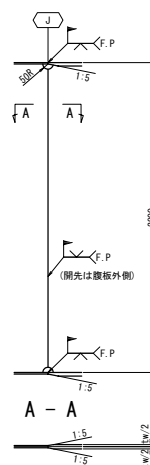
足場用吊金具詳細



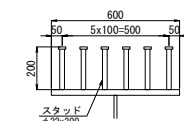
水平補剛材設置位置 S=1:75



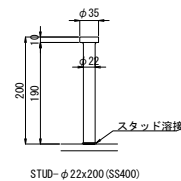
主桁現場溶接部詳細 S=1:50



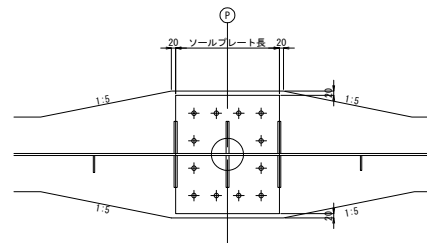
スタッド配置詳細



スタッドジベル詳細 S=1:10



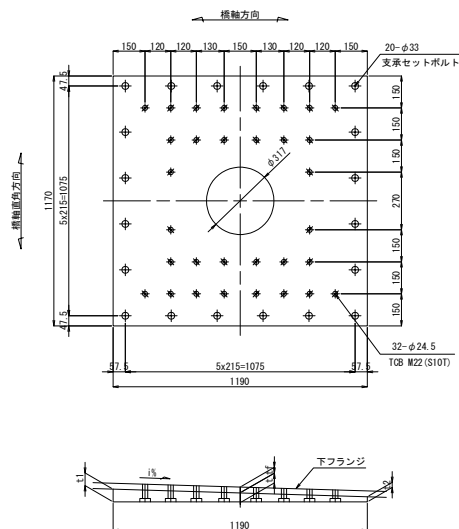
下フランジ拡幅要領



注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線)			
	共通詳細図(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

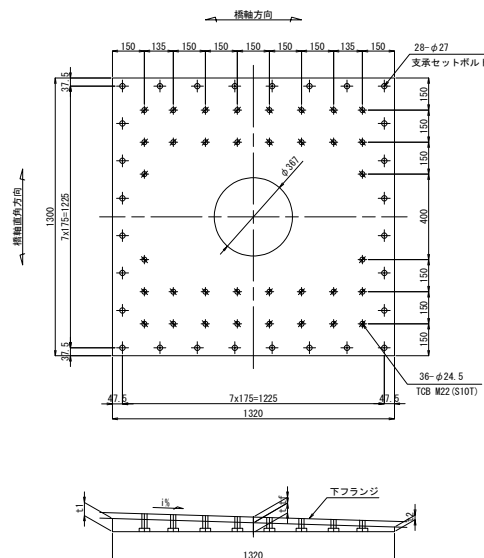
S1, S2
G1, G2



主桁下フランジ厚…tf
1-SQLE PL 1170xTx1190 (SM490C)

G1, G2
2-TCB M22xLL1 (\$10T)
6-TCB M22xLL2 (\$10T)
4-TCB M22xLL3 (\$10T)
4-TCB M22xLL4 (\$10T)
4-TCB M22xLL5 (\$10T)
4-TCB M22xLL6 (\$10T)
6-TCB M22xLL7 (\$10T)
2-TCB M22xLL8 (\$10T)

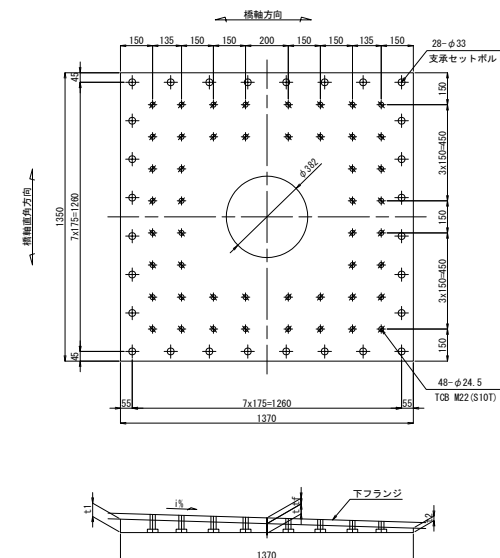
P1, P4
G1, G2



主桁下フランジ厚…tf
1-SOLE PL 1300xTx1320(SM490C)

G1, G2
6-TcB M22xLL1 (S10T)
4-TcB M22xLL2 (S10T)
4-TcB M22xLL3 (S10T)
4-TcB M22xLL4 (S10T)
4-TcB M22xLL5 (S10T)
4-TcB M22xLL6 (S10T)
4-TcB M22xLL7 (S10T)
6-TcB M22xLL8 (S10T)

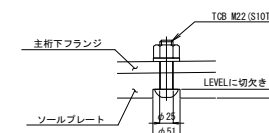
P2, P3
G1, G2

主桁下フランジ厚…tf
1-SOL F Pl 1350xTx1370(SM490C)

G1, G2
8-TcB M22xLL1 (S10T)
8-TcB M22xLL2 (S10T)
4-TcB M22xLL3 (S10T)
4-TcB M22xLL4 (S10T)
4-TcB M22xLL5 (S10T)
4-TcB M22xLL6 (S10T)
8-TcB M22xLL7 (S10T)
8-TcB M22xLL8 (S10T)

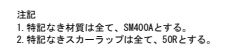
		中心厚		左厚	右厚	材料種	下方向け型		ポルトス長							
		t	t1	t2	t3		t4	t5	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7	LL8
S1	G1	3.001	54	71.9	36.1	74	27	100	100	95	90	90	80	80	80	70
	G2	2.999	54	71.8	36.2	74	27	100	100	95	90	90	80	80	80	70
P1	G1	3.001	56	75.8	36.2	78	47	125	120	115	115	115	105	100	100	95
	G2	2.999	56	75.8	36.2	78	47	125	120	115	115	115	105	100	100	95
P2	G1	3.001	57	77.6	36.4	80	41	120	115	115	110	110	100	100	95	90
	G2	2.999	57	77.5	36.5	80	41	120	115	115	110	110	100	100	95	90
P3	G1	3.001	57	77.6	36.4	80	49	130	125	120	115	115	105	100	100	95
	G2	2.999	57	77.5	36.5	80	49	130	125	120	115	115	105	100	100	95
P4	G1	3.001	58	78.6	36.2	78	56	135	130	125	120	120	110	105	100	95
	G2	2.999	58	78.5	36.2	78	56	135	130	125	120	120	110	105	100	95
S2	G1	2.853	53	70.0	36.0	72	27	100	95	95	90	90	80	80	80	70
	G2	2.853	53	70.0	36.0	72	27	100	95	95	90	90	80	80	80	70

座ぐり孔詳細 S=1:10

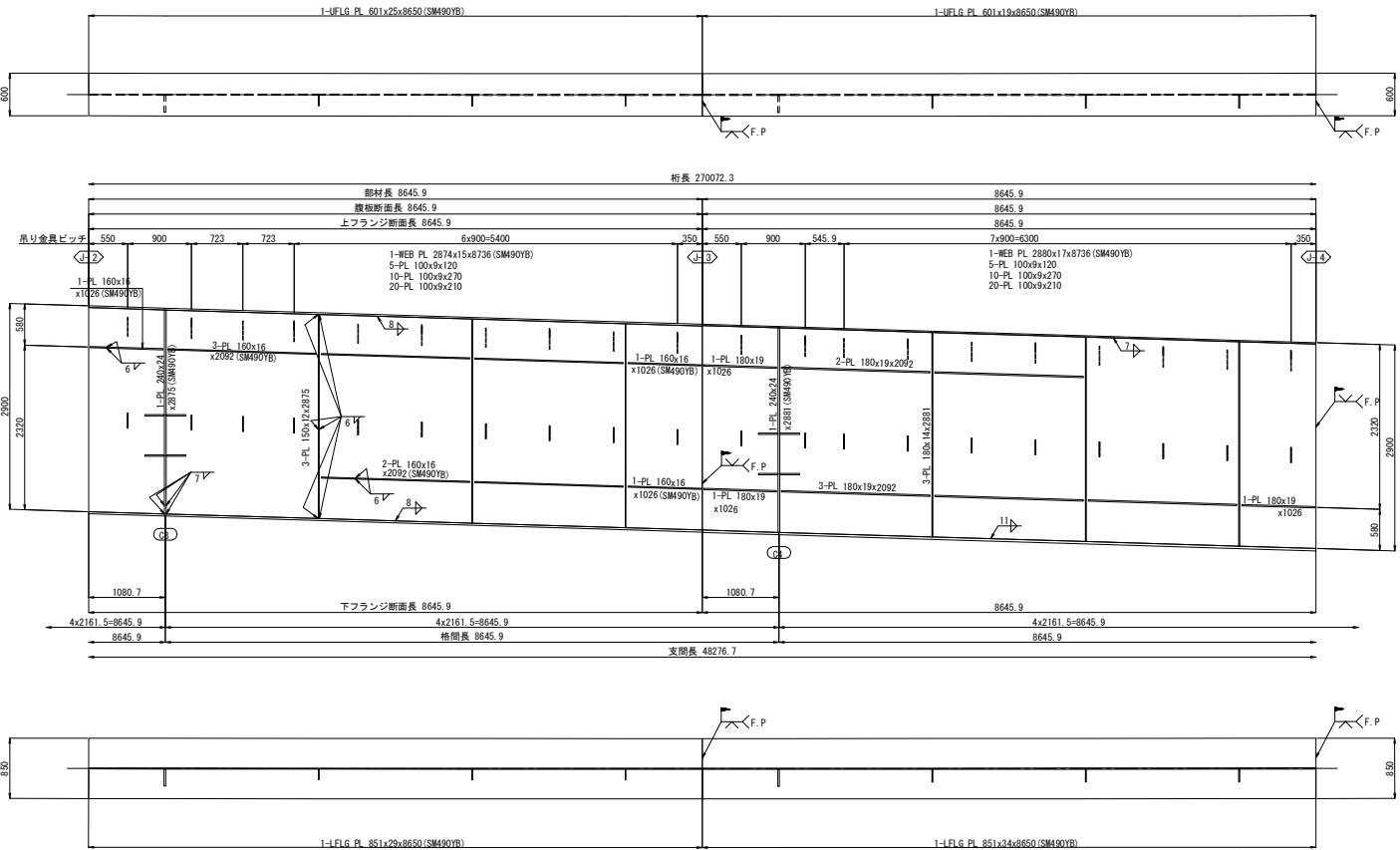


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

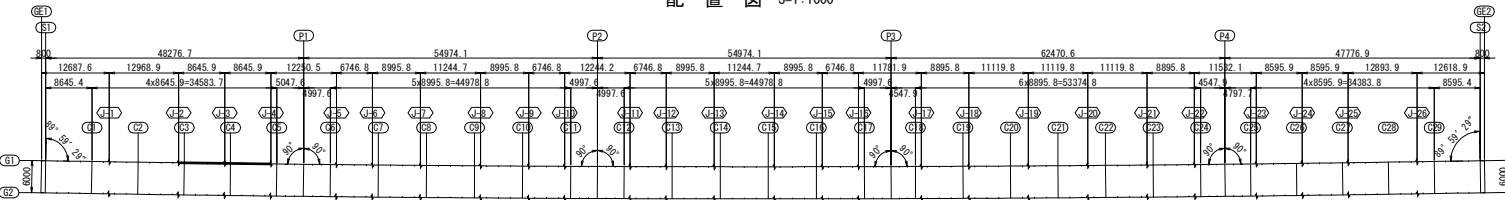
	道 東 自 動 車 道 車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
図面の種類	車内橋(下り線) 共通詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 高田工事業部		



道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線)		
	主桁G1 (その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構造研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

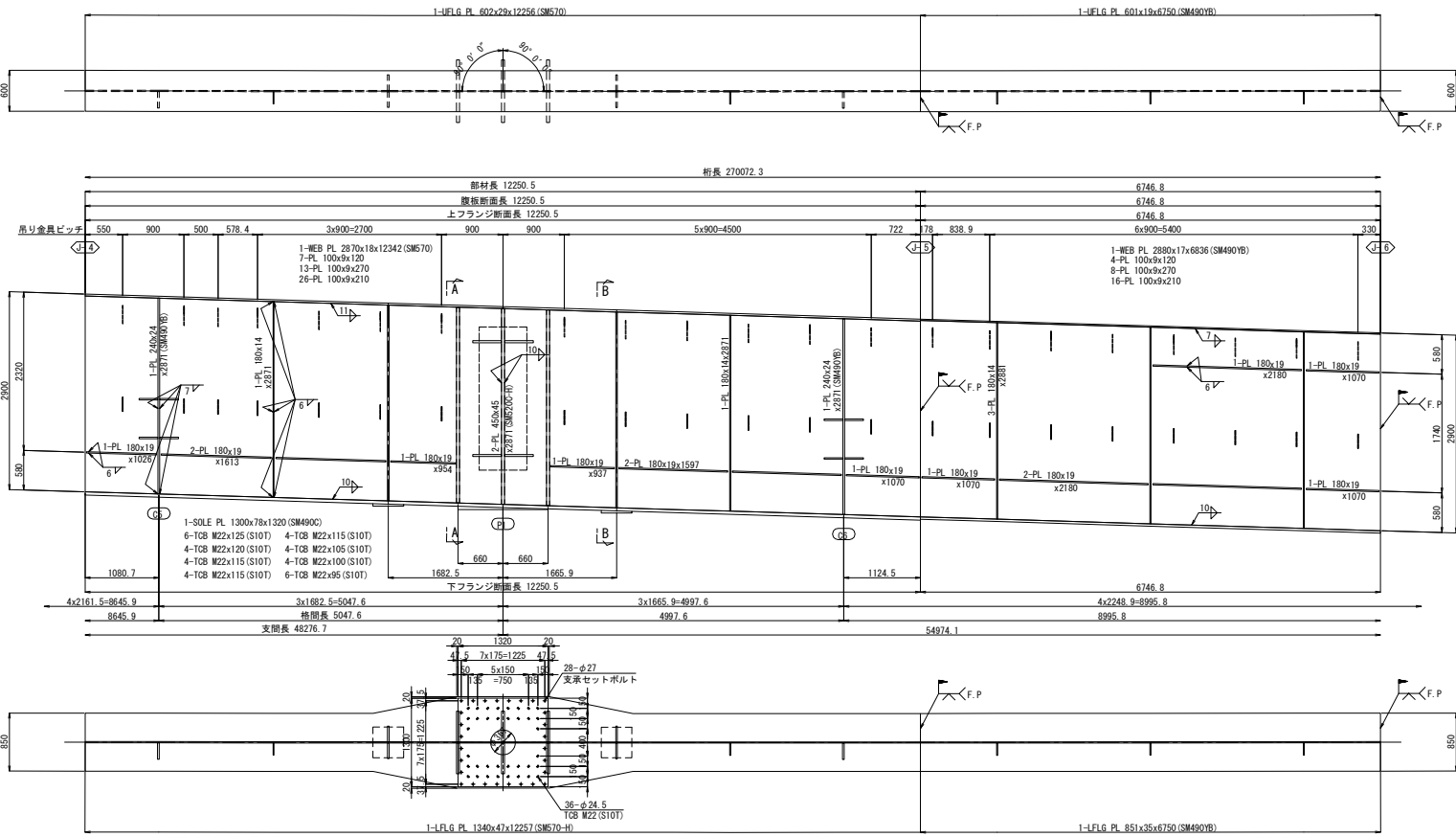


配置図 S=1:1000

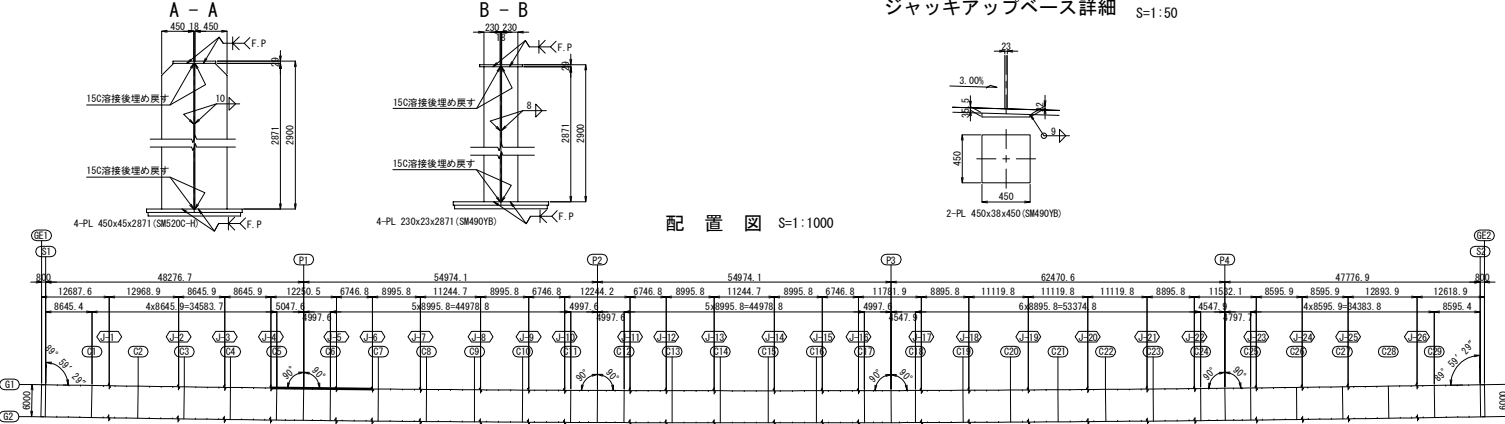


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	主桁G1(その2)		
	串内橋(下り線)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

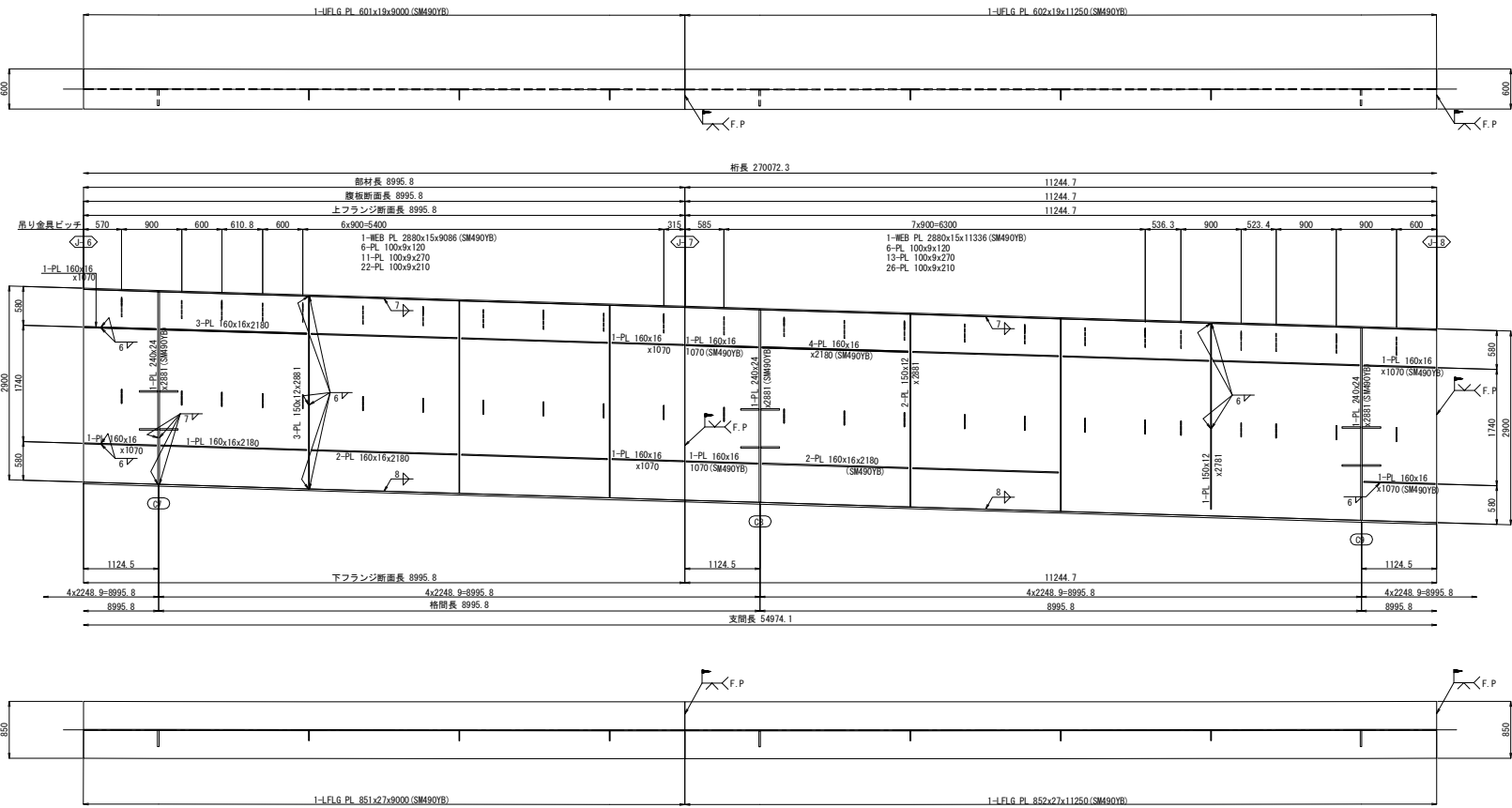


ジャッキアップベース詳細 S=1:50

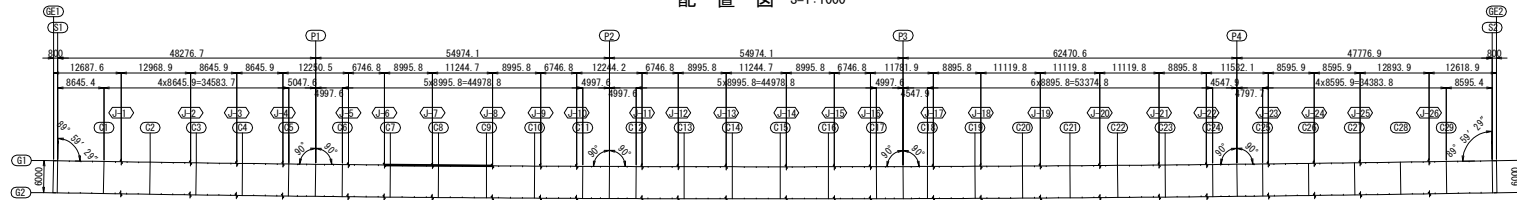


道 交 自 動 車 道
串 内 橋 (下 り 線)
主 桁 G1 (其 の 3)

縮 尺	図 示	図 面 番 号	15 / 96
設計 企 業 名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施 工 企 業 名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		
事務所 名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

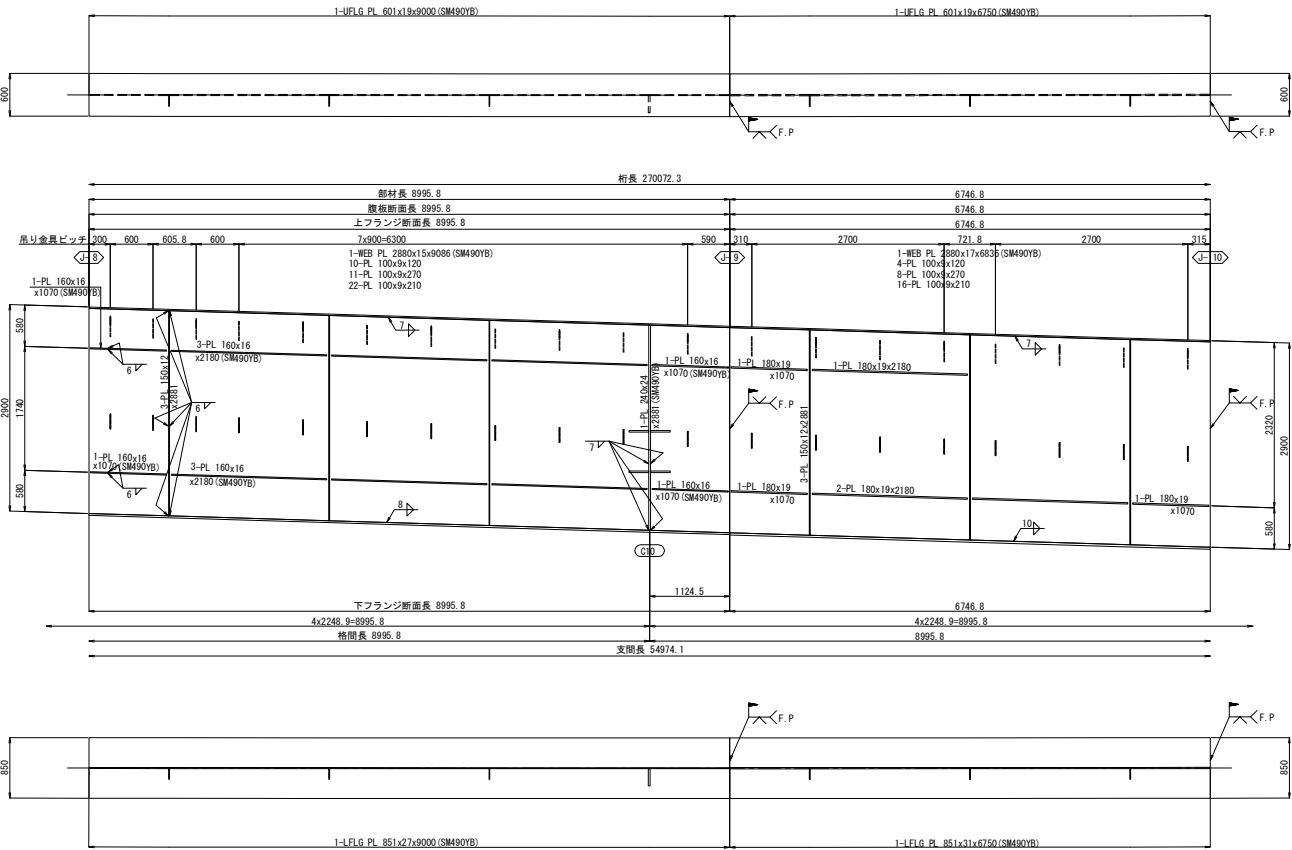


配置図 S=1:1000

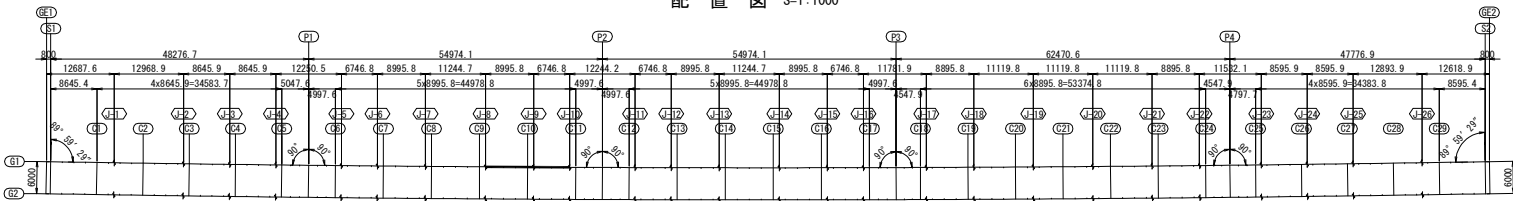


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G1(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

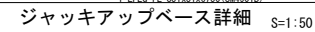


配置図 S=1:1000

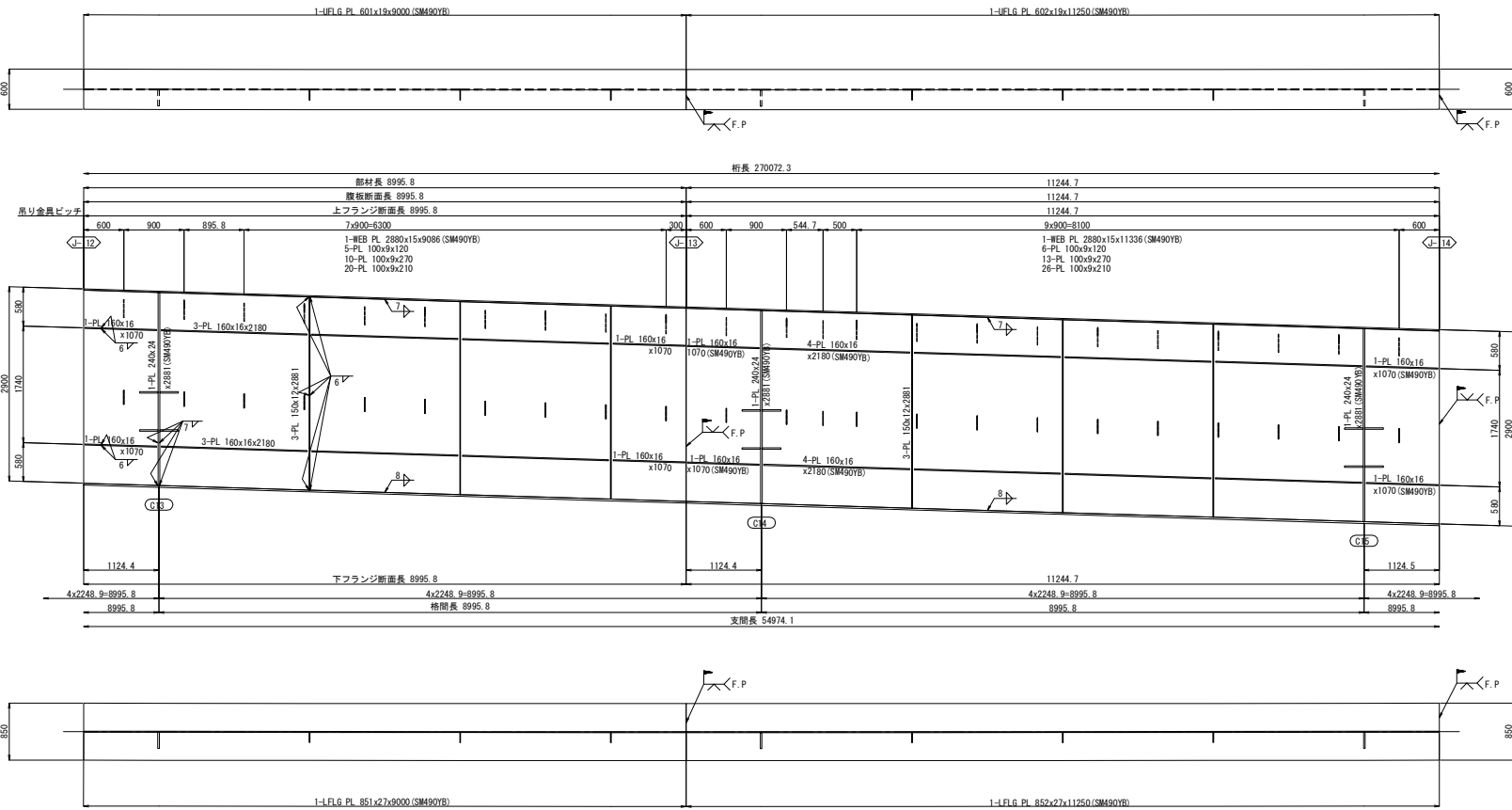


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

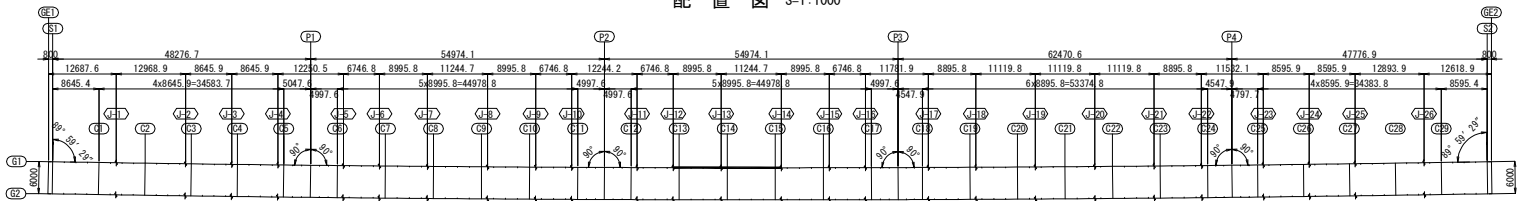
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	17 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 串内橋(鋼上歩工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その6)		
縮尺	図示	図面番号	18 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

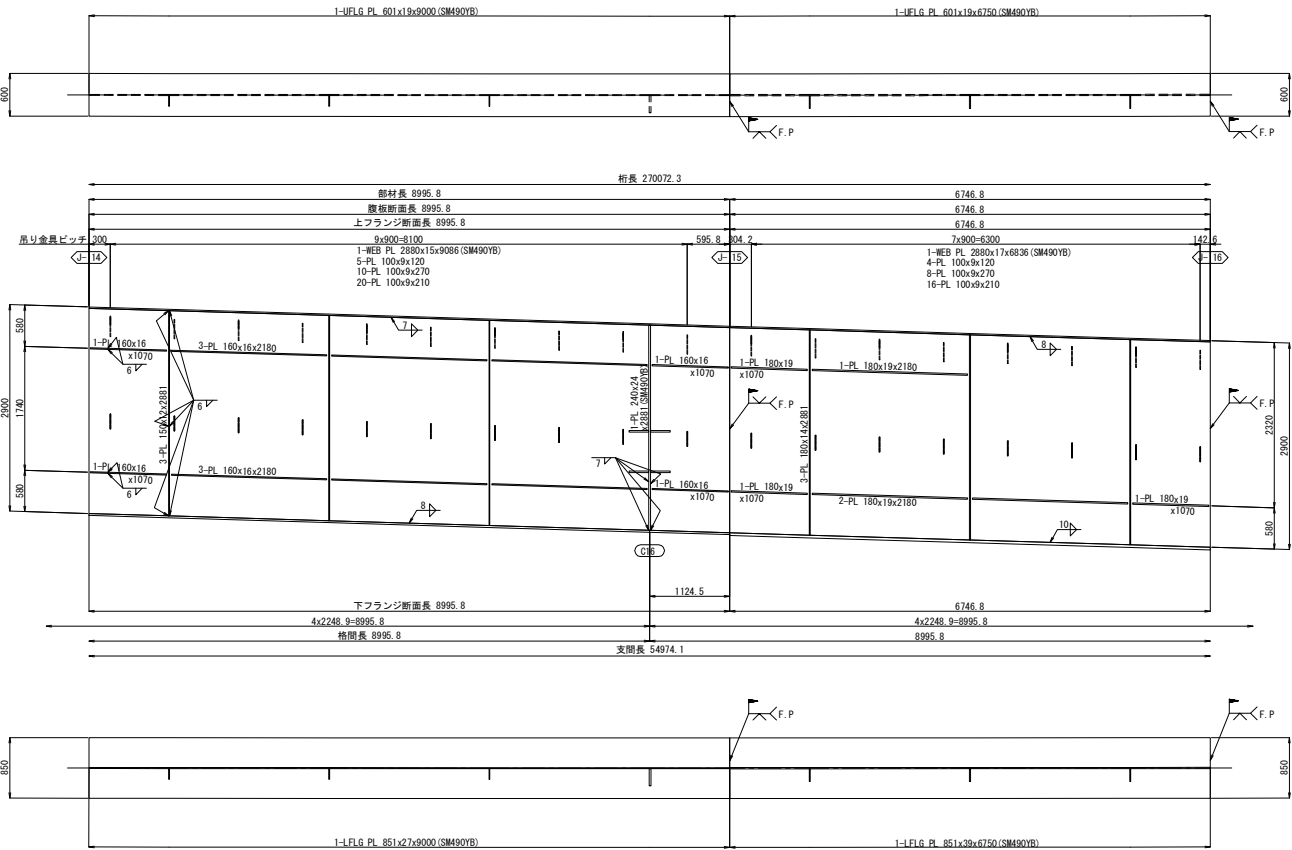


配置図 S=1:1000

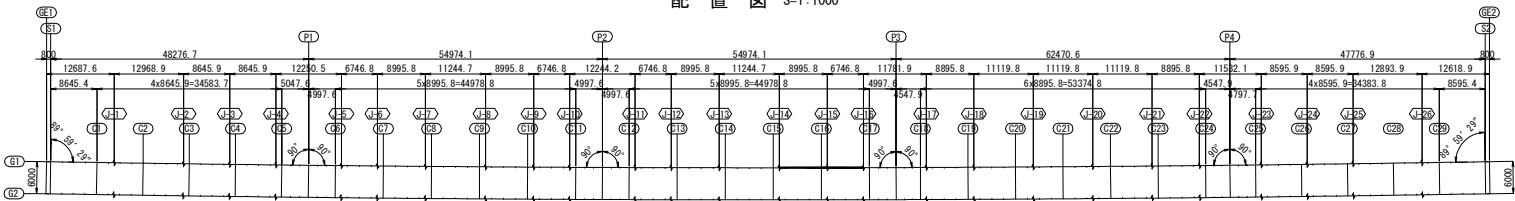


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	19 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

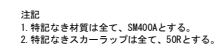
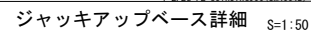


配置図 S=1:1000



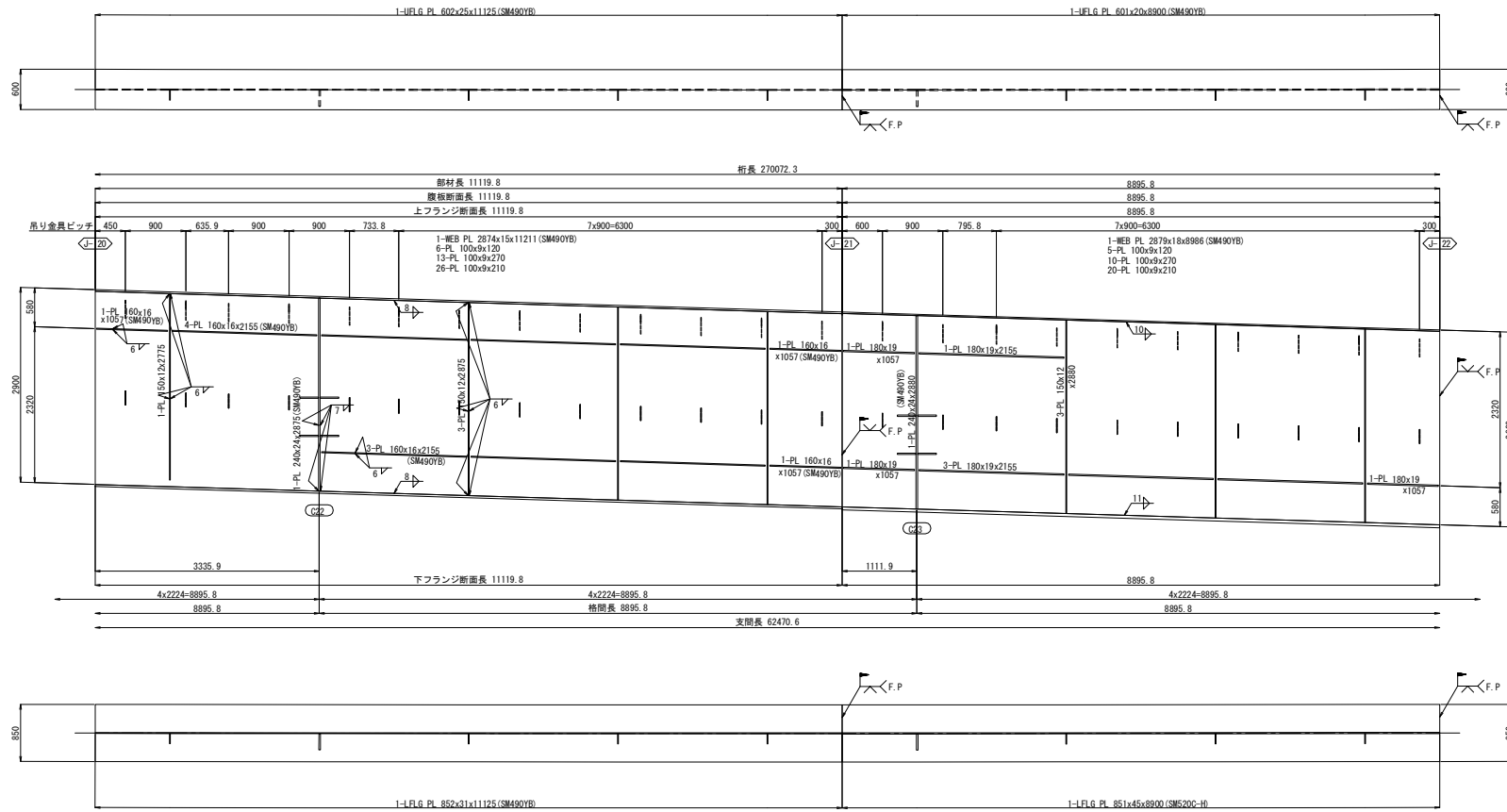
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G1(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	20 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

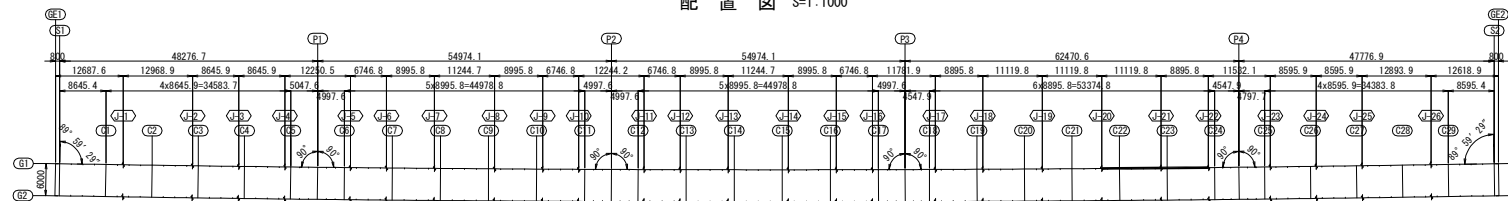


道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G1(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	21 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 主桁G1(その11) S=1:75

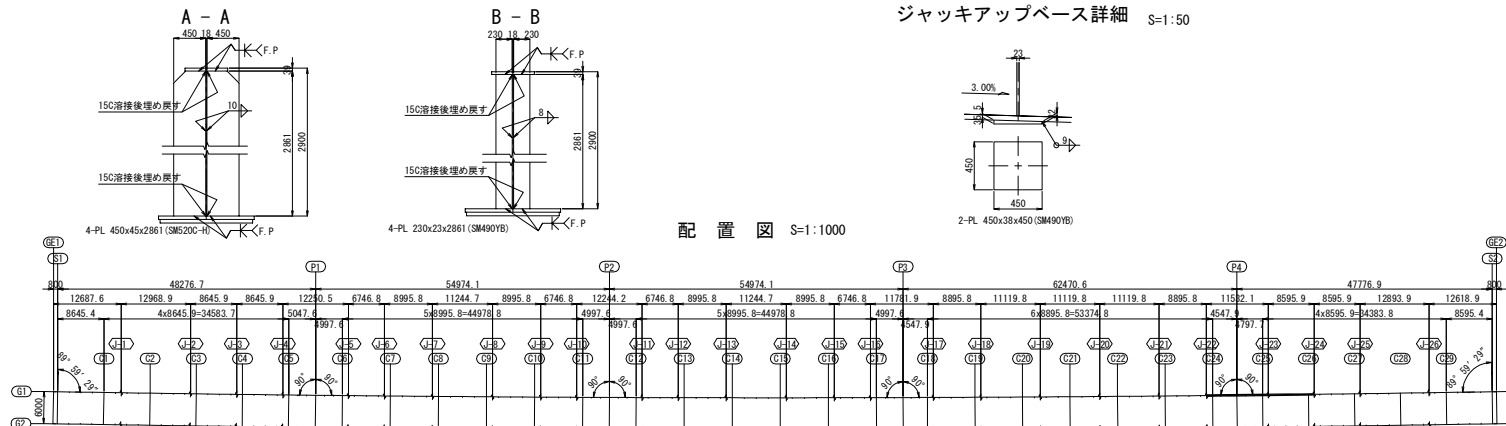
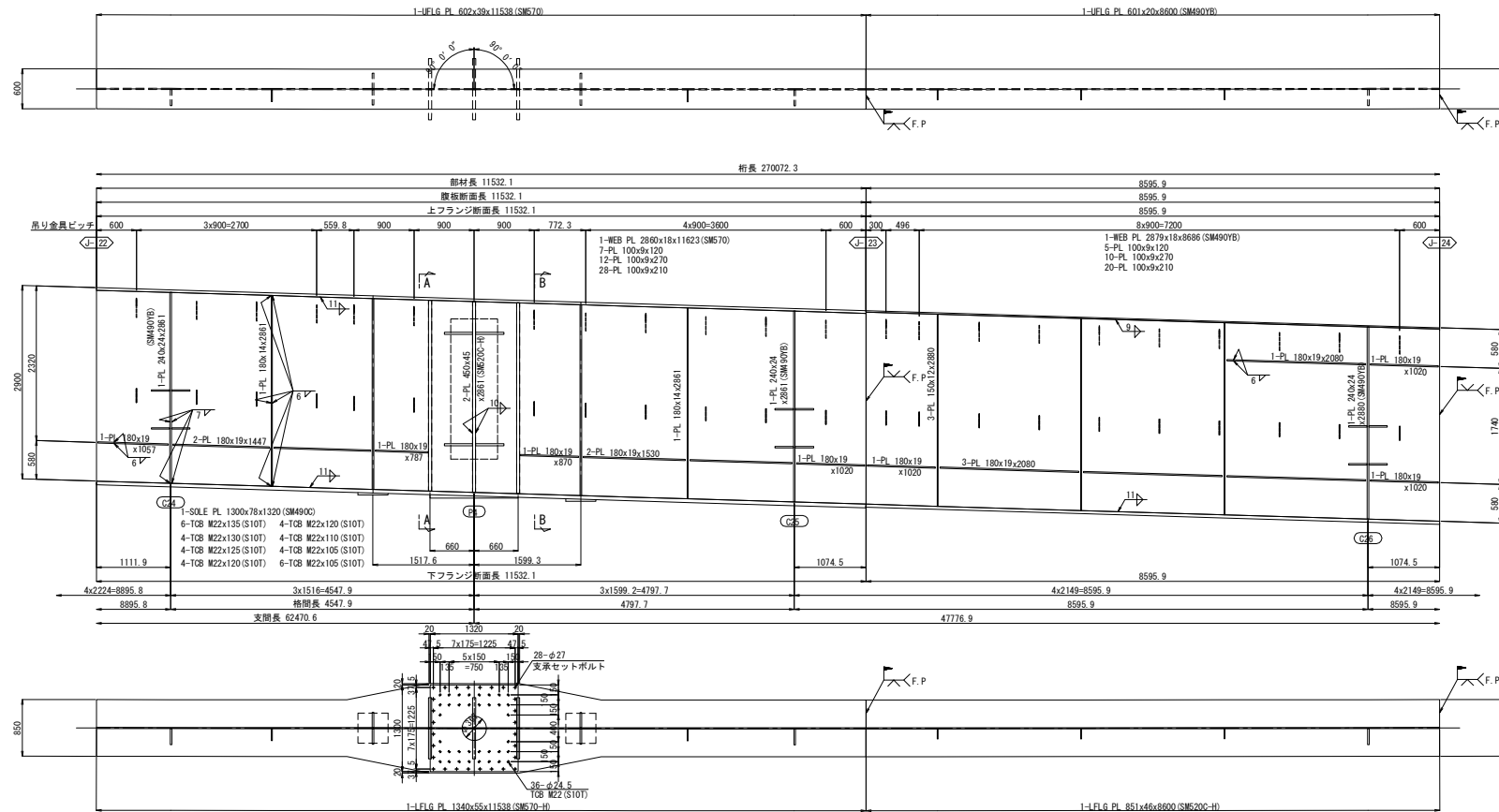


配置図 S=1:1000



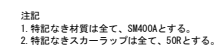
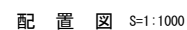
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	23 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

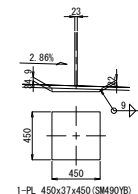
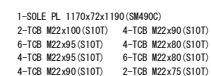


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

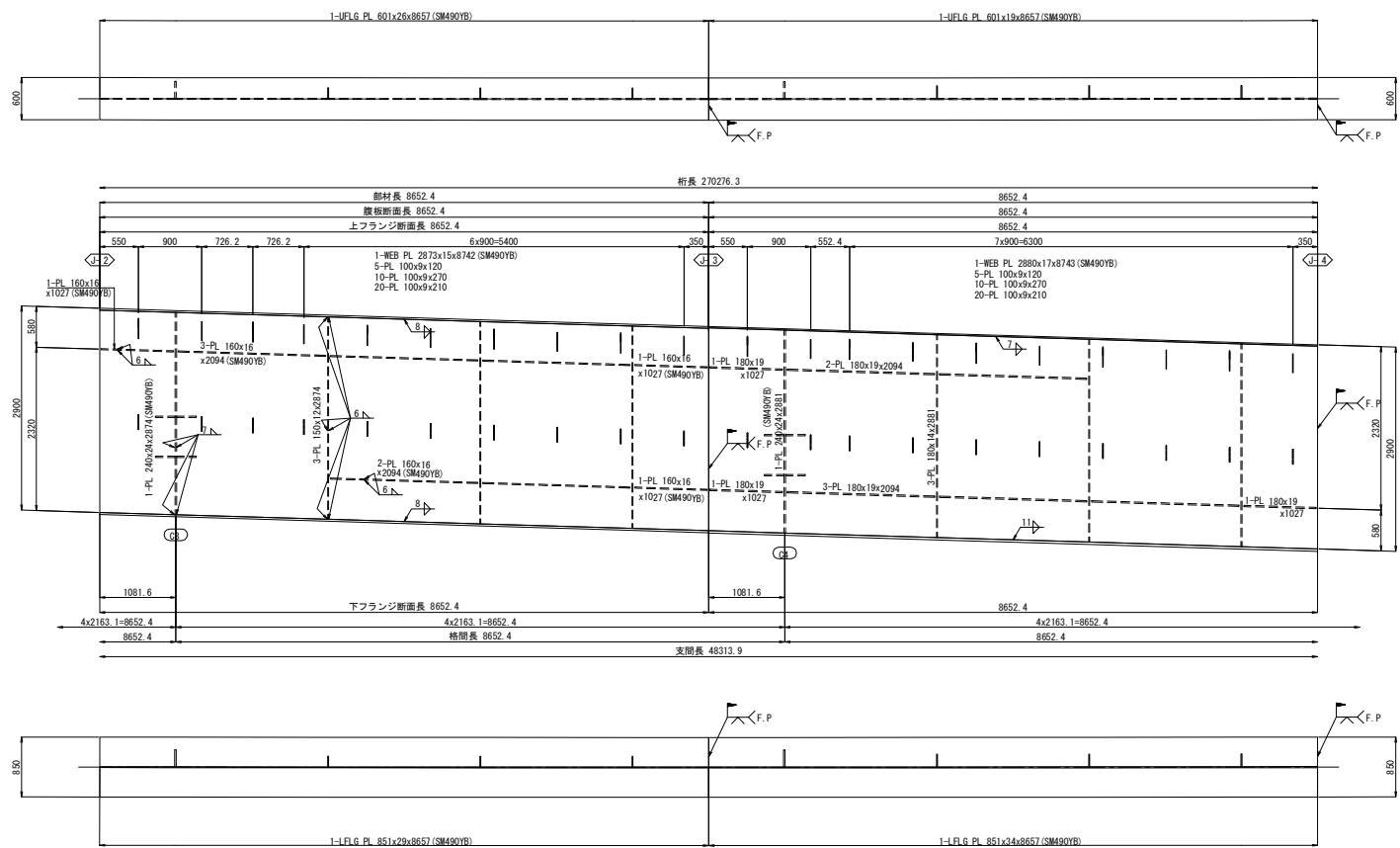
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	主桁G1(その12)		
縮 尺	図 示	図面番号	24 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



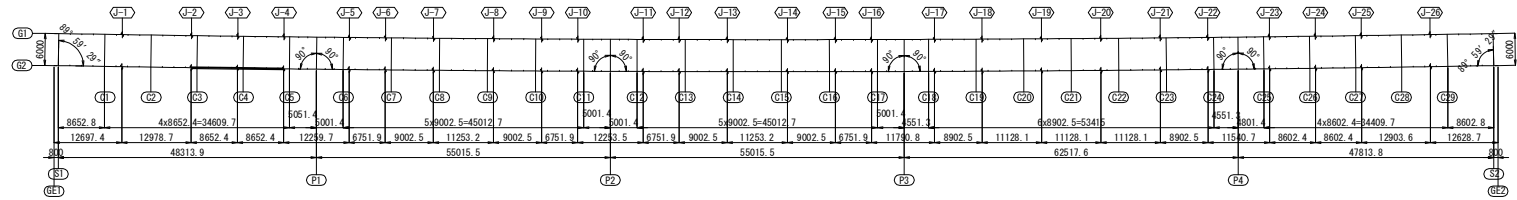
道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G1 (その13)			
縮 尺	図 示	図面番号	25 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工 事)			
図面の種類	串内橋(下り橋) 主桁G1(その14)		
縮 尺	図 示	図面番号	26 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

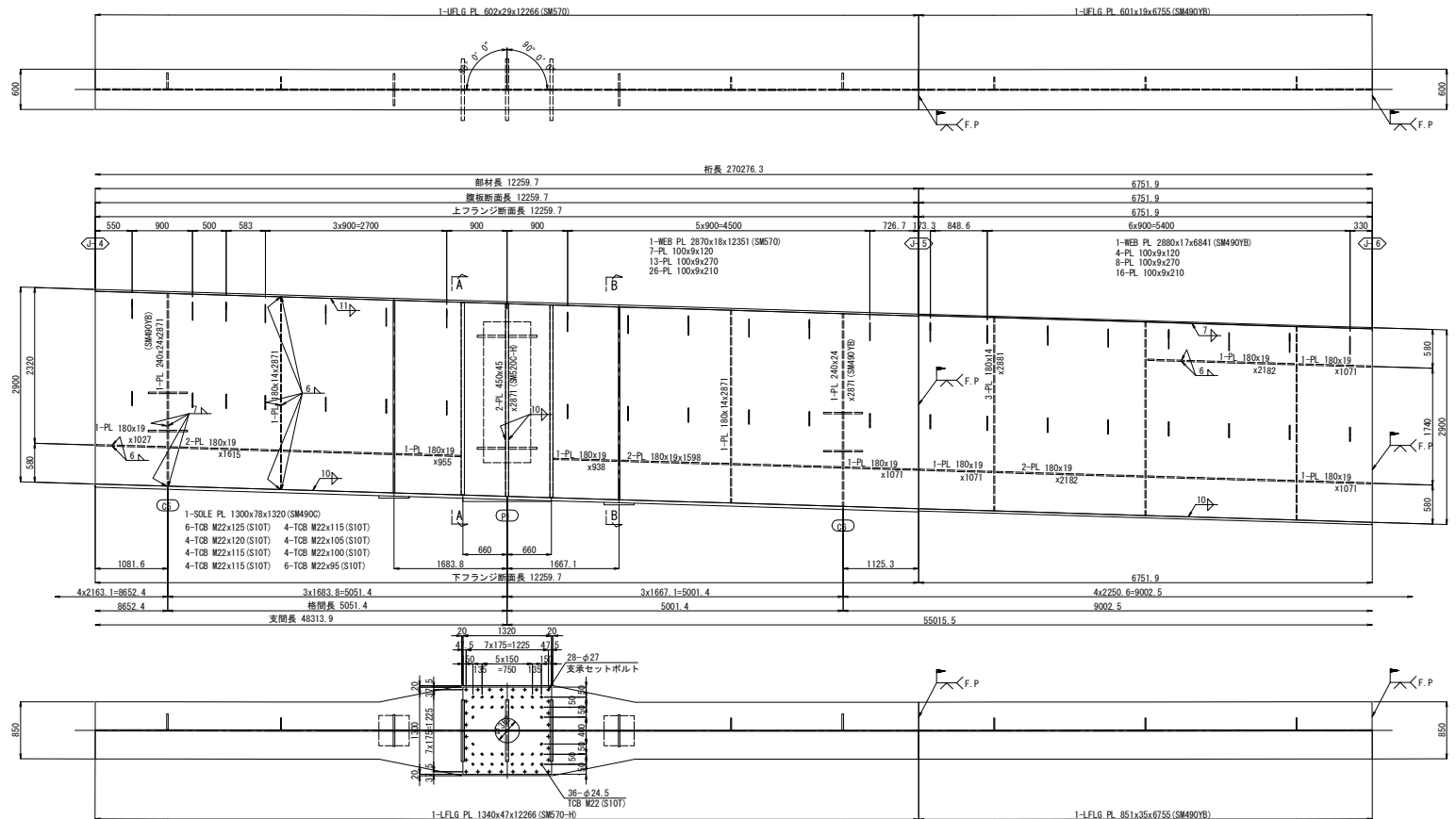


配置図 S=1:1000

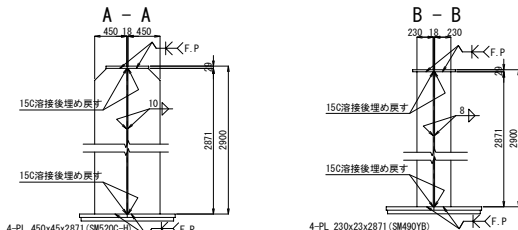


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

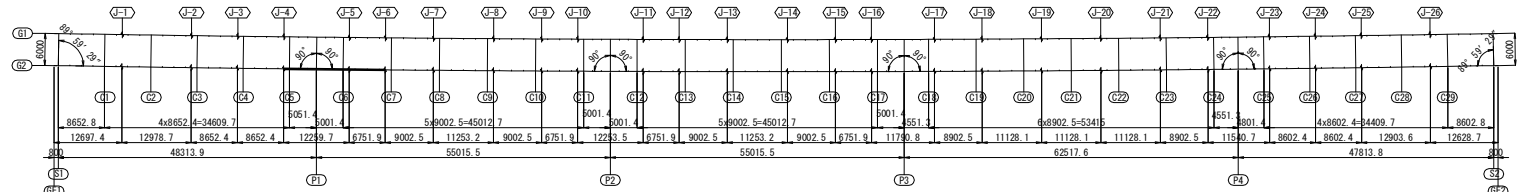
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	主桁G2 (その2)		
	串内橋(下り線)		
縮 尺	図 示	図面番号	28 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

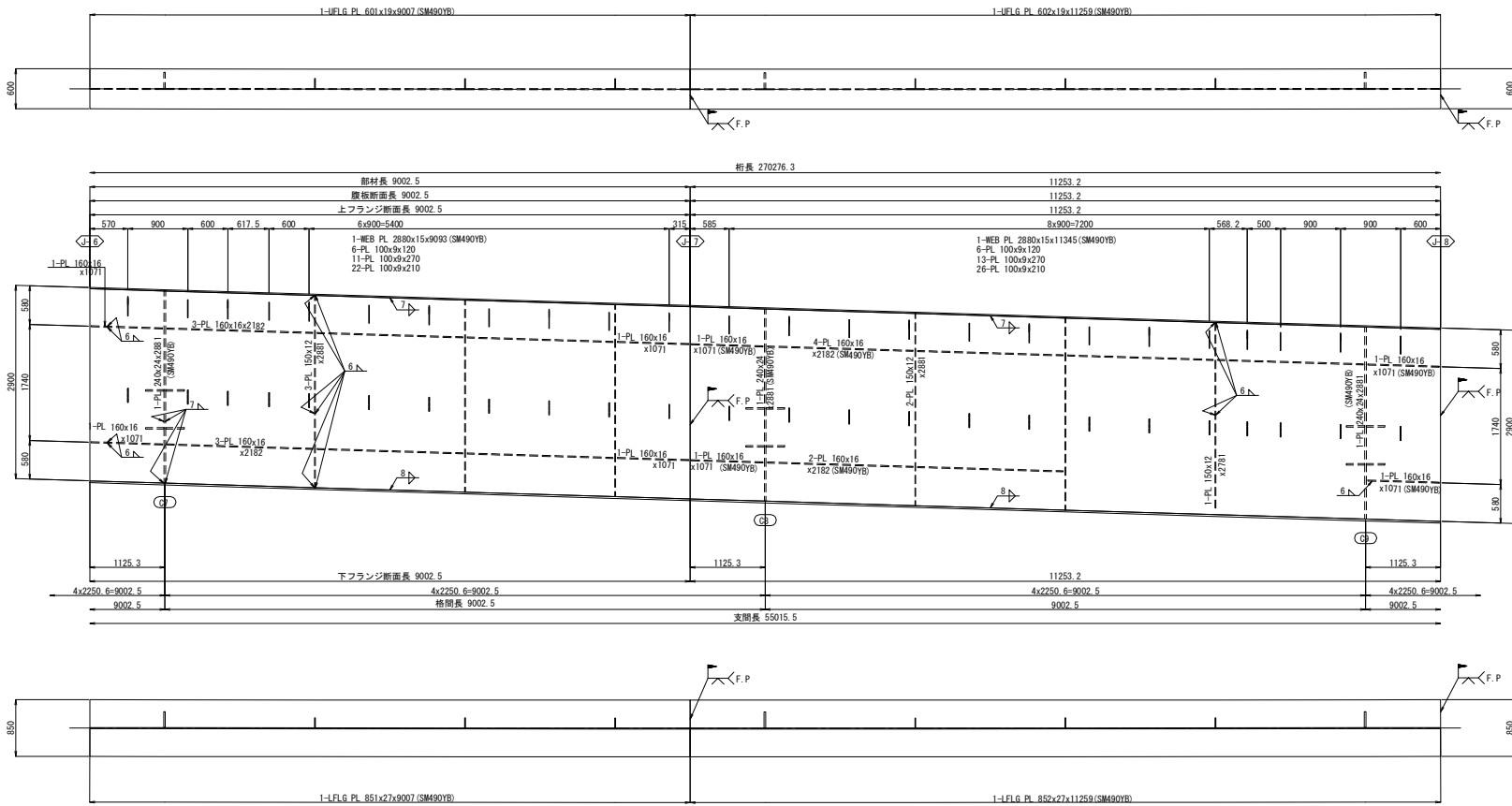


配置図 S=1:1000

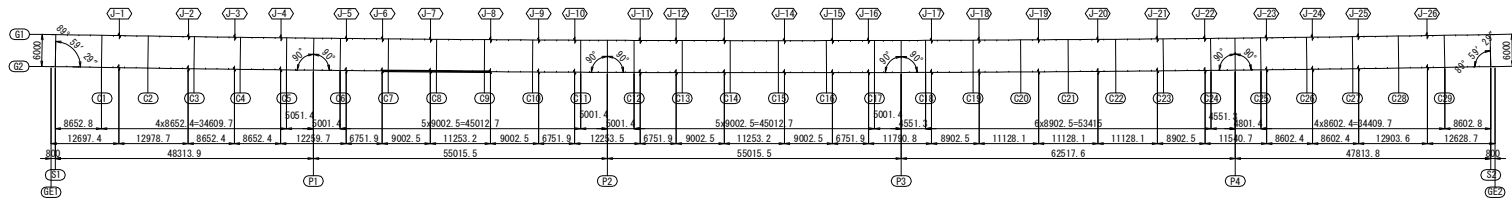


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
断面の種類	主桁G2(下り線)		
	主桁G2(その3)		
橋 尺	図 示	図面番号	29 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

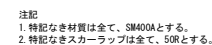
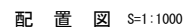


配置図 S=1:1000

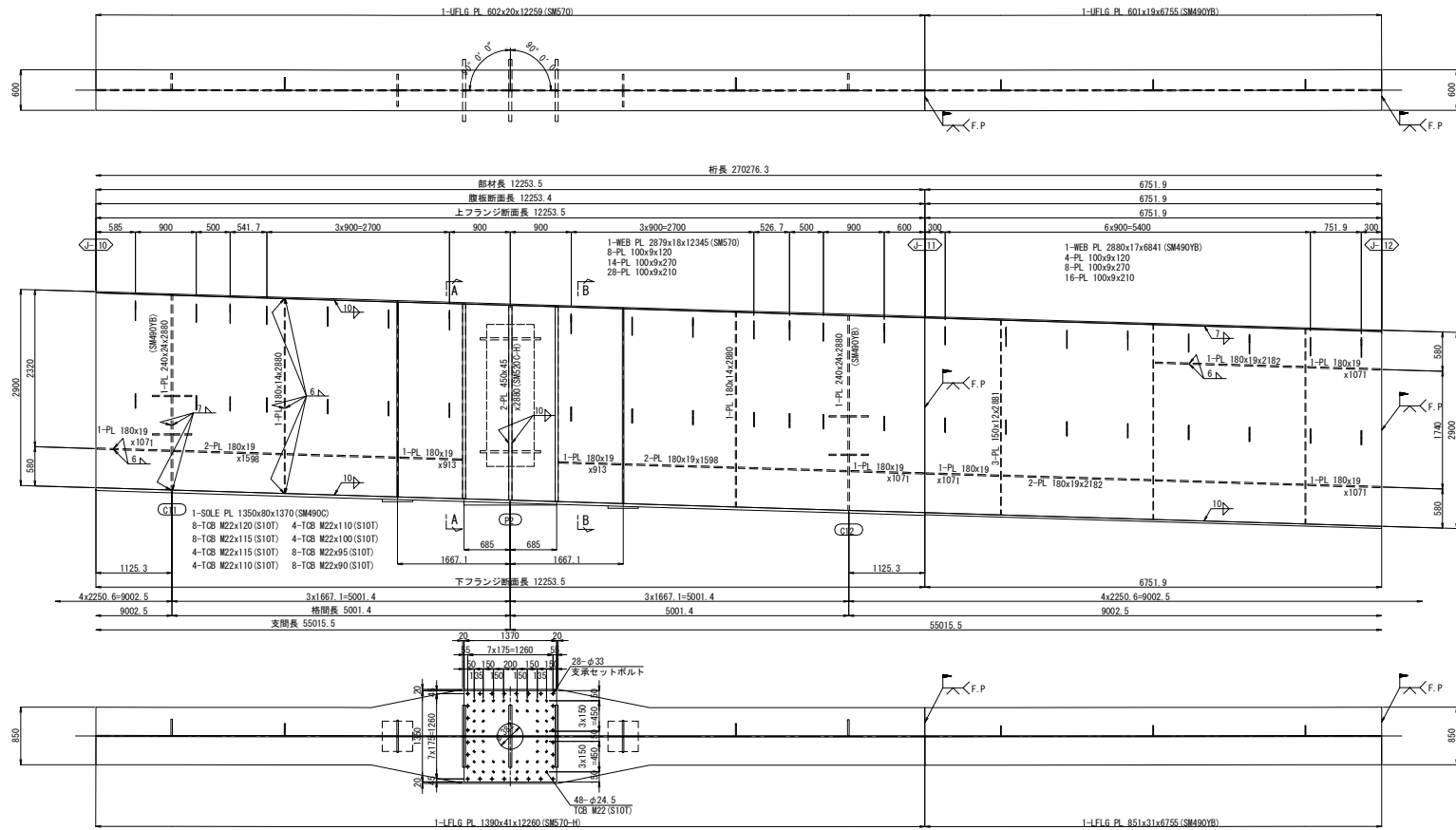


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

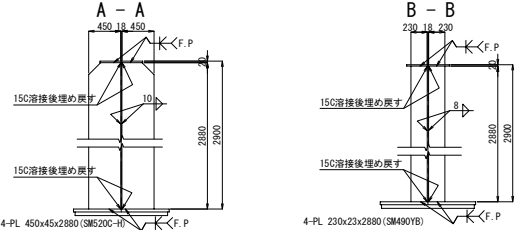
道交自動車道 串内橋(鋼上工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その4)		
縮尺	図示	図面番号	30 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



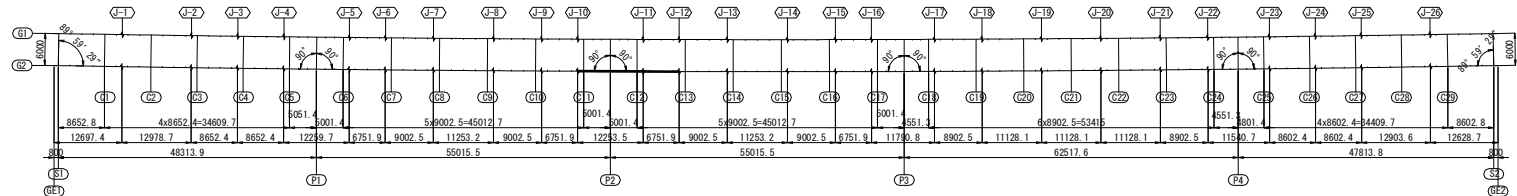
道 東 自 動 車 道 車 内 横 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内横(下り線) 主桁G2 (その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	31 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋樑研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

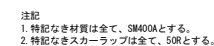


配置図 S=1:1000

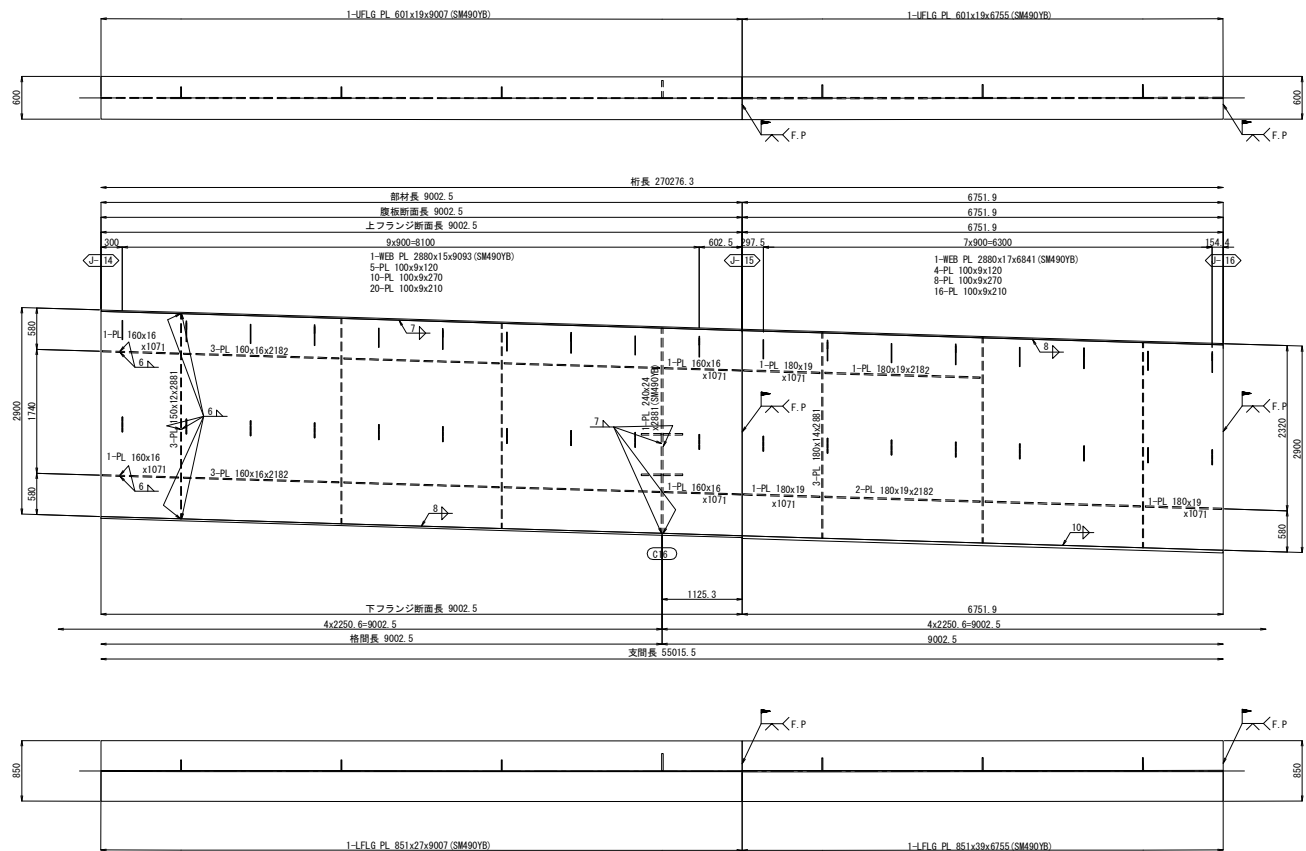


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

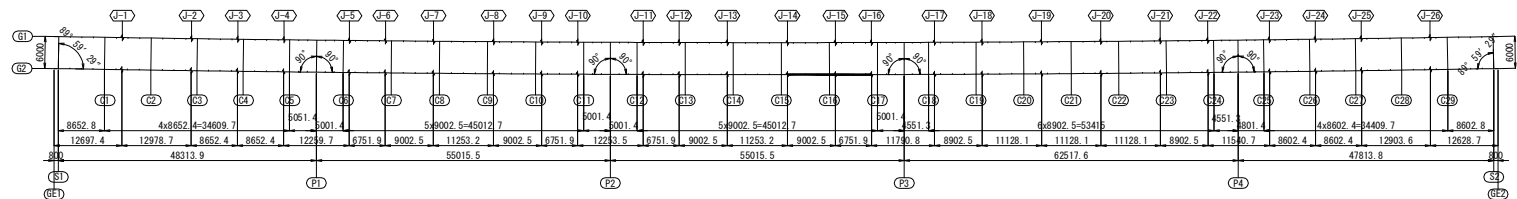
道 交 自 動 車 道	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事
断面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その6)
縮 尺	図 示
図 示	図 面 番 号 32 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所



道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線)		
	主桁G2(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

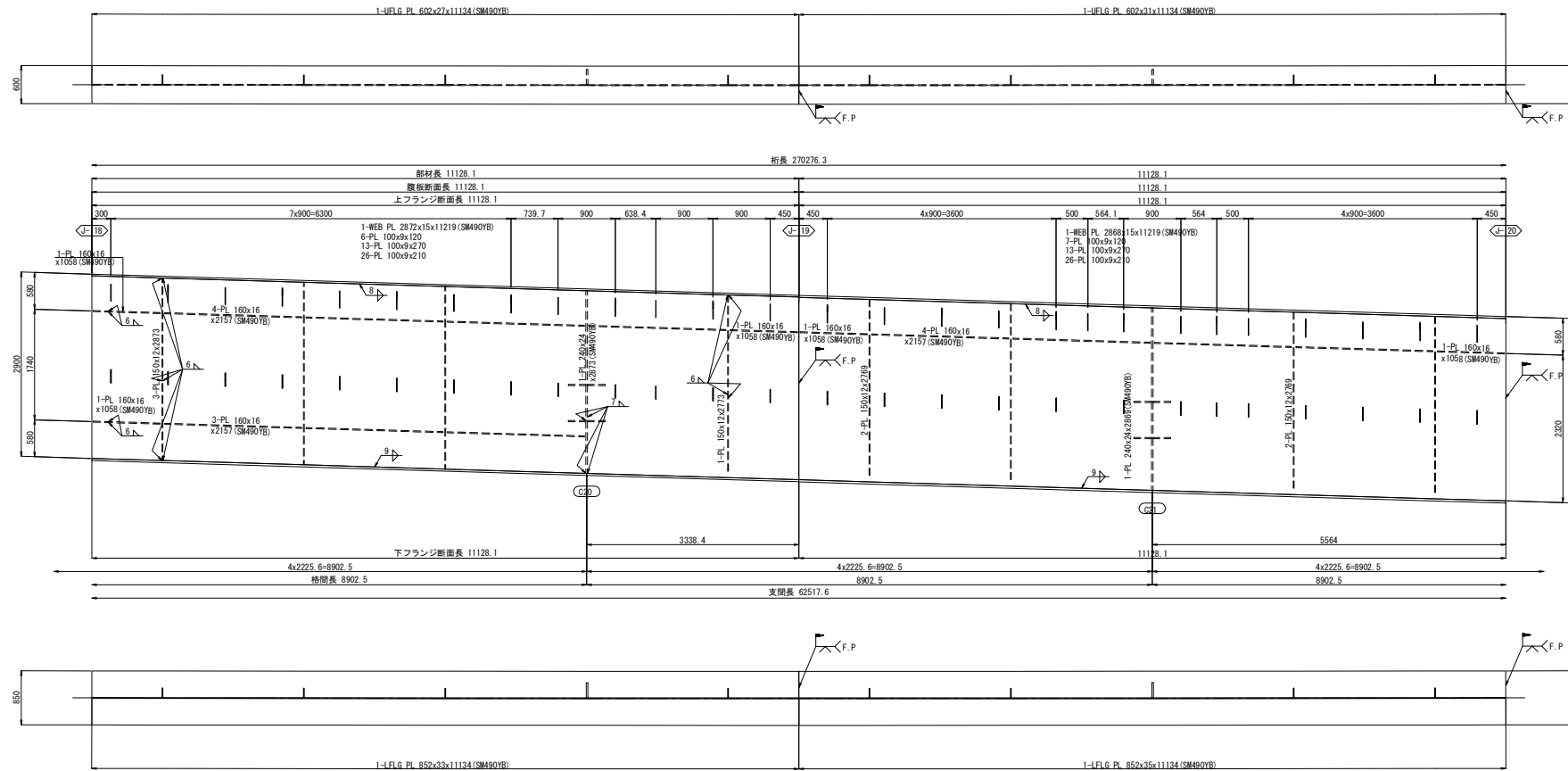


配置図 S=1:1000

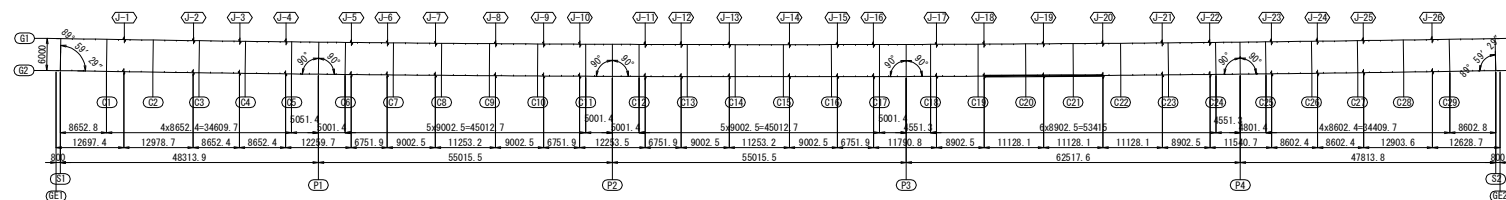


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Kとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その8)		
縮尺	図示	図面番号	34 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

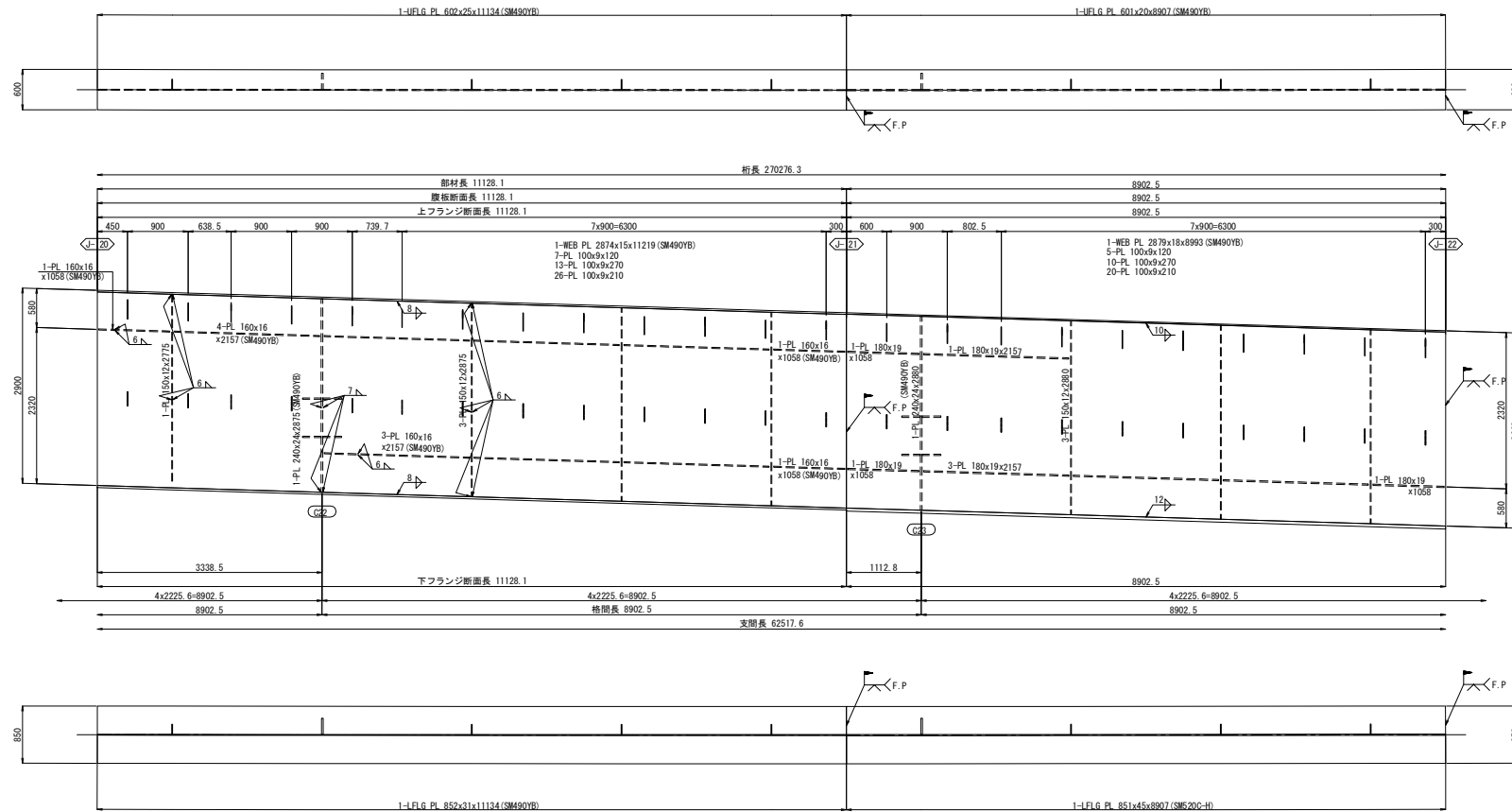


配置図 S=1:1000

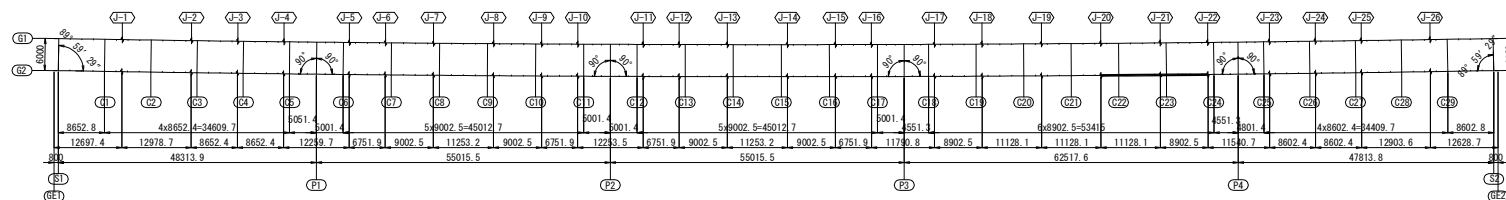


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Kとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その10)		
縮 尺	図 示	図面番号	36 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

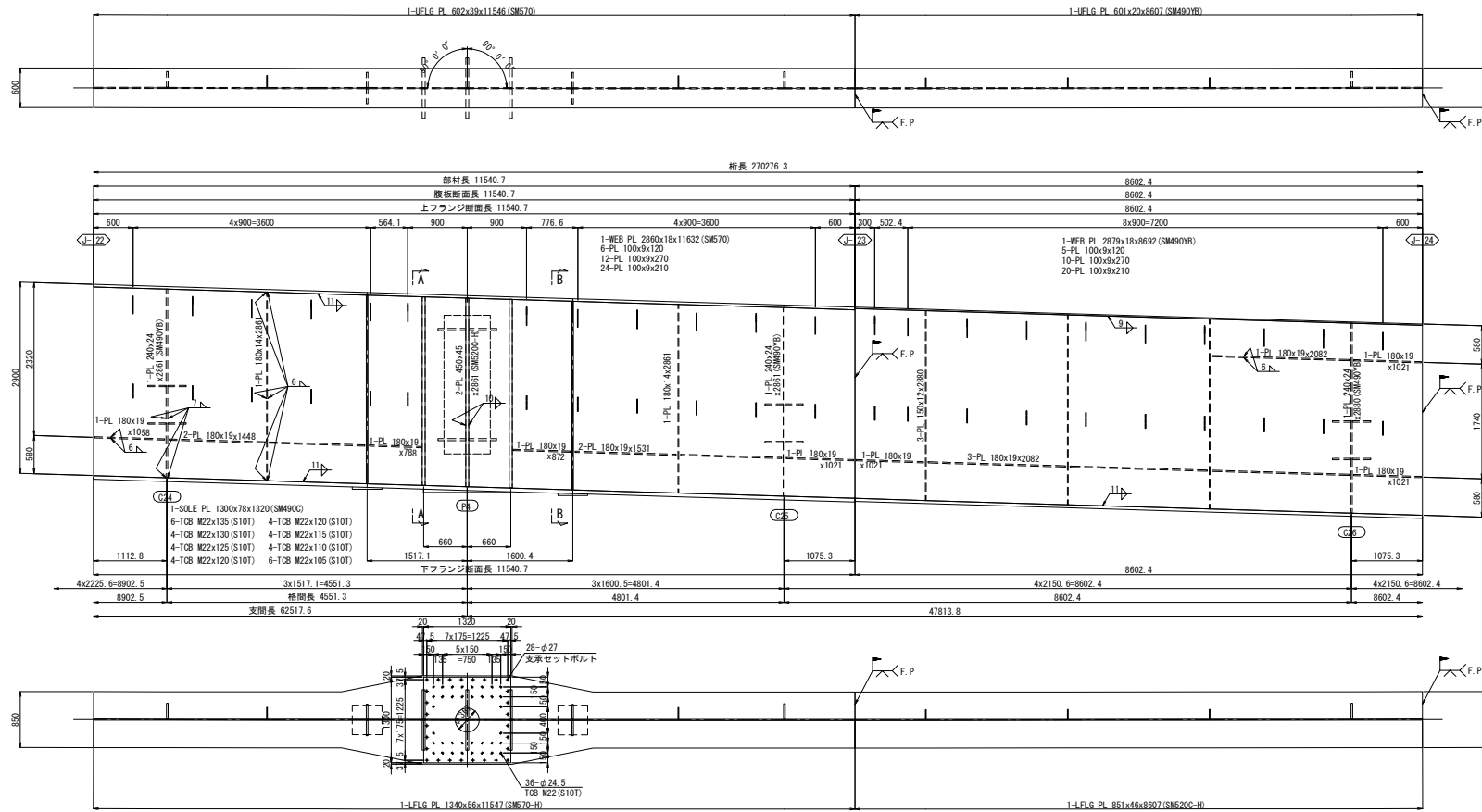


配置図 S=1:1000

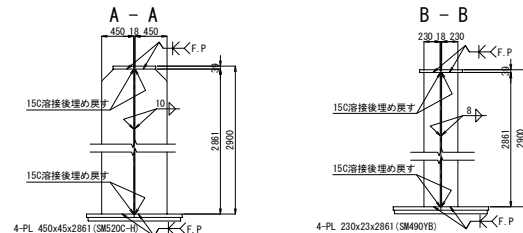


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

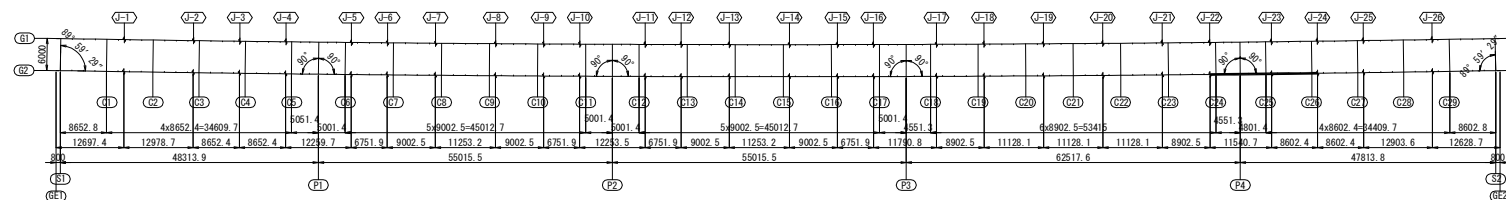
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

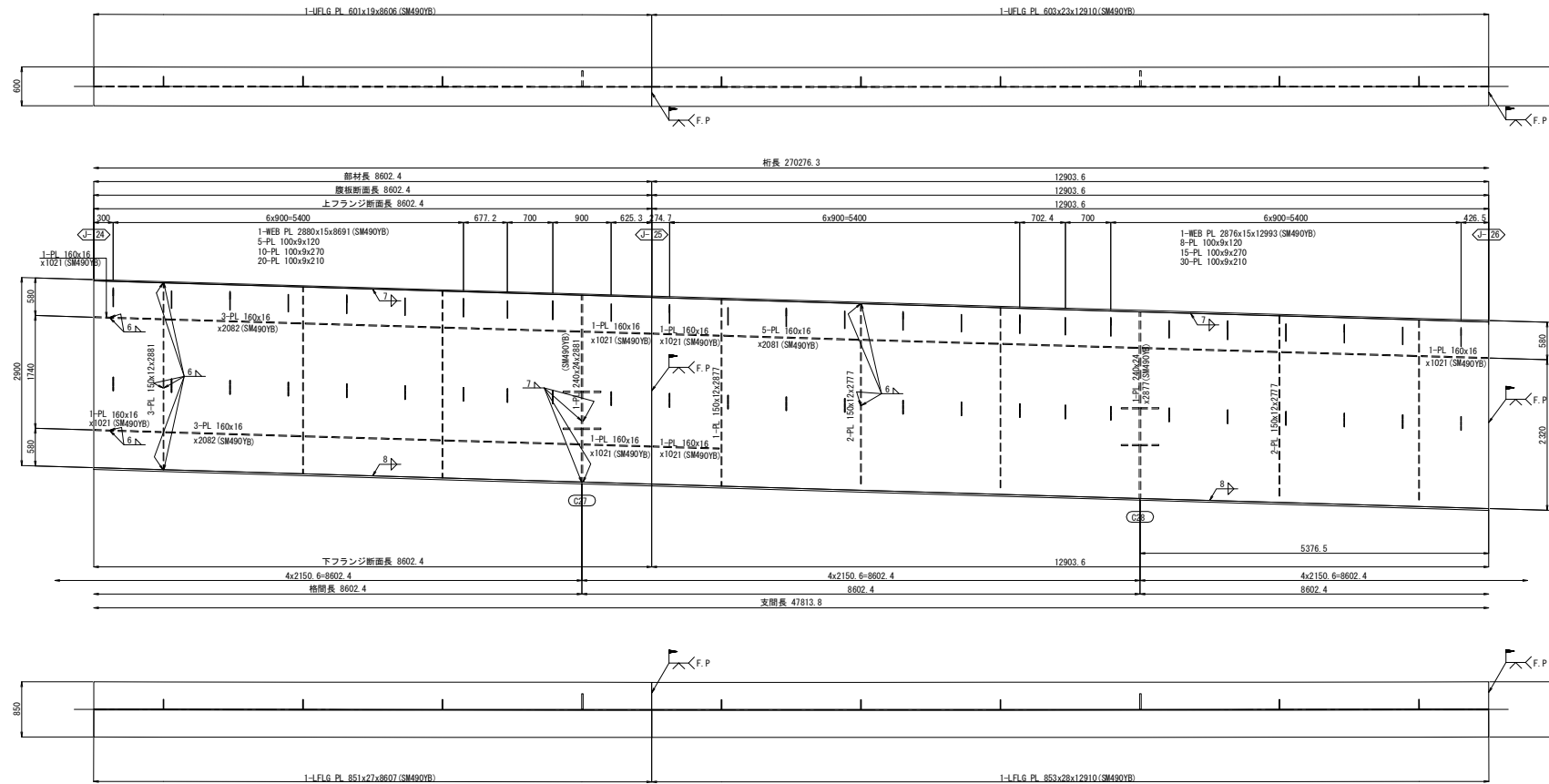


配置図 S=1:1000

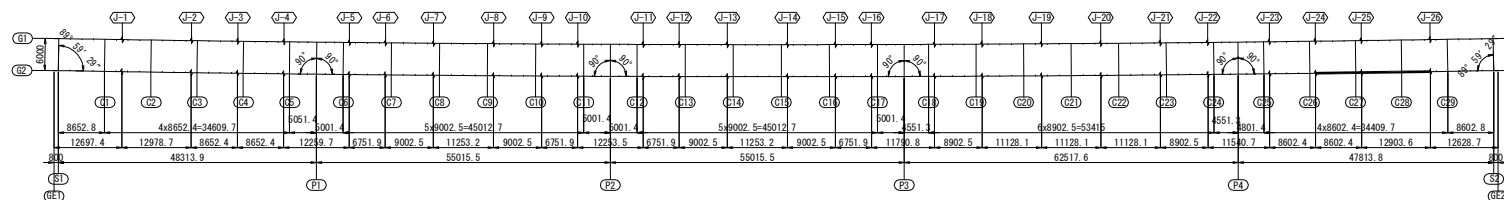


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーアップは全て、50Rとする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その12)		
縮 尺	図 示	図面番号	38 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

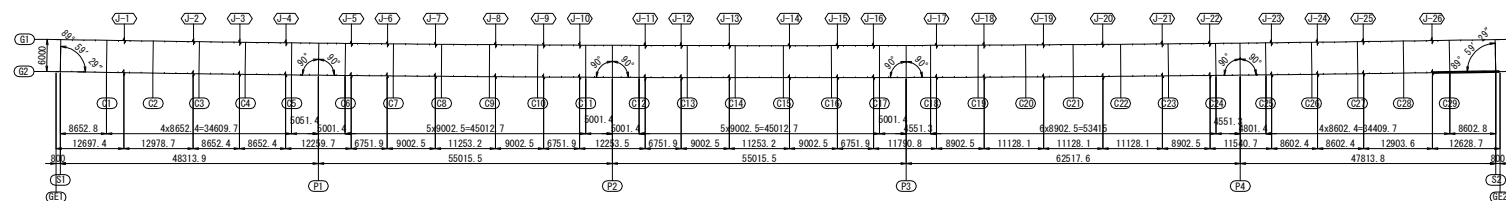


配置図 S=1:1000



注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

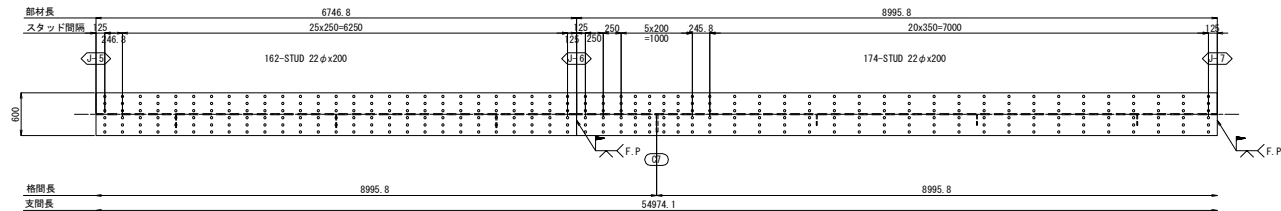
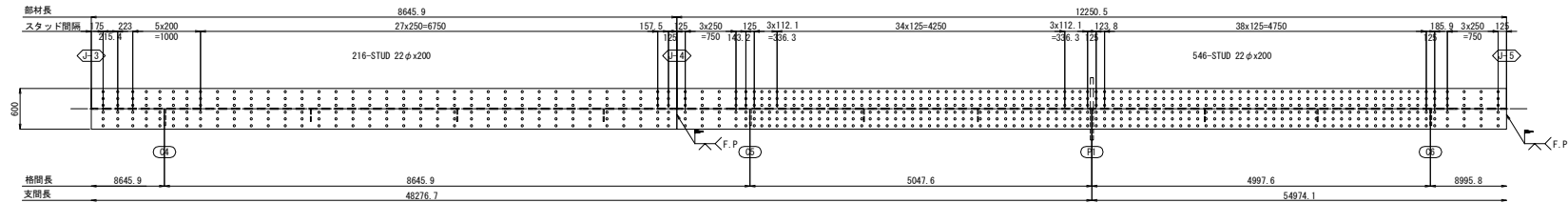
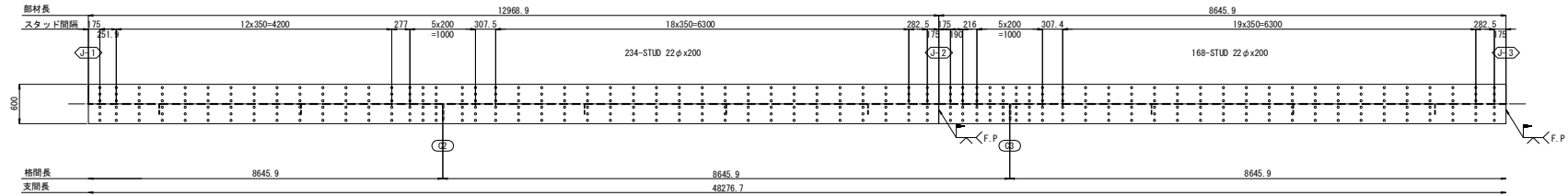
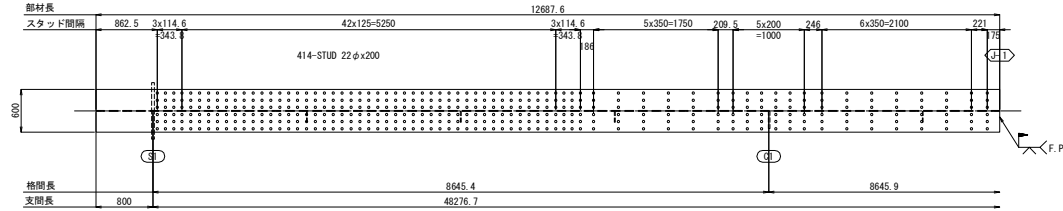
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その13)		
縮 尺	図 示	図面番号	39 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G2 (その14)			
縮 尺	図 示	図面番号	40 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その1) S=1:75

G1(1/4)

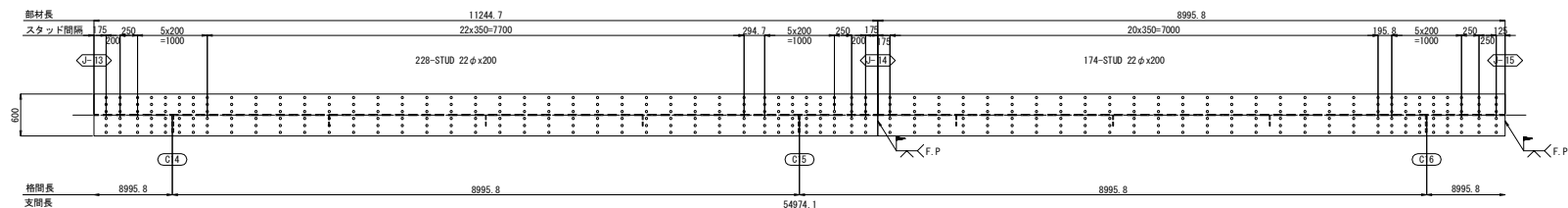
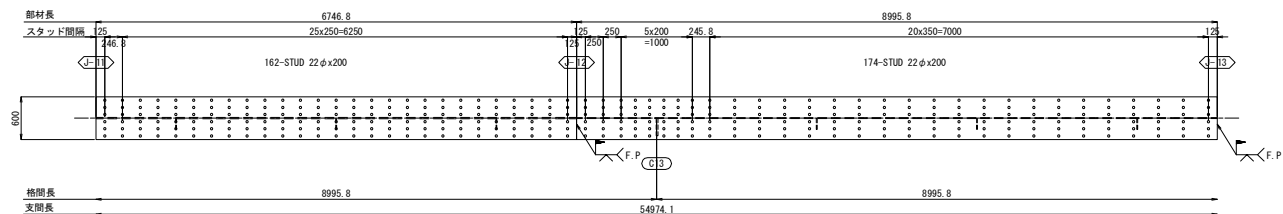
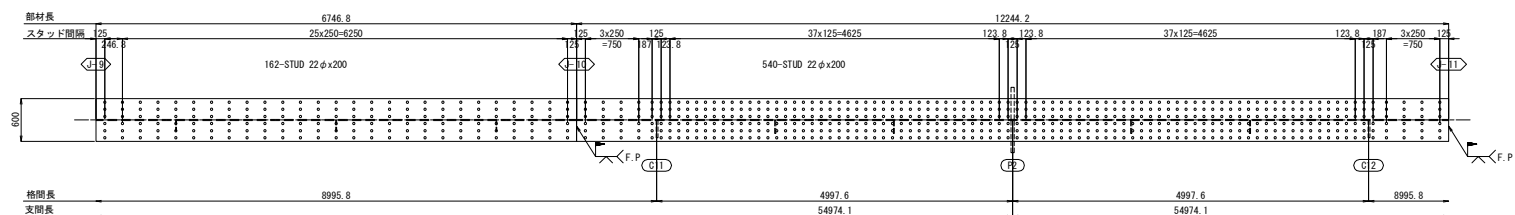
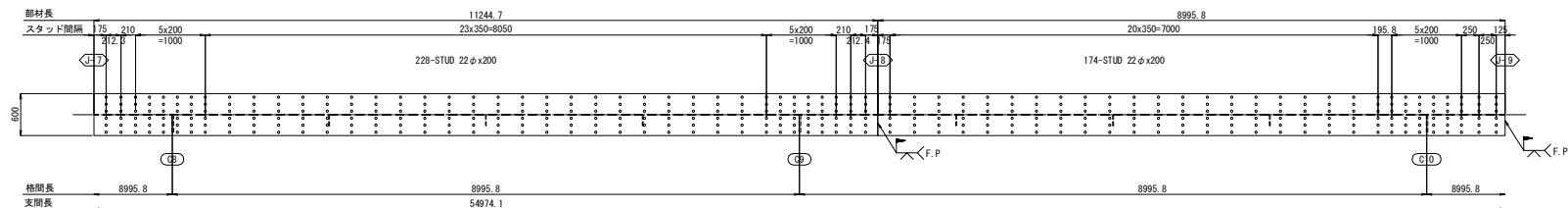


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	スタッドジベル配置図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	41 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その2) S=1:75

G1(2/4)

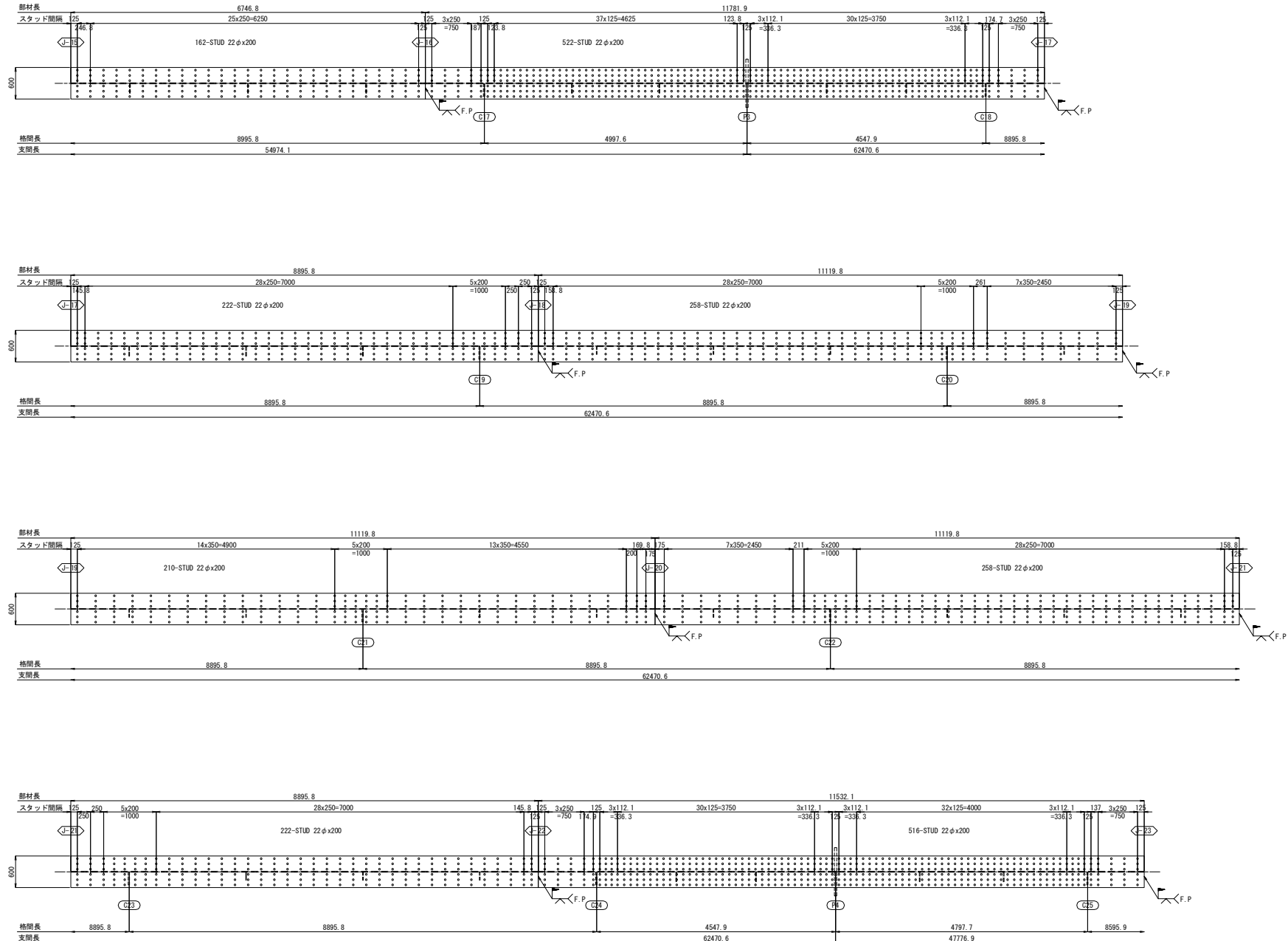


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その3) S=1:75

G1(3/4)

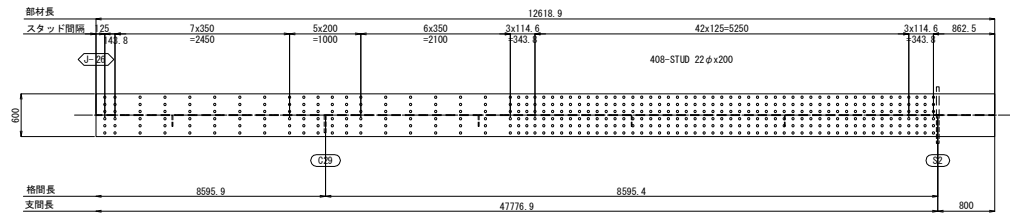
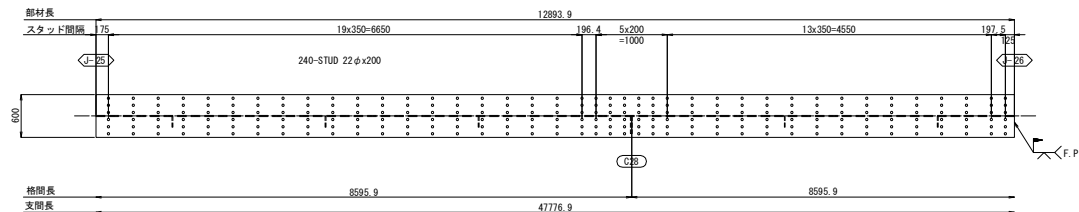
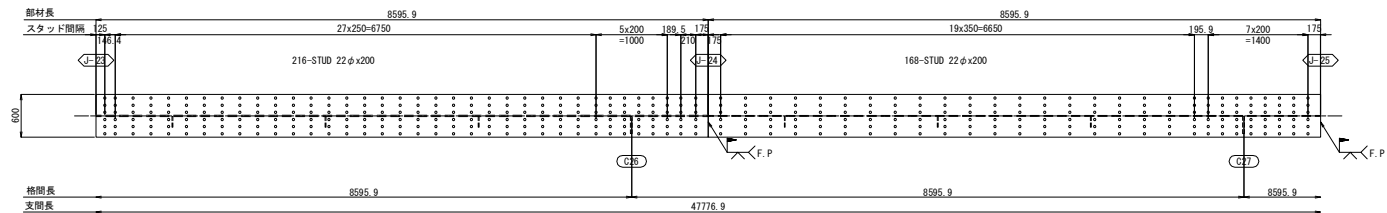


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

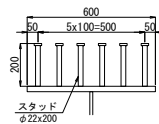
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	43 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その4) S=1:75

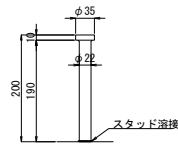
G1(4/4)



スタッド配置詳細 S=1:25



スタッドジベル詳細 S=1:10

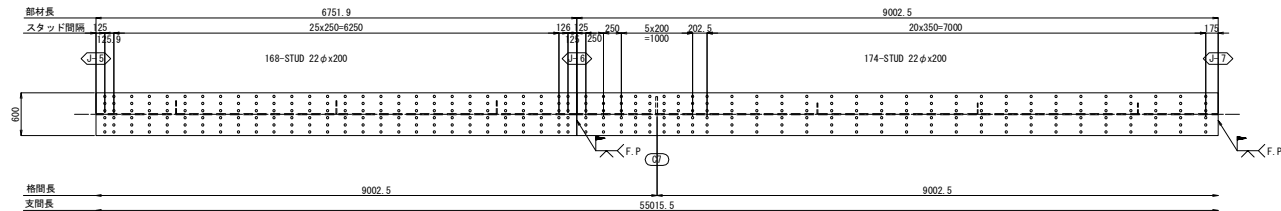
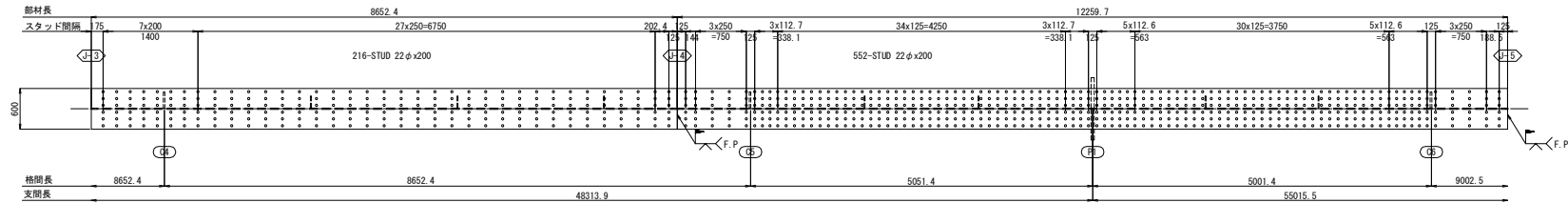
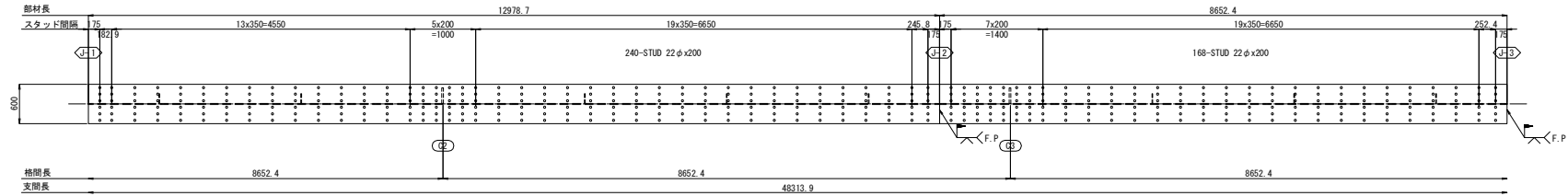
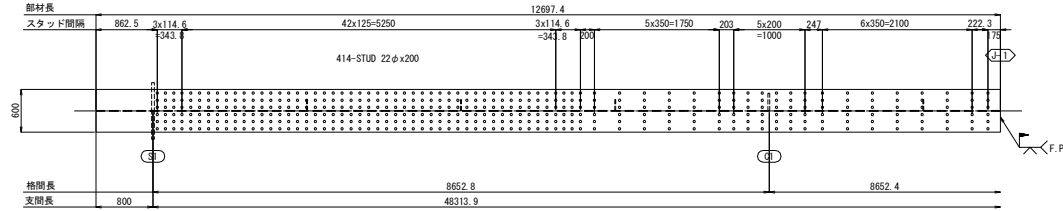


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	スタッドジベル配置図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	44 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その5) S=1:75

G2(1/4)

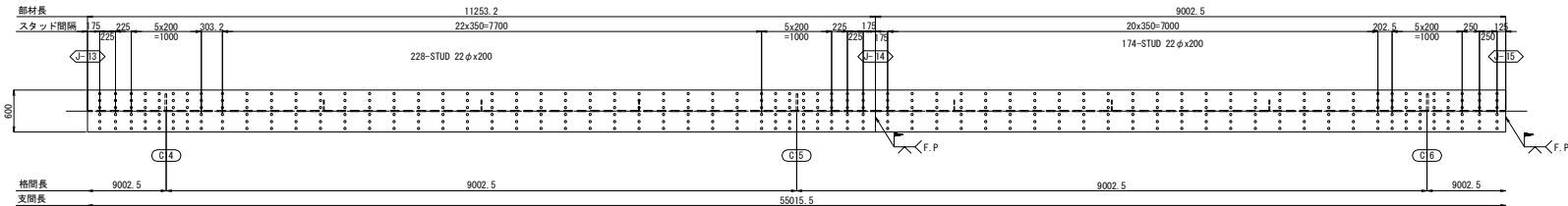
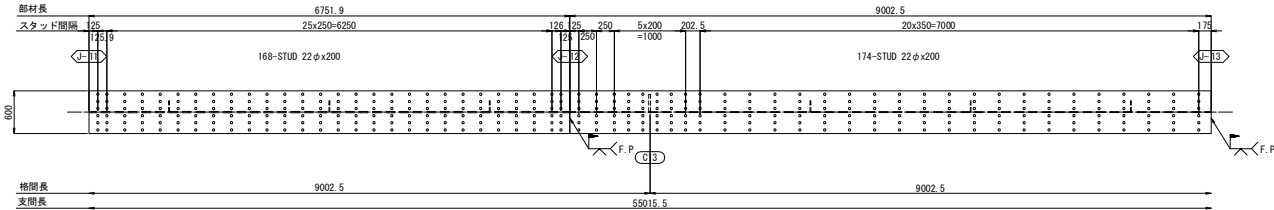
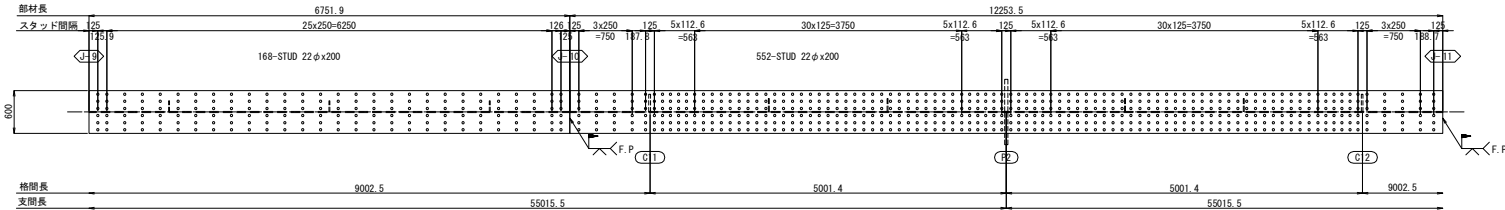
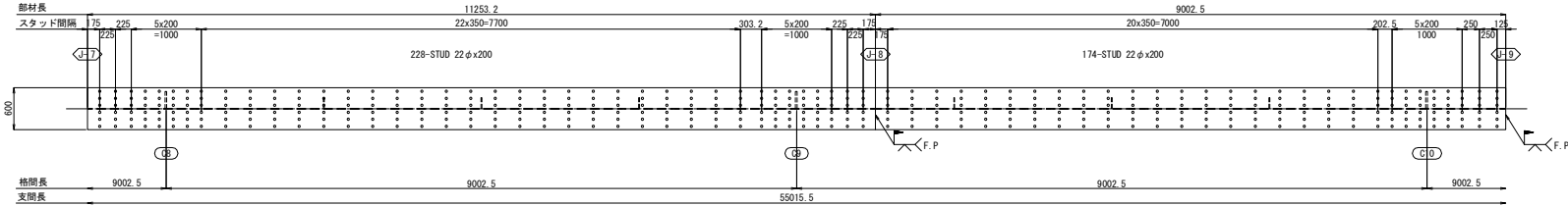


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	45 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その6) S=1:75

G2(2/4)

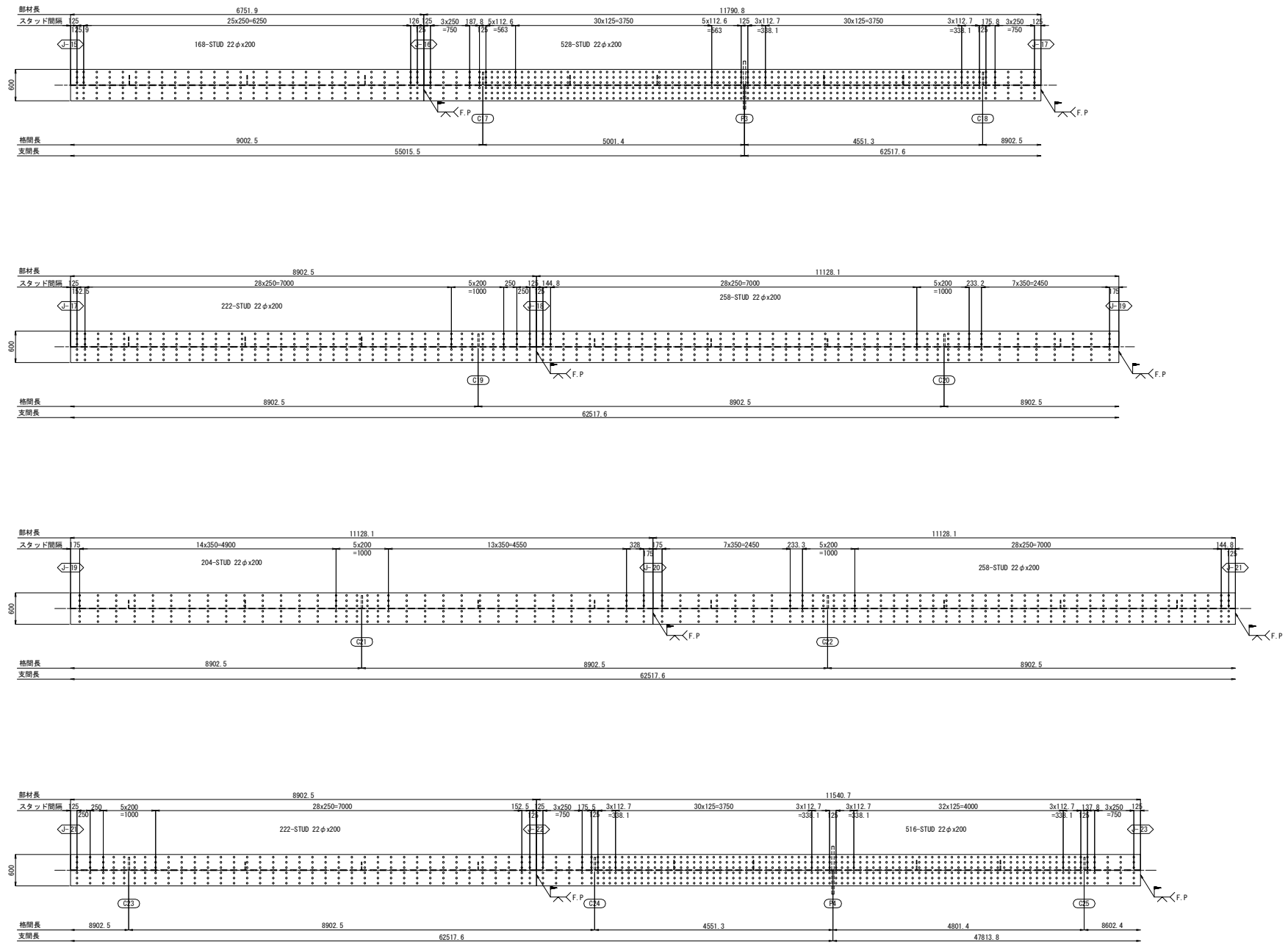


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	46 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その7) S=1:75

G2(3/4)

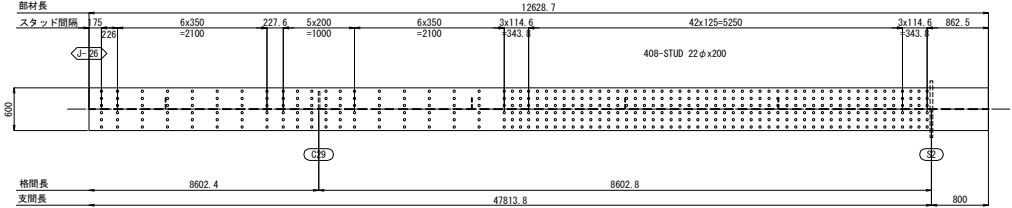
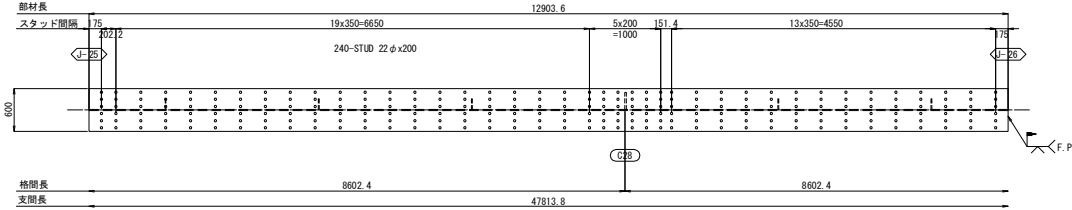
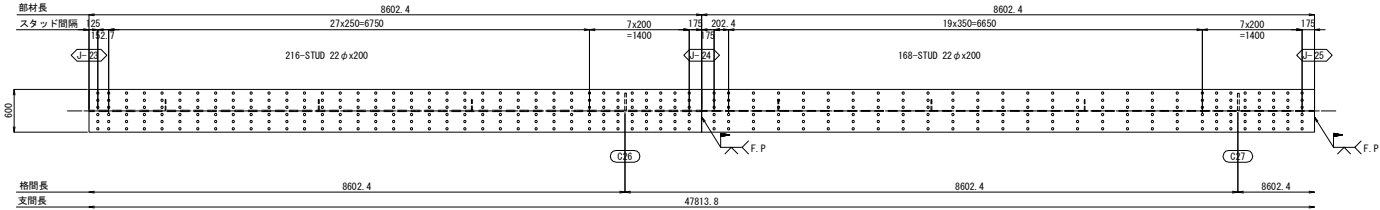


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

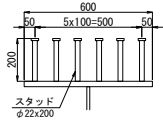
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	47 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その8) S=1:75

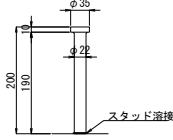
G2(4/4)



スタッド配置詳細 S=1:25



スタッドジベル詳細 S=1:10

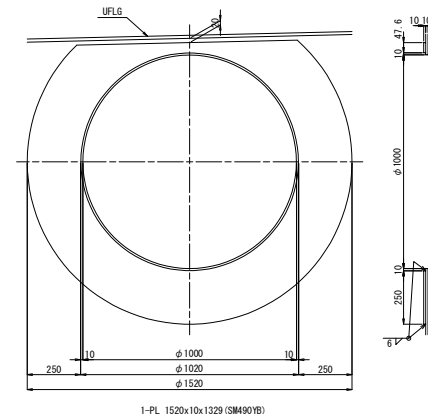
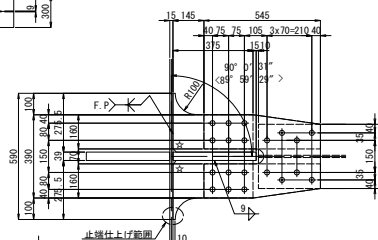


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

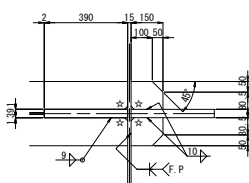
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	スタッドジベル配置図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

フランジ添接詳細図 S=1:25

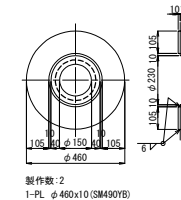
排水貫通孔詳細図 S=1:25



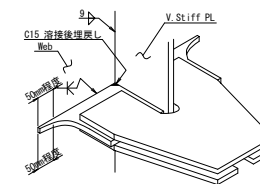
"a"部詳細 S=1:25



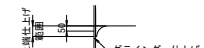
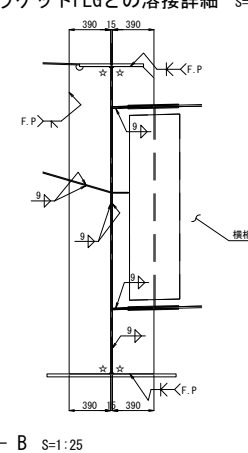
PCケーブル貫通孔 S=1:25



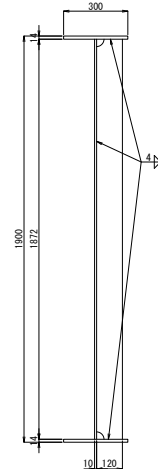
溶接仕上げ範囲詳細



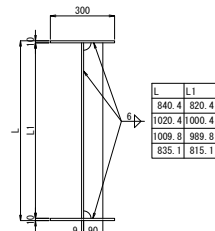
止端仕上げ範囲

主桁V. STIFFと横桁FLG及び
ブラケットFLGとの溶接詳細 S=1:25

A - A S=1:25

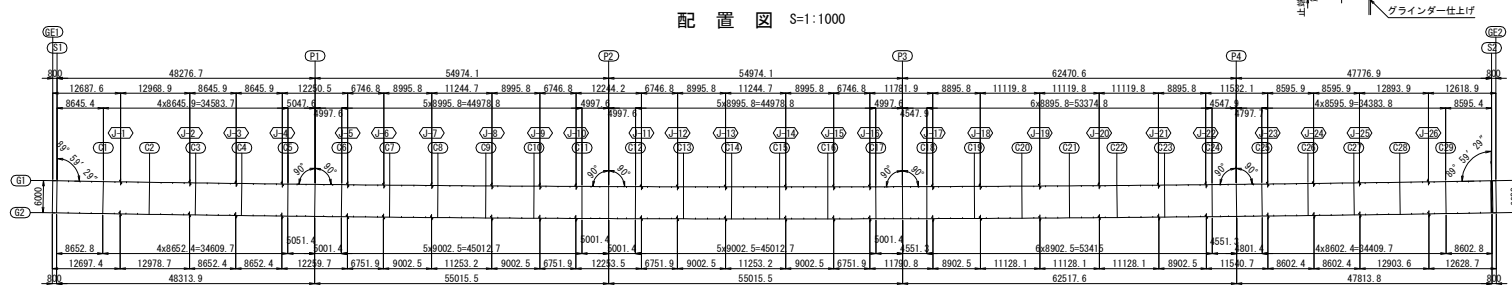


B - B s=1:25



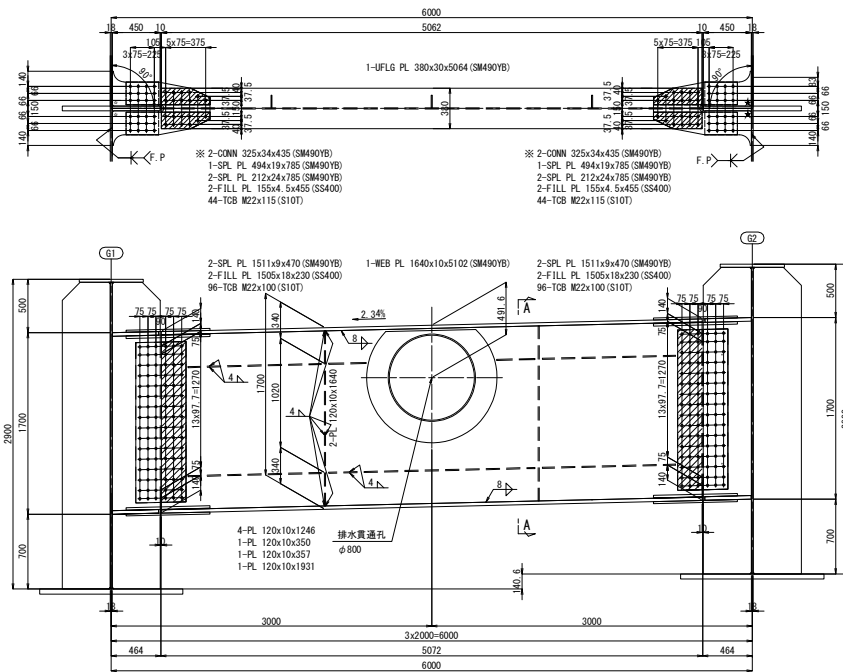
注册

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
4. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後埋め戻しとする。

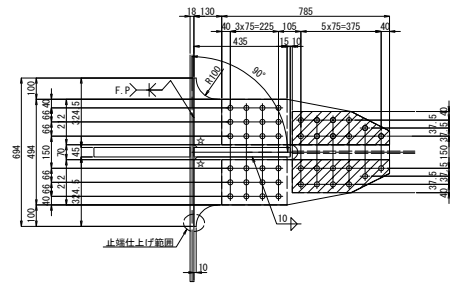


道東自動車道 串内橋(綱上 部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 端支点上横析(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	50 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

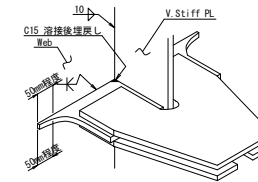
P1~P4



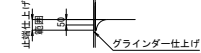
フランジ添接詳細図 S=1:25



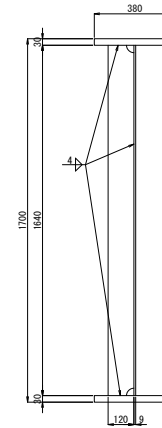
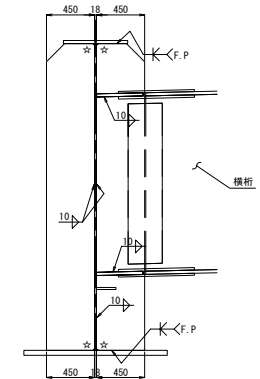
溶接仕上げ範囲詳細



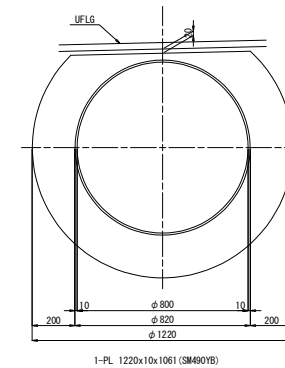
止端仕上げ範囲



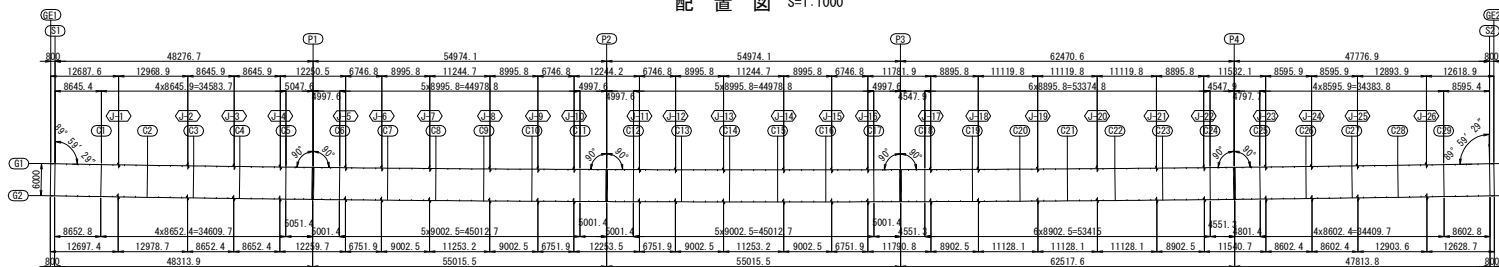
A-A S=1:25

主桁V-STIFFと横桁FLG及び
ブラケットFLGとの溶接詳細 S=1:25

排水貫通孔詳細図 S=1:25

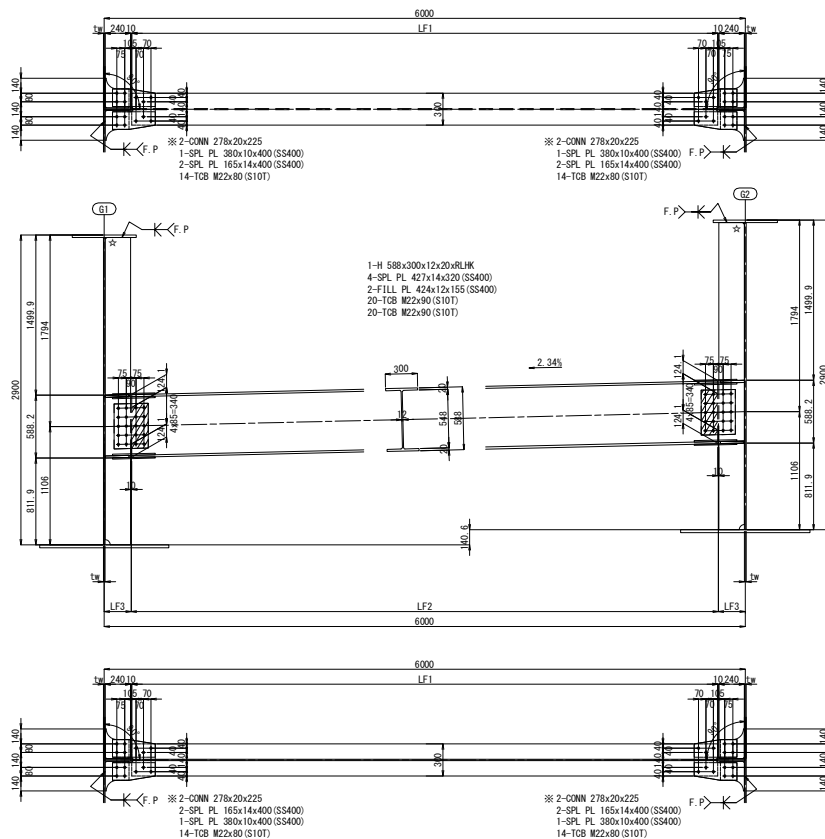


配置図 S=1:1000



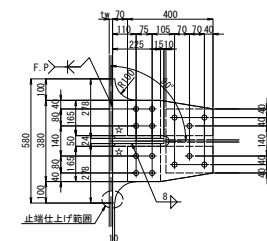
- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーップは全て50Rとする。
 3. ボルト印はTCB(S10T)M2を示す。
 4. ※印付きの数量は主桁にて計上すること。
 5. ☆印は、150溶接後履しとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中間支点上横桁		
縮 尺	図 示	図面番号	51 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

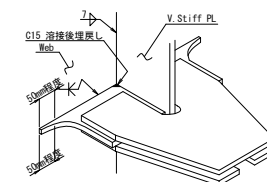


	tw	LF1	LF2	LF3	RLHK
C1	15	5485	5496	252	550
C2	15	5485	5496	252	550
C3	15	5485	5496	252	550
D4	17	5482	5493	253	549
O5	18	5482	5492	254	549
O6	18	5482	5492	254	549
C7	15	5485	5496	252	550
D8	15	5485	5496	252	550
O9	15	5485	5496	252	550
C10	15	5485	5496	252	550
C11	18	5482	5492	254	549
C12	18	5482	5492	254	549
C13	15	5485	5496	252	550
C14	15	5485	5496	252	550
C15	15	5485	5496	252	550
C16	15	5485	5496	252	550
C17	18	5482	5492	254	549
C18	18	5482	5492	254	549
C19	17	5483	5493	253	549
C20	15	5485	5496	252	550
C21	15	5485	5496	252	550
C22	15	5485	5496	252	550
C23	18	5482	5492	254	549
C24	18	5482	5492	254	549
C25	18	5482	5492	254	549
C26	18	5482	5492	254	549
C27	17	5485	5496	252	550
C28	15	5485	5496	252	550
C29	15	5485	5496	252	550

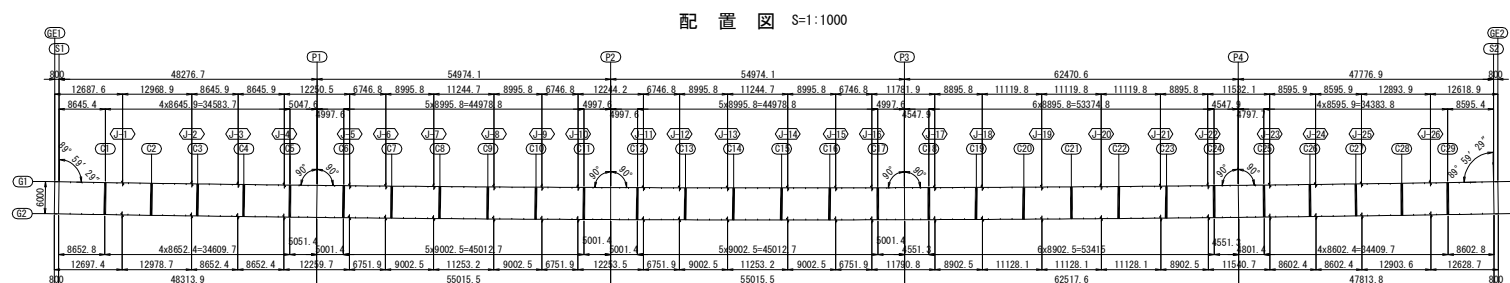
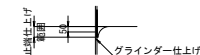
フランジ添接詳細図 S=1:25



溶接仕上げ範囲詳細



止端仕上げ範囲



- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
 3. ボルト印はTC8(S10T)M22を示す。
 4. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
 5. ☆印部は、15C溶接後埋め戻しとする。

道 東 自 動 車 道 車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 中間横桁		
縮 尺	図 示	図面番号	52 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

S1

D - D

E - E

H - H

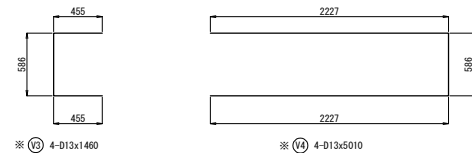
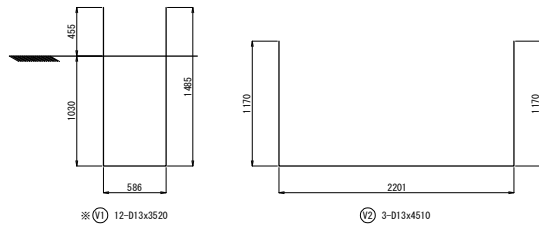
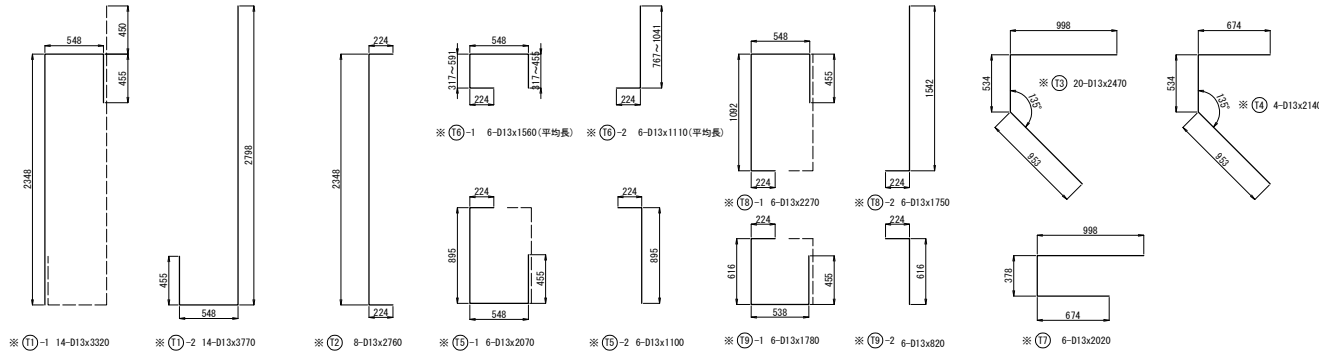
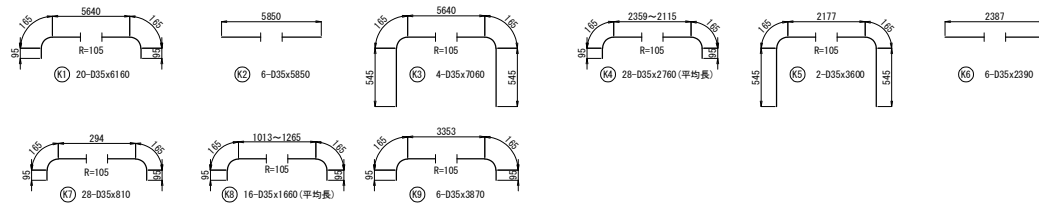
F - F

G - G

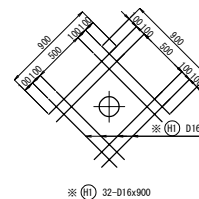
配置図 S=1:1000

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

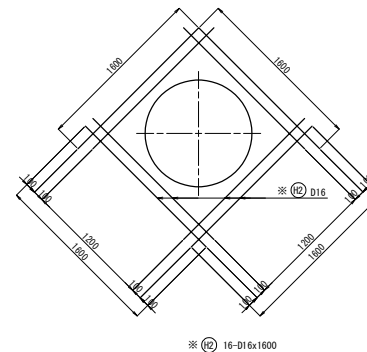
道 京 自 動 車 道			
車 内 橋 (下り線)			
巻立てコンクリート(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	53 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工務事務所		



PCケーブル開口部補強



排水孔開口部補強



端支点S1

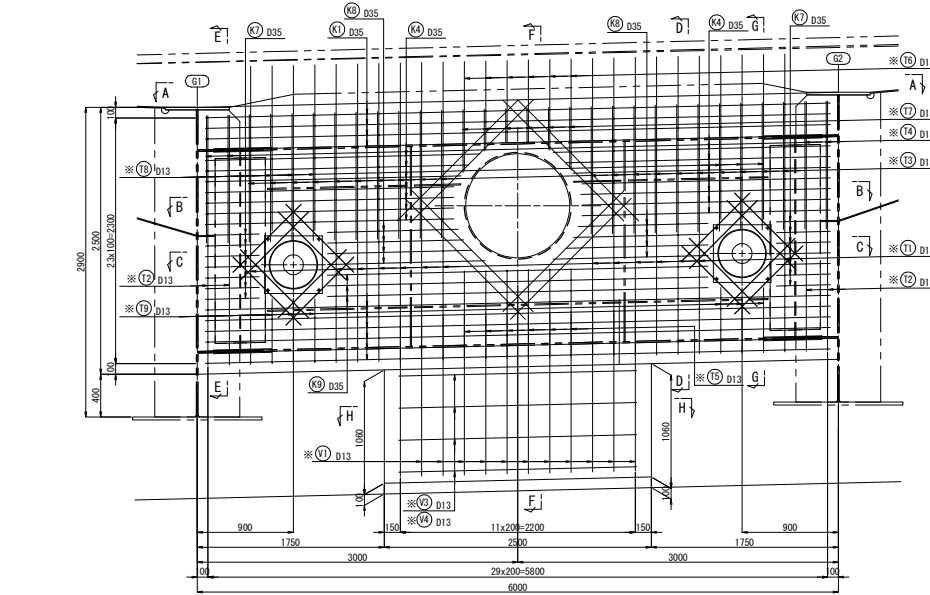
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	補 注
K1	D35	6160	20	7.51	46.3	926	
K2	D35	5850	6	7.51	43.9	263	
K3	D35	7060	4	7.51	53.0	212	
K4	D35	2760	28	7.51	20.7	580	(平均長)
K5	D35	3600	2	7.51	27.0	54	
K6	D35	2390	6	7.51	17.9	107	
K7	D35	810	28	7.51	6.08	170	
K8	D35	1660	16	7.51	12.5	200	(平均長)
K9	D35	3870	6	7.51	29.1	175	
T1-1	D13	3320	14	0.995	3.30	46	
T1-2	D13	3770	14	0.995	3.75	53	
T2	D13	2760	8	0.995	2.75	22	
T3	D13	2470	20	0.995	2.46	49	
T4	D13	2140	4	0.995	2.13	9	
T5-1	D13	2070	6	0.995	2.06	12	
T5-2	D13	1100	6	0.995	1.09	7	
T6-1	D13	1560	6	0.995	1.55	9	(平均長)
T6-2	D13	1110	6	0.995	1.10	7	(平均長)
T7	D13	2020	6	0.995	2.01	12	
T8-1	D13	2270	6	0.995	2.26	14	
T8-2	D13	1750	6	0.995	1.74	10	
T9-1	D13	1780	6	0.995	1.77	11	
T9-2	D13	820	6	0.995	0.816	5	
V1	D13	3520	12	0.995	3.50	42	
V2	D13	4510	3	0.995	4.49	13	
V3	D13	1460	4	0.995	1.45	6	
V4	D13	5010	4	0.995	4.98	20	
H1	D16	900	32	1.56	1.40	45	
H2	D16	1600	16	1.56	2.50	40	
						3119 Kg	
鉄筋							
防錆処理鉄筋 D13 (SD345)							334 Kg
D13 (SD345)							13 Kg
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							85 Kg
D35 (SD345)							2687 Kg
コンクリート体積 (σ ck=30N/mm ²)							12.24 m ³
型枠面積							36.77 m ²

鉄筋加工寸法表						
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$						
$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$						
$\Delta L = 2L - a$						
径	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D35	105	165	45	192.5	151	8

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

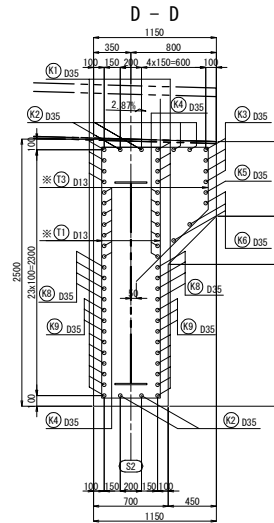
道 交 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリート(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	54 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所			

S2

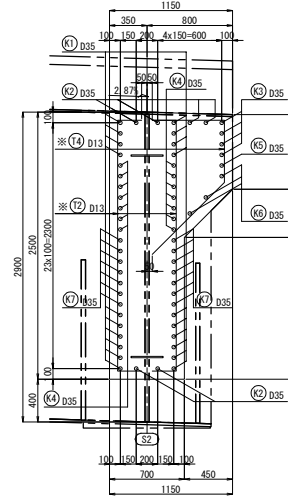


A - A

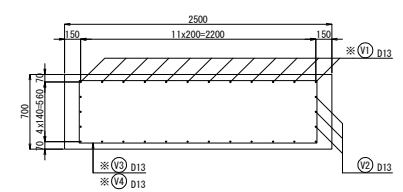
C - C



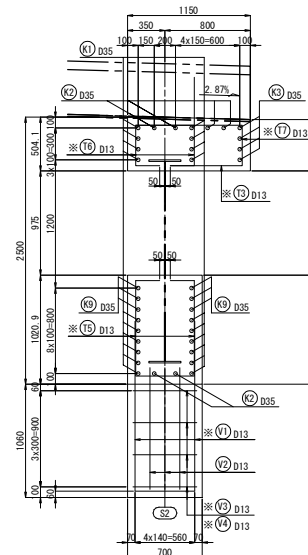
E - E



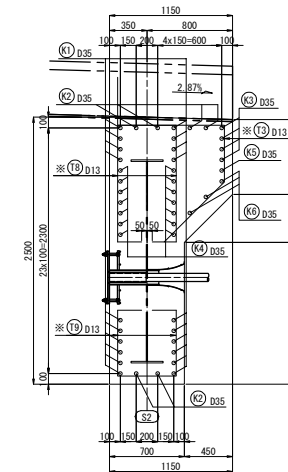
H - H



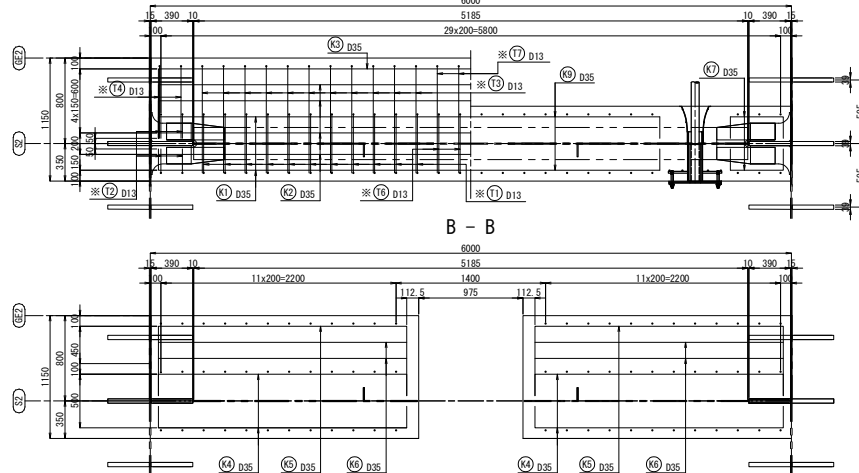
F - F



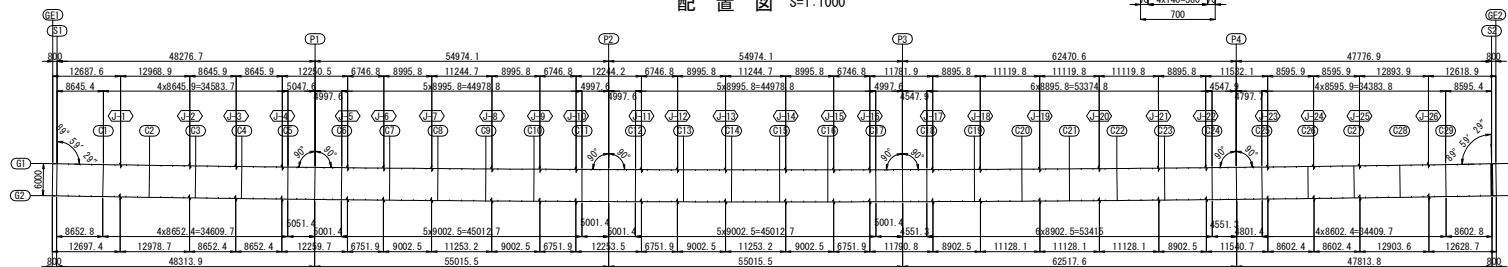
G - G



B - B

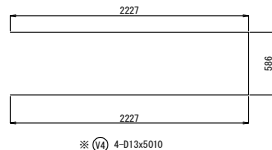
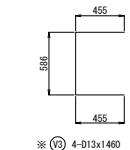
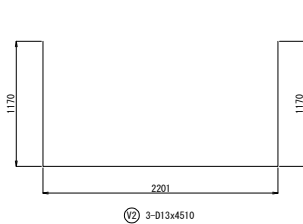
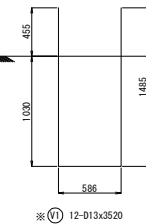
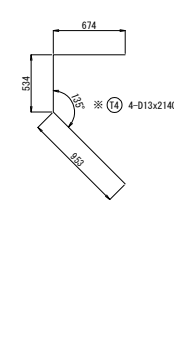
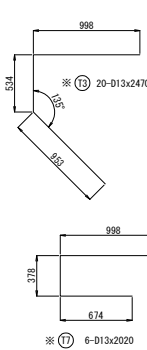
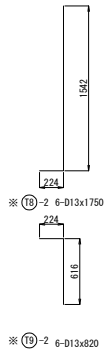
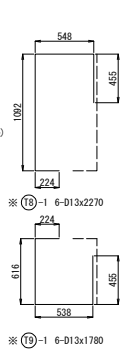
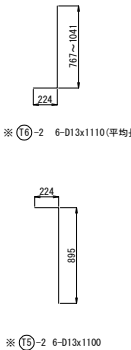
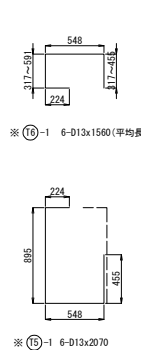
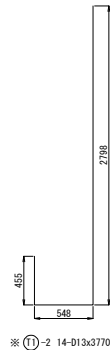
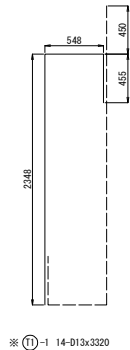
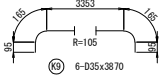
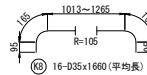
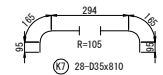
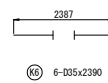
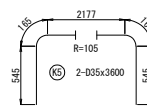
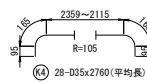
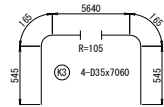
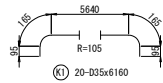


配置図 S=1:1000

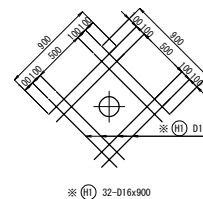


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

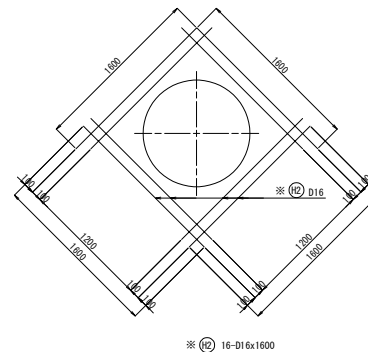
道京自動車道			
車内橋(下り線)			
巻立てコンクリート(その3)			
縮尺	図示	図面番号	55 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		



PCケーブル開口部補強



排水孔開口部補強



端支点S2

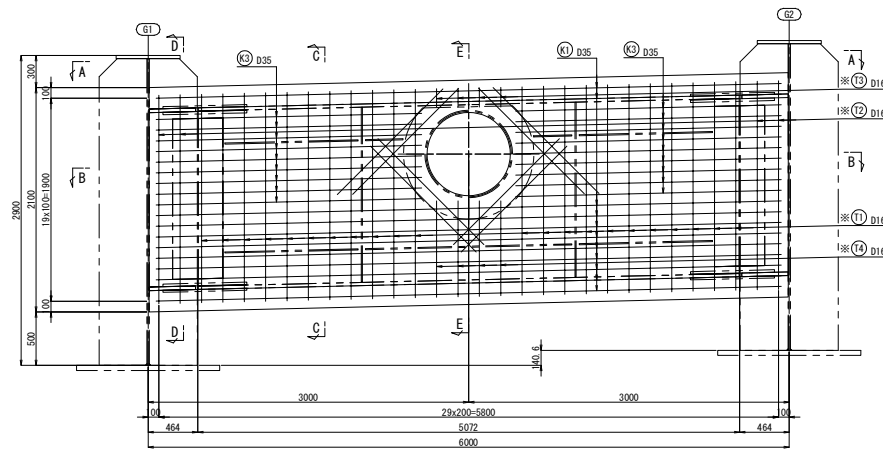
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	補 注
K1	D35	6160	20	7.51	46.3	926	
K2	D35	5850	6	7.51	43.9	263	
K3	D35	7060	4	7.51	53.0	212	
K4	D35	2760	28	7.51	20.7	580	(平均長)
K5	D35	3600	2	7.51	27.0	54	
K6	D35	2390	6	7.51	17.9	107	
K7	D35	810	28	7.51	6.08	170	(平均長)
K8	D35	1660	16	7.51	12.5	200	
K9	D35	3870	6	7.51	29.1	175	
T1-1	D13	3320	14	0.995	3.30	46	
T1-2	D13	3770	14	0.995	3.75	53	
T2	D13	2760	8	0.995	2.75	22	
T3	D13	2470	20	0.995	2.46	49	
T4	D13	2140	4	0.995	2.13	9	
T5-1	D13	2070	6	0.995	2.06	12	
T5-2	D13	1100	6	0.995	1.09	7	
T6-1	D13	1560	6	0.995	1.55	9	(平均長)
T6-2	D13	1110	6	0.995	1.10	7	(平均長)
T7	D13	2020	6	0.995	2.01	12	
T8-1	D13	2270	6	0.995	2.26	14	
T8-2	D13	1750	6	0.995	1.74	10	
T9-1	D13	1780	6	0.995	1.77	11	
T9-2	D13	820	6	0.995	0.816	5	
V1	D13	3520	12	0.995	3.50	42	
V2	D13	4510	3	0.995	4.49	13	
V3	D13	1460	4	0.995	1.45	6	
V4	D13	5010	4	0.995	4.98	20	
H1	D16	900	32	1.56	1.40	45	
H2	D16	1600	16	1.56	2.50	40	
							3119 Kg
鉄筋							
防錆処理鉄筋 D13 (SD345)							334 Kg
D13 (SD345)							13 Kg
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							85 Kg
D35 (SD345)							2687 Kg
コンクリート体積 (σ ck=30N/mm ²)							12.24 m ³
型枠面積							36.77 m ²

鉄筋加工寸法表						
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$						
$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$						
径	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D25	75	118	32	137.5	108	6
D35	105	165	45	192.5	151	8

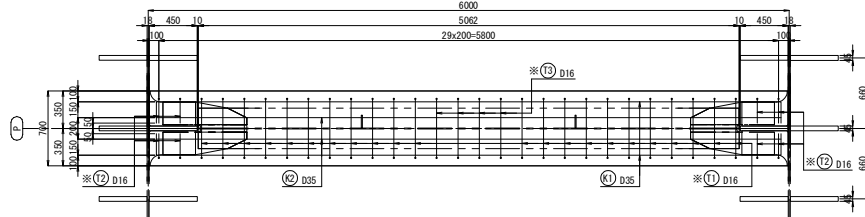
注記	1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。			
	道 交 自 動 車 道			
	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリート(その4)			
縮 尺	図 示	図面番号	56 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

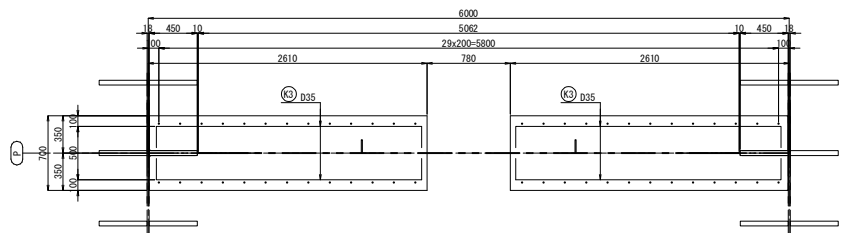
P1~P4



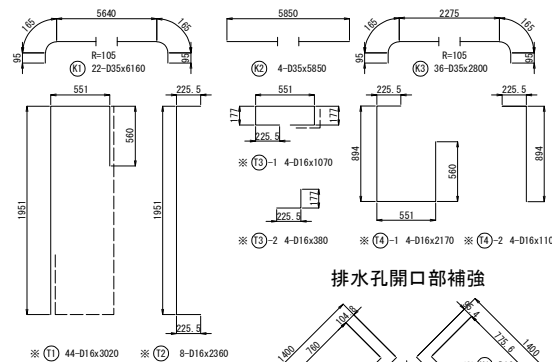
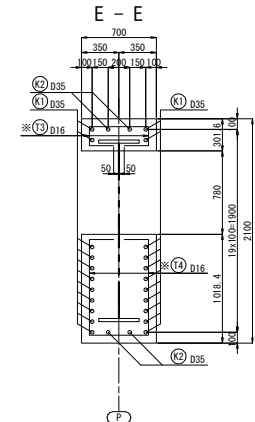
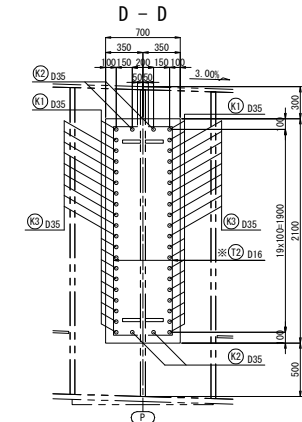
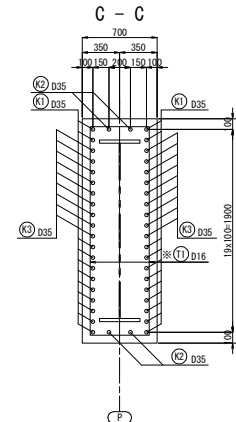
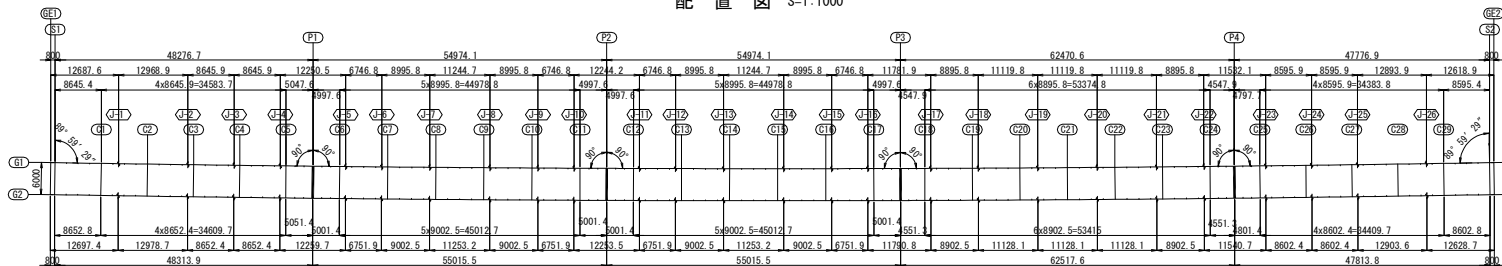
A - A



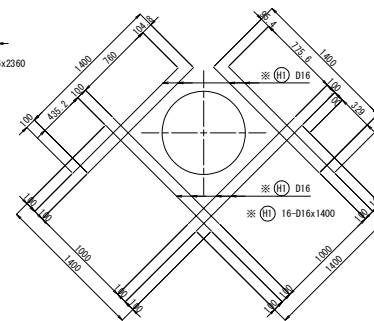
B - B



配置図 S=1:1000





排水孔開口部補強



中間支点P1~P4

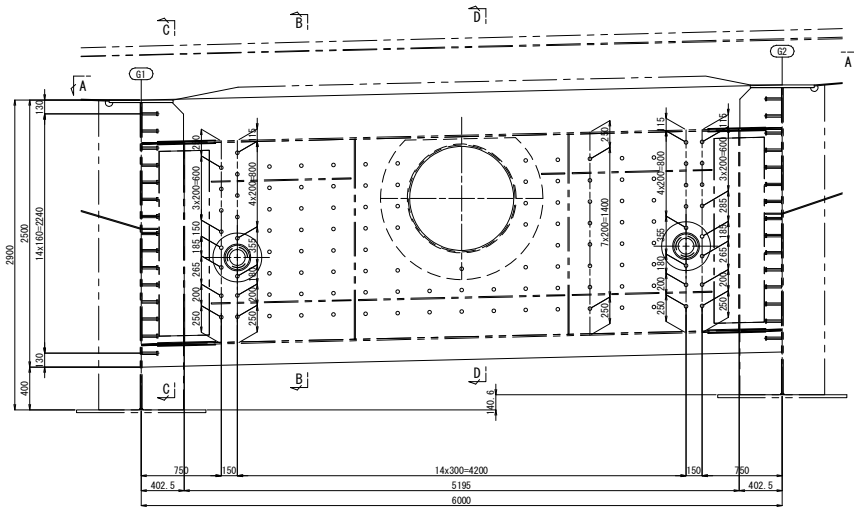
記号	種	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	換算
K1	D35	6160	22	7.51	46.3	1019	
K2	D35	5850	4	7.51	43.9	176	
K3	D35	2800	36	7.51	21.0	756	
T1	D16	3020	44	1.56	4.71	207	
T2	D16	2360	8	1.56	3.68	29	
T3-1	D16	1070	4	1.56	1.67	7	
T3-2	D16	380	4	1.56	0.593	2	
T4-1	D16	2170	4	1.56	3.39	14	
T4-2	D16	1100	4	1.56	1.72	7	
H1	D16	1400	16	1.56	2.18	35	
						2252 Kg	
1箇所当り 鉄筋							
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)						301 Kg	
D35 (SD345)						1951 Kg	
コンクリート体積 ($\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)						8.49 m ³	
型枠面積						30.07 m ²	
4箇所当り 鉄筋							
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)						1204 Kg	
D35 (SD345)						7804 Kg	
コンクリート体積 ($\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)						33.94 m ³	
型枠面積						120.28 m ²	

鉄筋加工寸法表						
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$ 				$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$ 		
$dL = 2L - a$						
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$		
	R	a	dL	R	a	dL
D16	48	75	21	88	69	
D35	105	165	45	192.5	151	

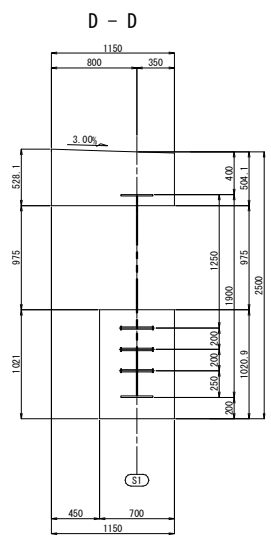
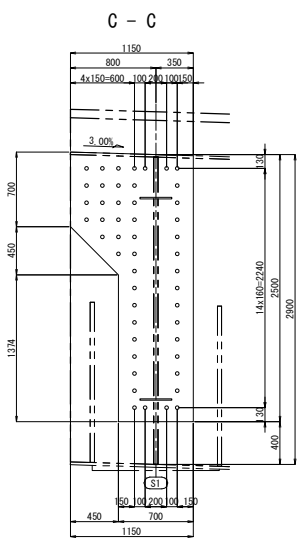
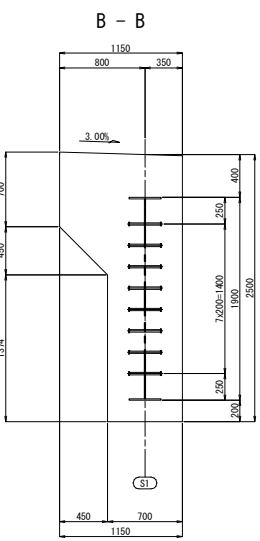
注記 1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。			
道交自動車道 串内橋(下り線)工事 巻立てコンクリート(その5)			
図面の種類	図示	図面番号	57 / 96
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
施工会社名	東日本高速道路株式会社	北海道支社	
事務所名	帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その1) S=1:50

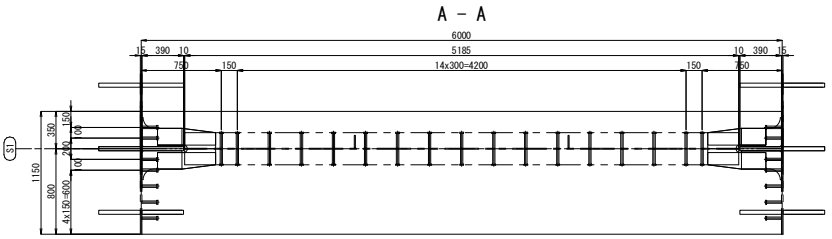
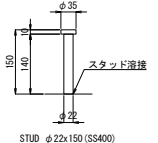
S1



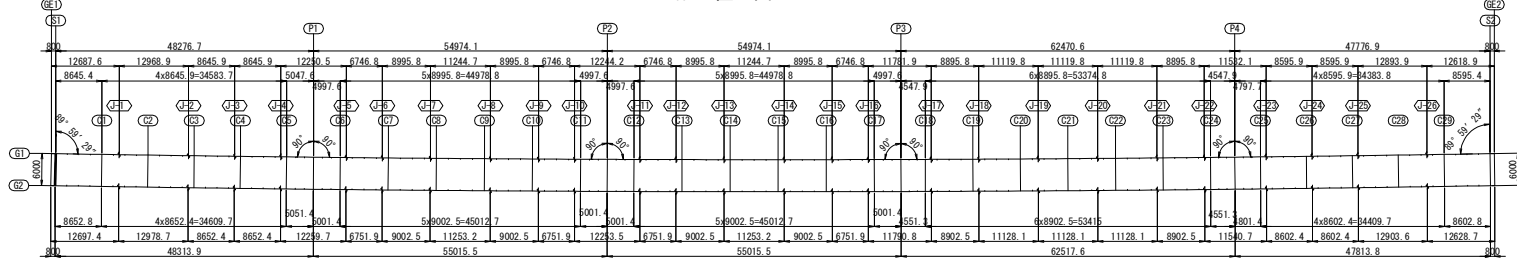
G1主桁部材料 49-STUD φ22x150(SS400) 横桁部材料 234-STUD φ22x150(SS400) G2主桁部材料 49-STUD φ22x150(SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5



配置図 S=1:1000

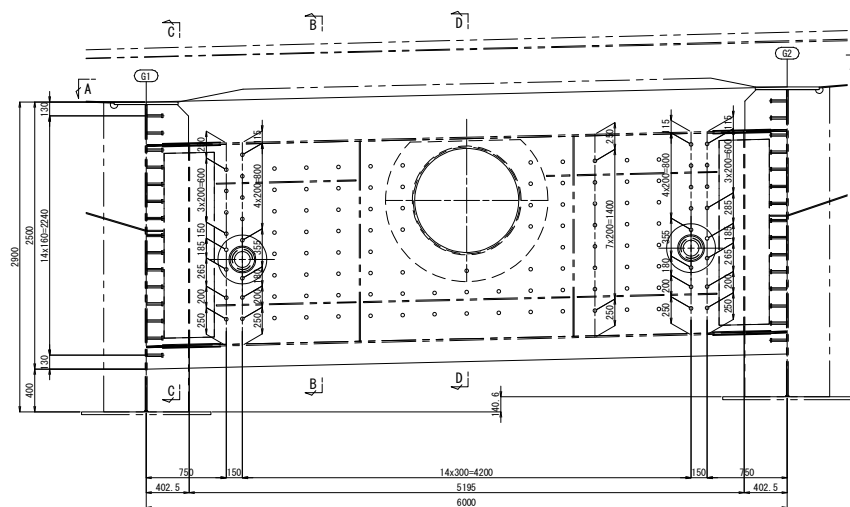


道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	58 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その2)

S=1:50

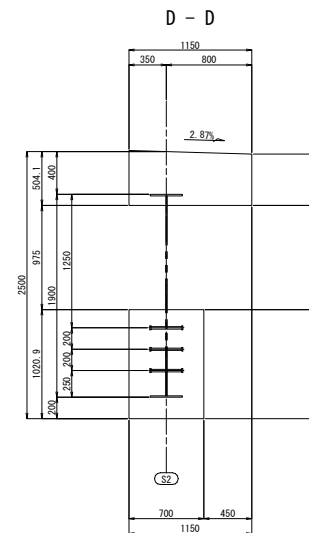
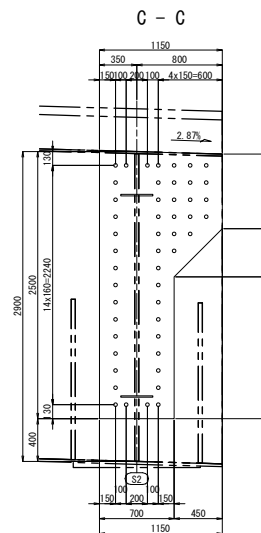
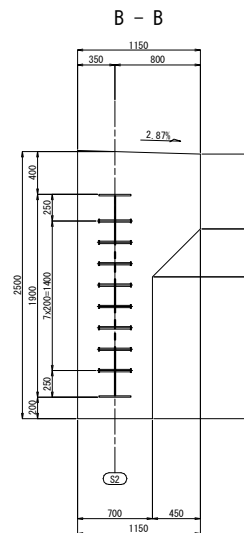
S2



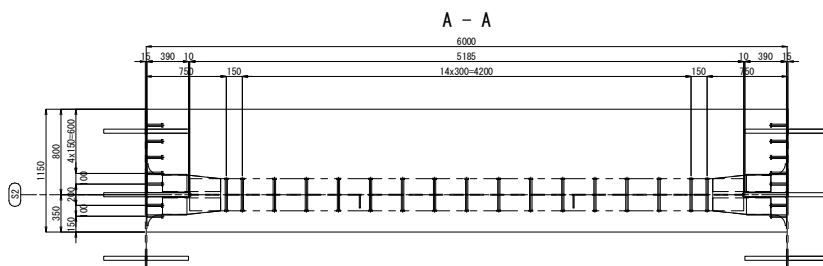
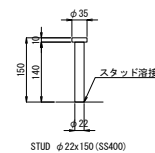
G1主桁部材料
49-STUD φ22x150(SS400)

横桁部材料
234-STUD φ22x150(SS400)

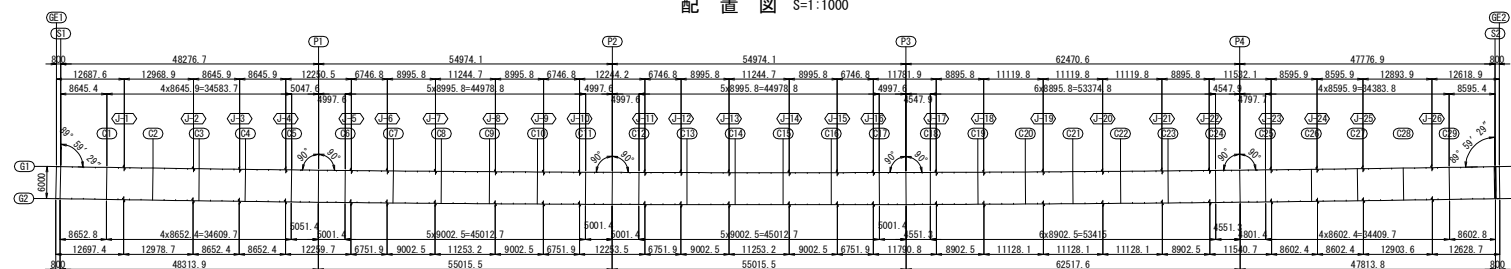
G2主桁部材料
49-STUD φ22x150(SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5



配置図 S=1:1000

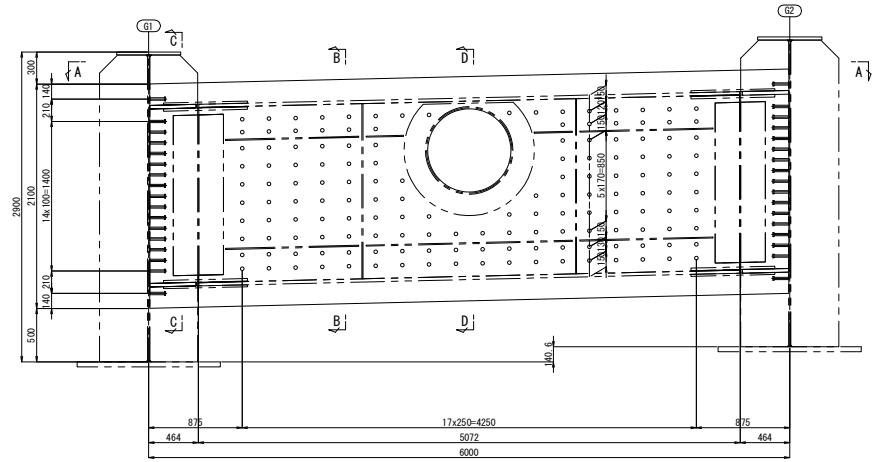


道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	59 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

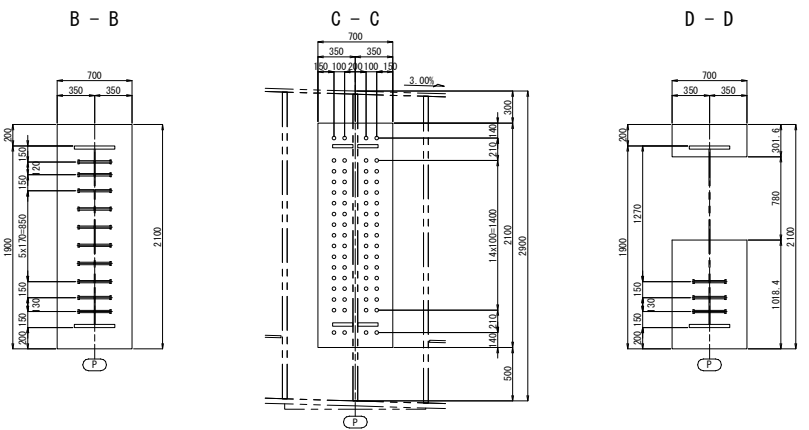
串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その3)

S=1 : 50

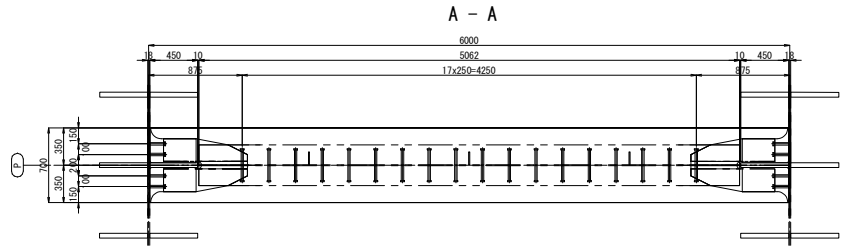
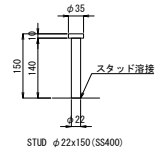
P1~P4



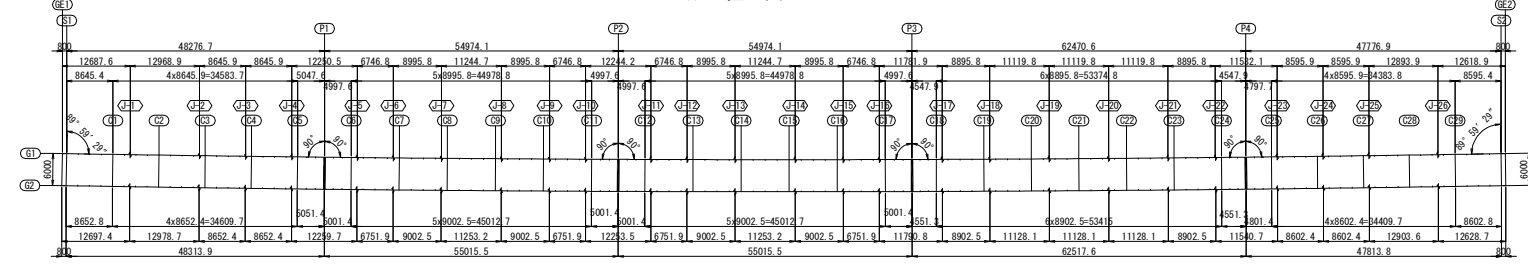
G1主桁部材料 68-STUD φ22x150 (SS400) 横桁部材料 298-STUD φ22x150 (SS400) G2主桁部材料 68-STUD φ22x150 (SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5

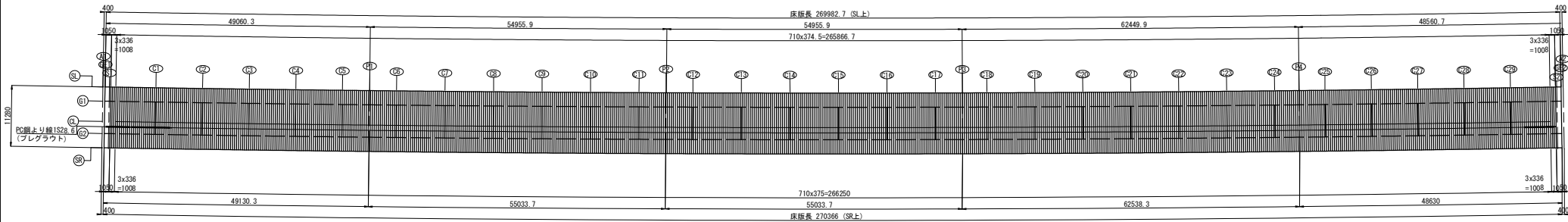


配置図 S=1:1000

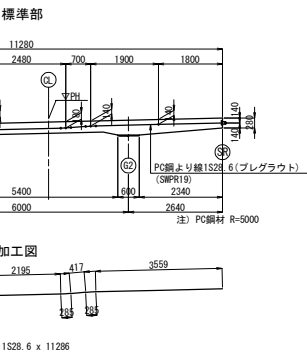
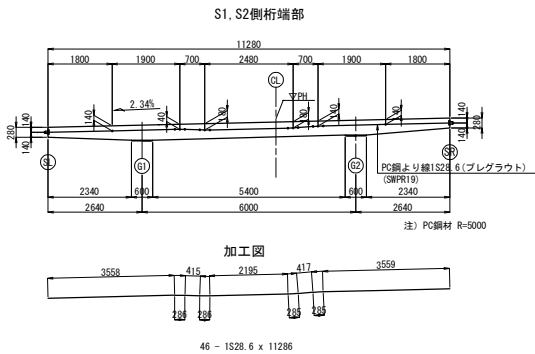


道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	60 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

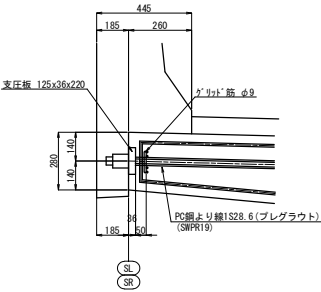
平面図



断面図 S=1:150

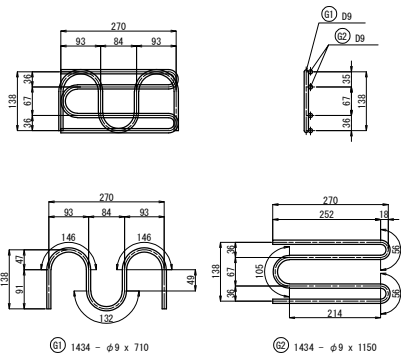


横締定着部詳細図 S=1:25

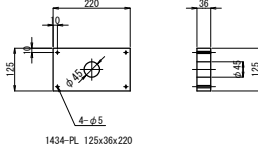


(参考図)

グリッド筋 S=1:12.5



長方形支圧板 S=1:25



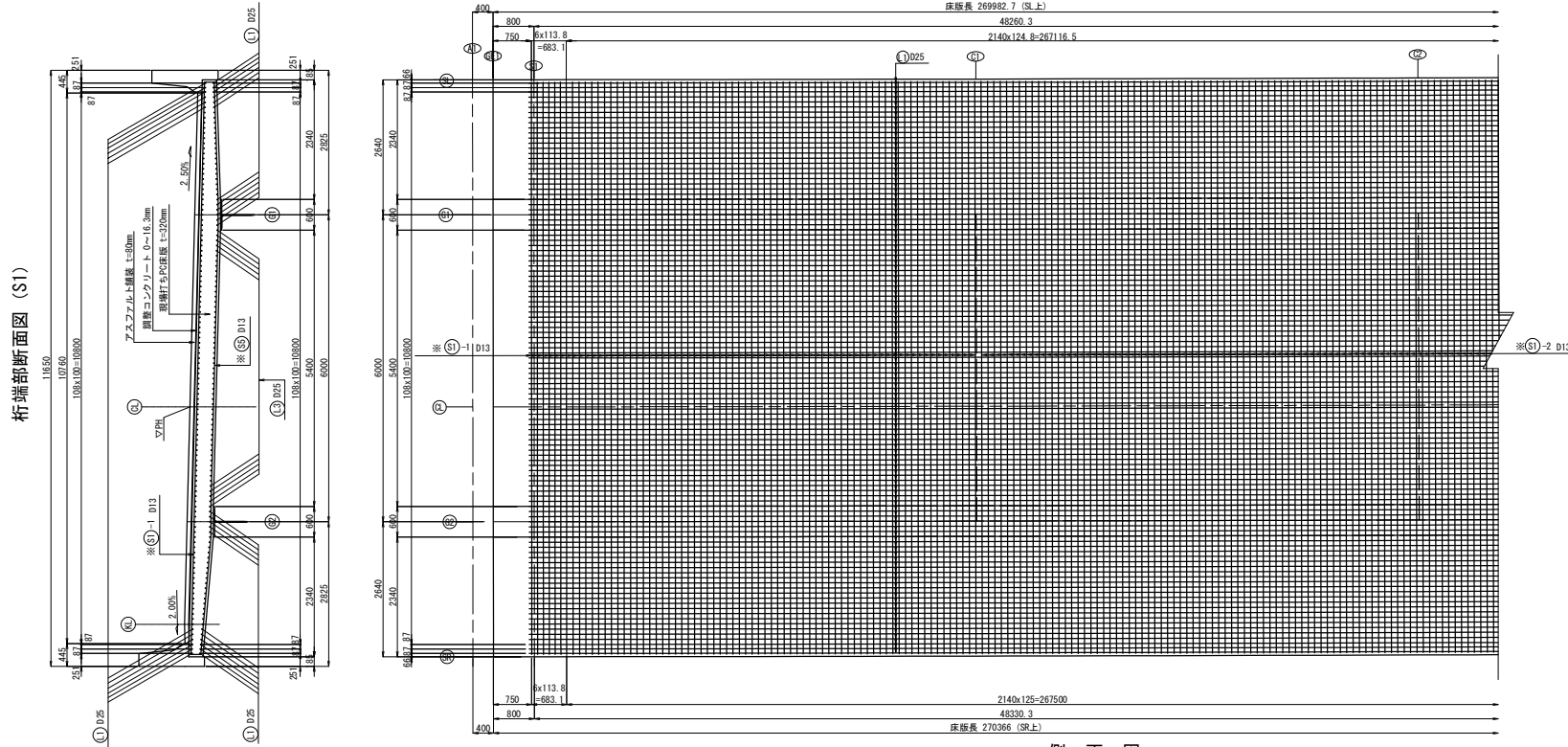
グリッド筋質量表							(1橋当たり)	
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
G1	D9	710	1434	0.499	0.354	508		
G2	D9	1150	1434	0.499	0.574	823		
延長合計						2267	m	
SD345						合計	1331	kg

PC鋼材質量表							(1橋当たり)	
記号	長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	延長 (m)	質量 (kg)	摘要		
タイプ1	11.286	717	4.23	8092.1	34229			
延長合計					8092	m		
質量合計					34229	kg		

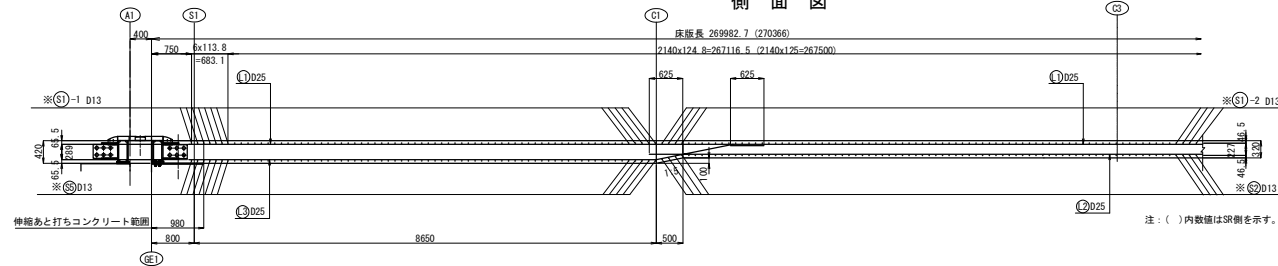
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	PC鋼材配置図		
縮 尺	図 示	図面番号	61 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その1) S:1:100

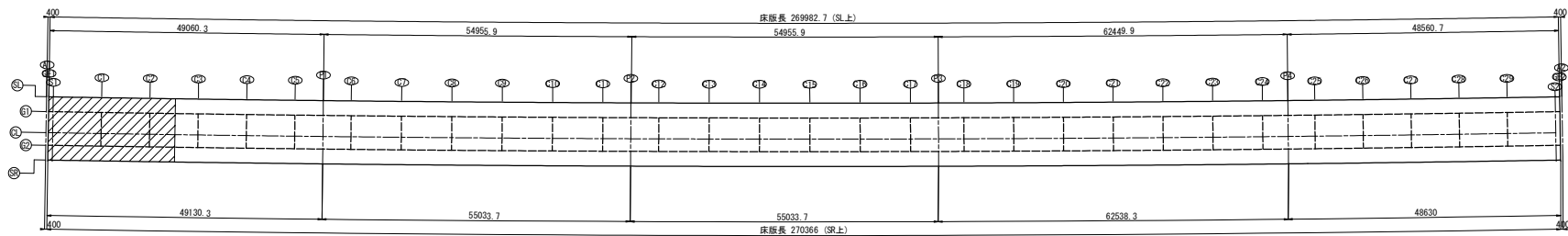
上面



側面図



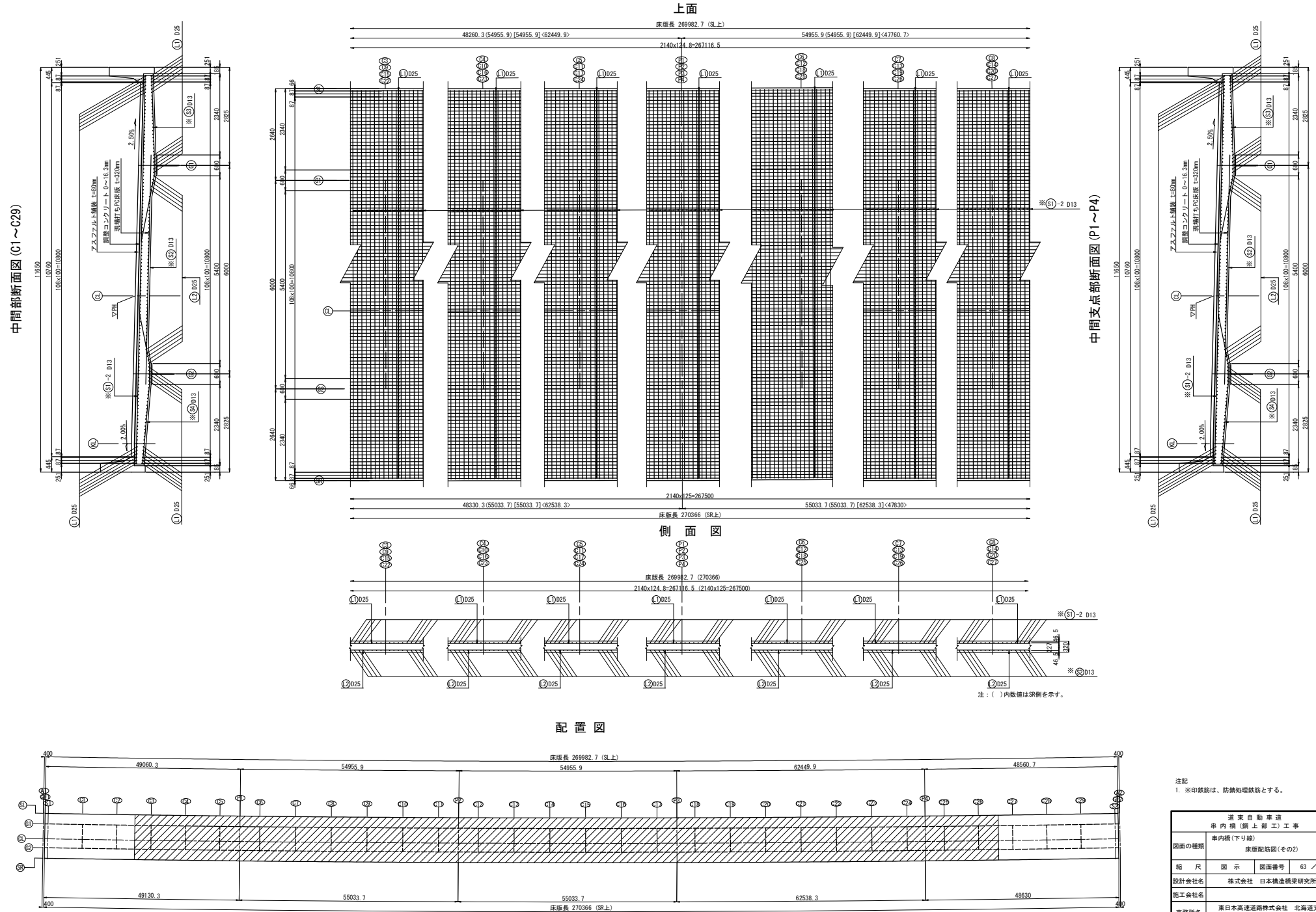
配置図

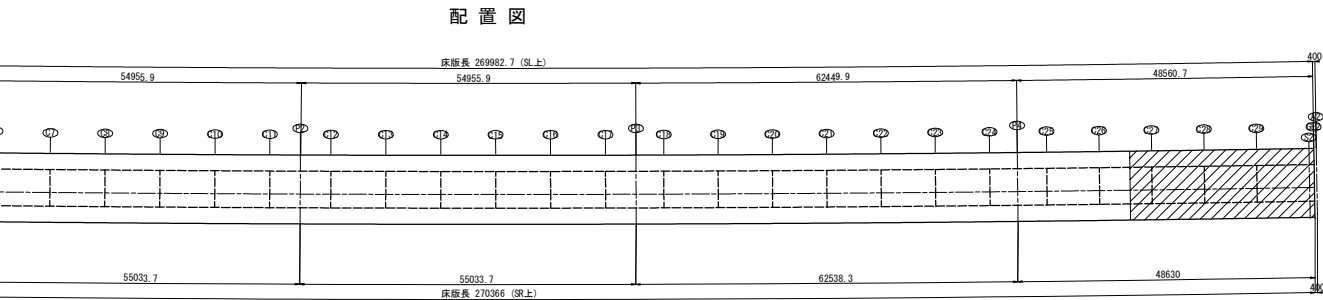
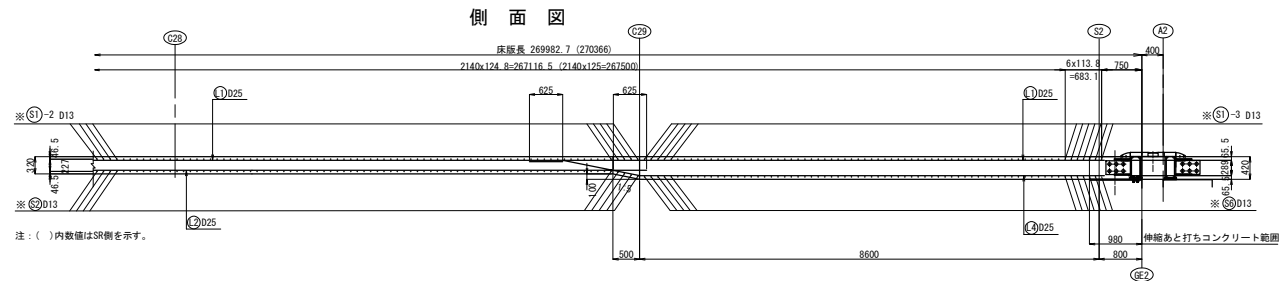
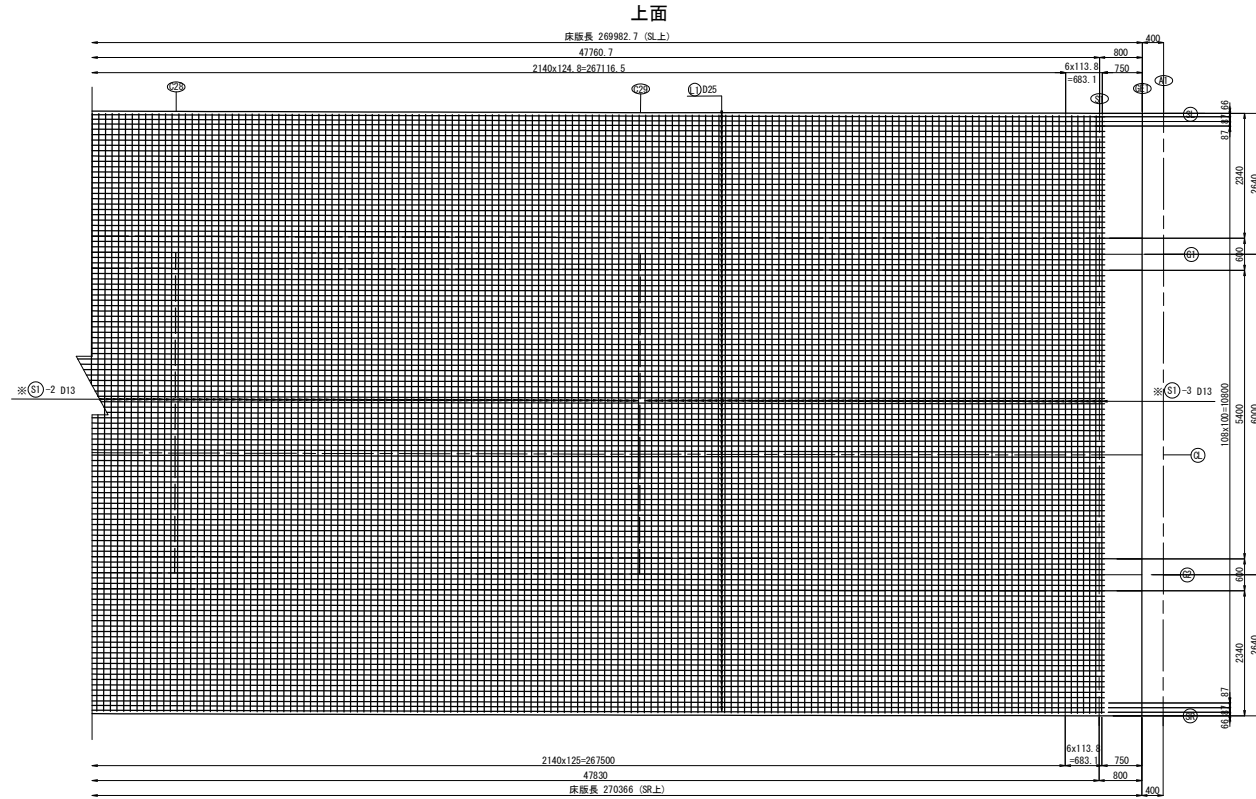
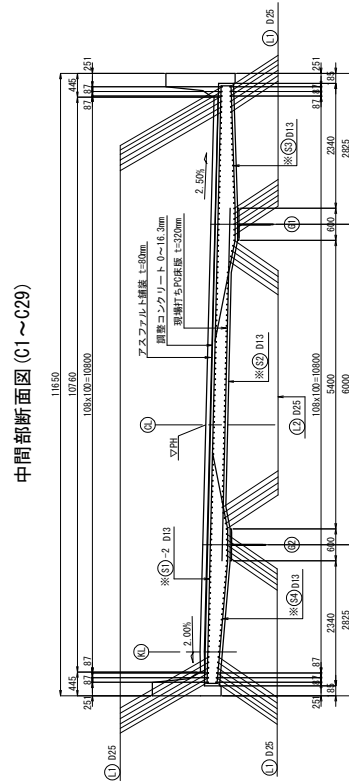


注記
1: ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

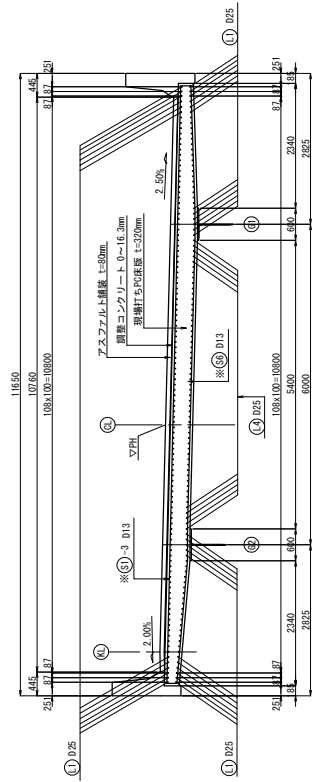
図面の種類	道 京 自 動 車 道		
	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
縮 尺	床 版 配 筋 図 (其 の 1)		
	図 示	図 面 番 号	62 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その2) S:1:100





桁端部断面図 (S2)

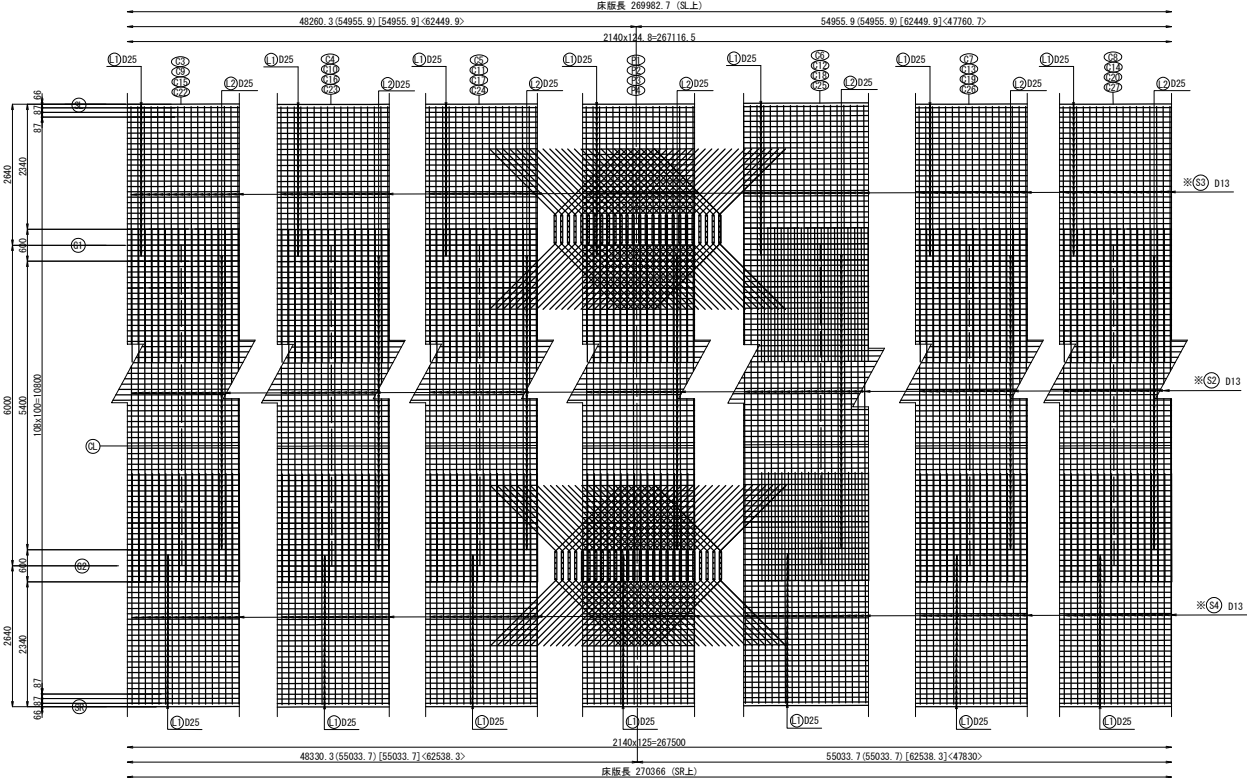
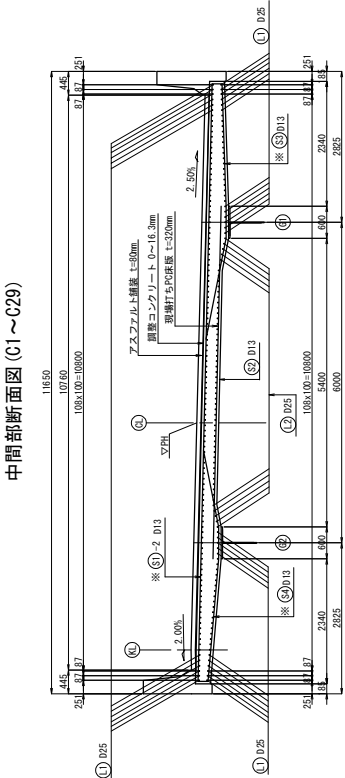


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

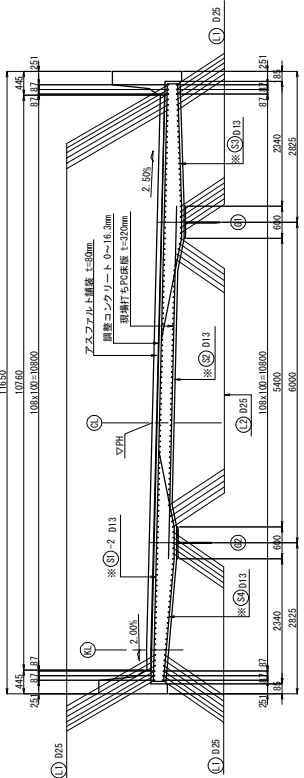
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
床版配筋図(その3)			
図面の種類	図示	図面番号	64 / 96
縮尺	図示	図面番号	64 / 96
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
施工会社名	東日本高速道路株式会社	北海道支社	
事務所名	帯広工務事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その5) S:1:100

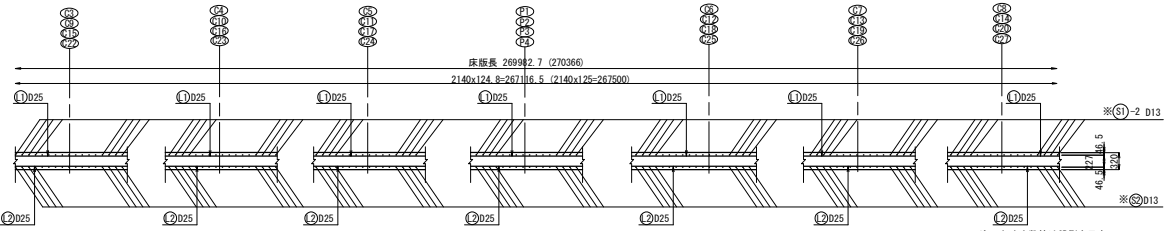
下面



中間支点部断面図 (P1~P4)

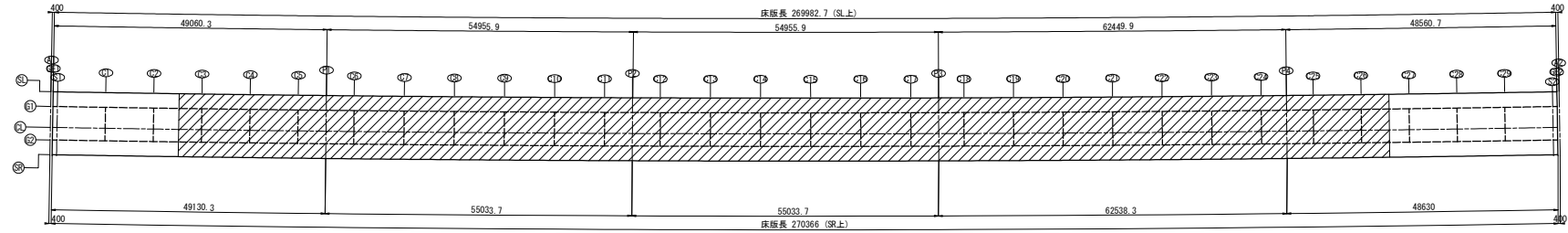


側面図



注：()内数値はSR値を示す。

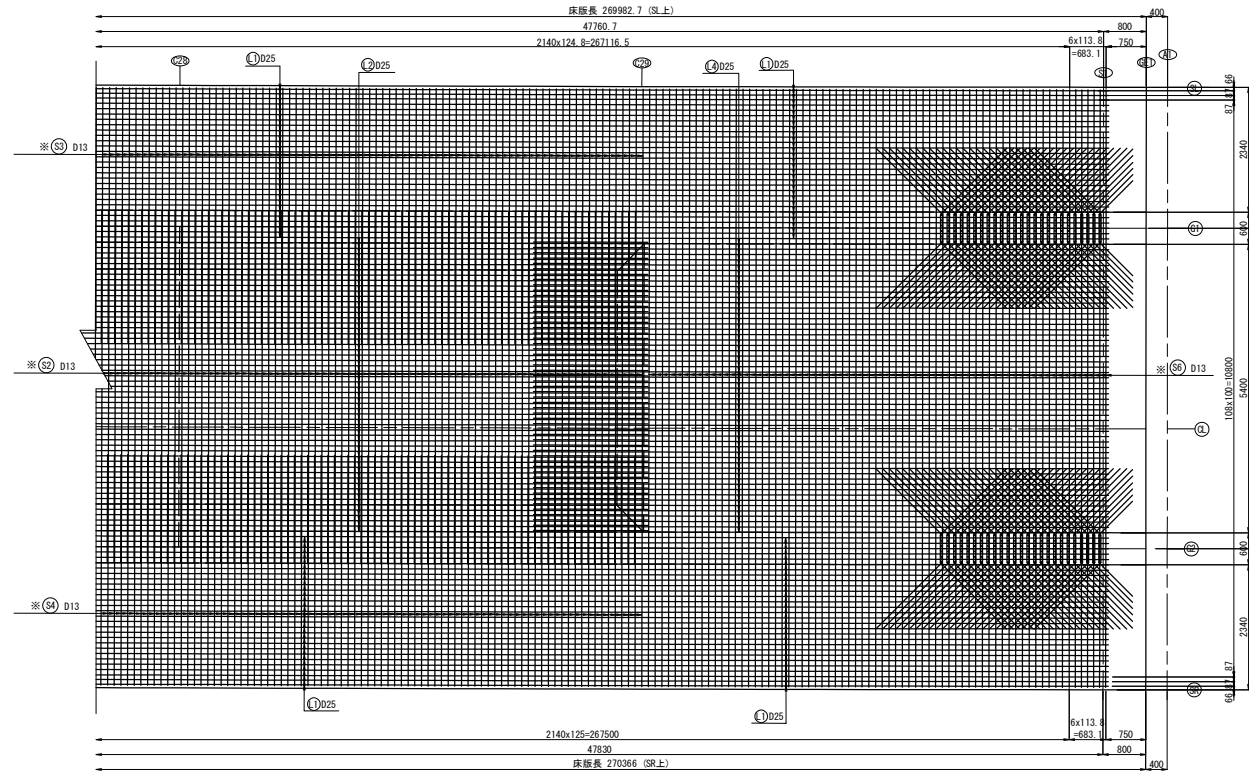
配置図



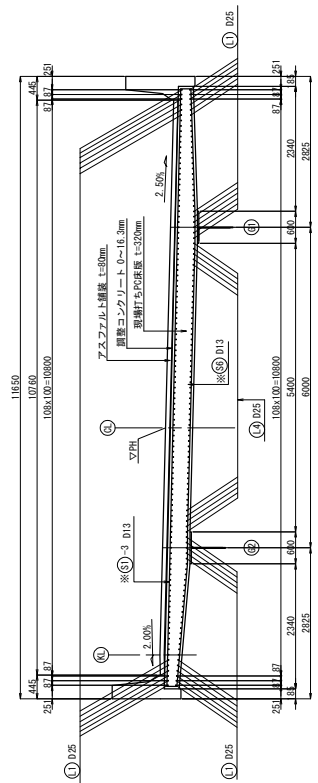
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

図面の種類	道交自動車道 串内橋(橋上部工)工事		
	床版配筋図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	66 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

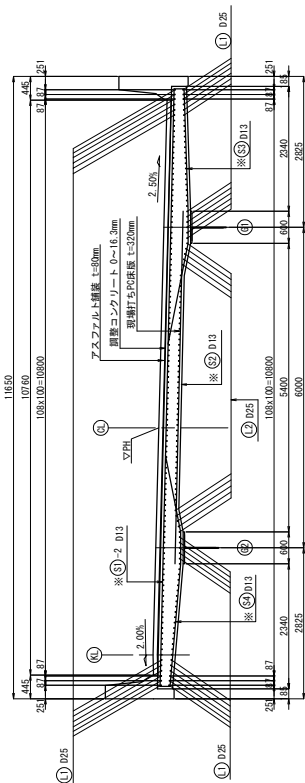
下面



桁端断面図 (S2)

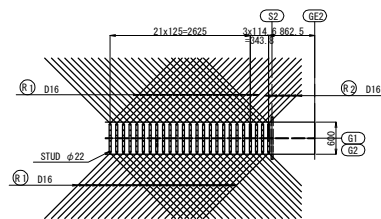


中間部断面図 (G1~G29)

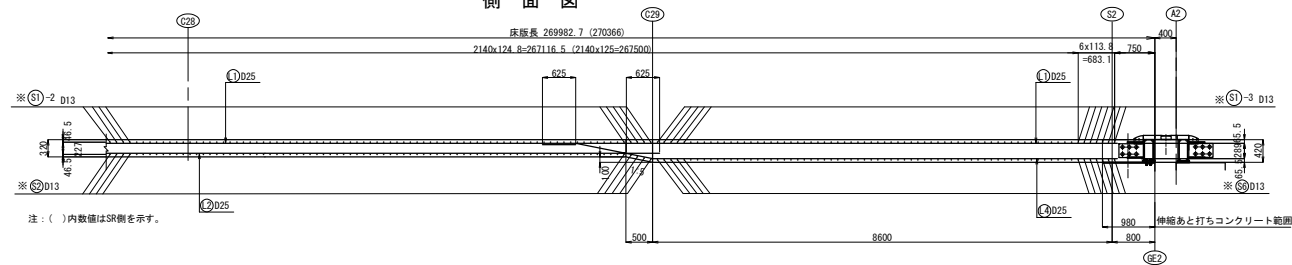


ジベル補強筋詳細

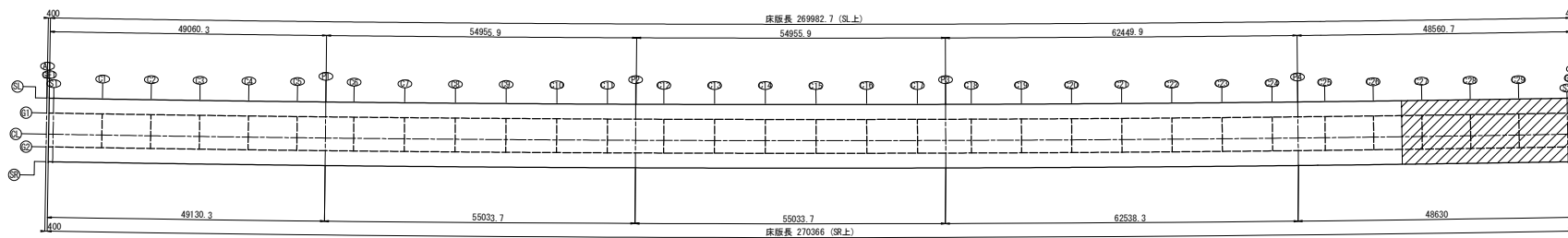
A2側, G1, G2上



側面図



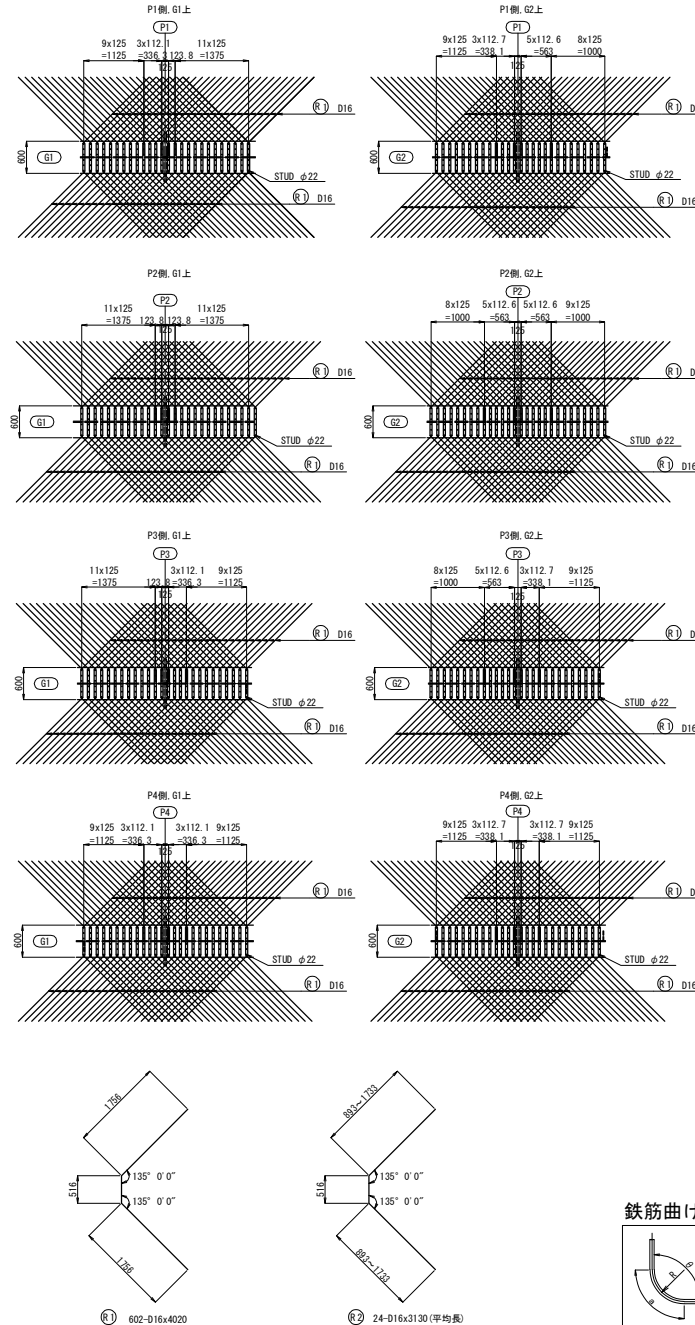
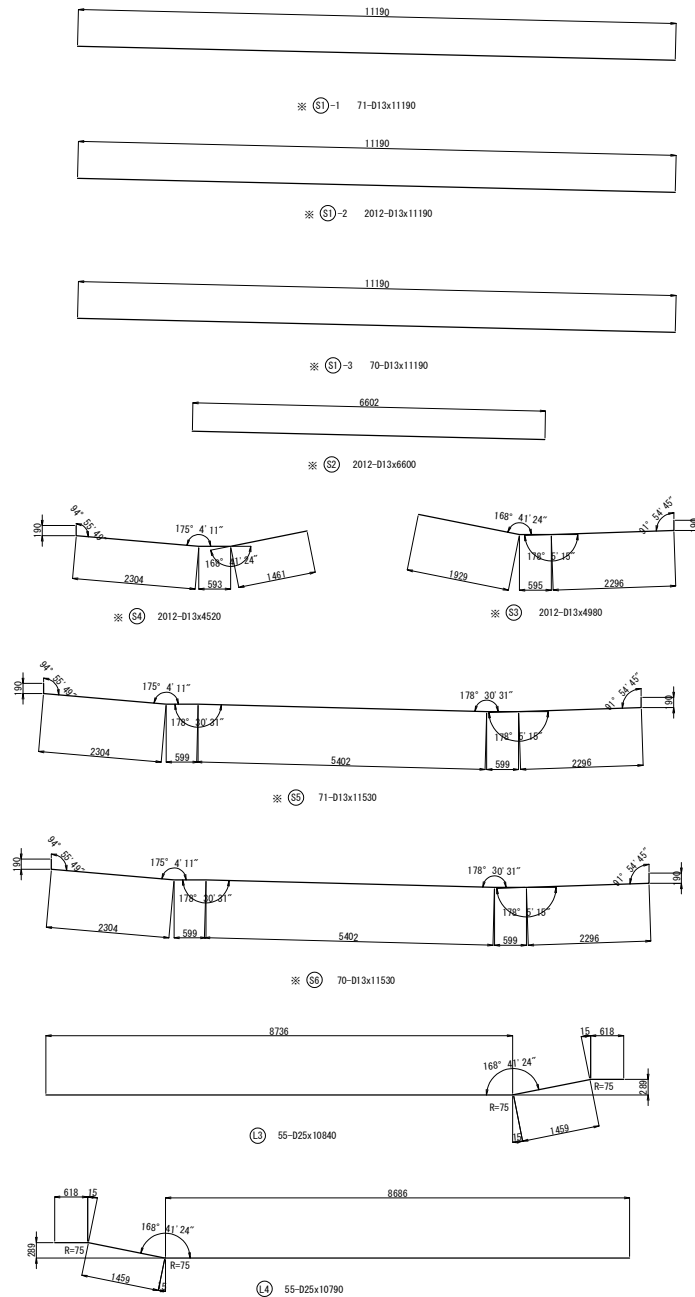
配置図



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	床版配筋図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	67 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

ジベル補強筋詳細

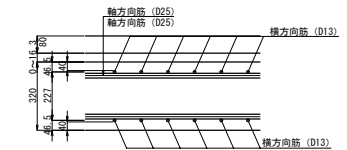


鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	備 考
		(mm)	(本)	(kg/m)	(kg)	(kg)	(1箇所当たり)
※ S1-1	D13	11190	71	0.995	11.1	790	
※ S1-2	D13	11190	2012	0.995	11.1	22394	
※ S1-3	D13	11190	70	0.995	11.1	779	
※ S2	D13	6600	2012	0.995	6.57	13219	
※ S3	D13	4980	2012	0.995	4.96	9980	
※ S4	D13	4520	2012	0.995	4.50	9054	
※ S5	D13	11530	71	0.995	11.5	814	
※ S6	D13	11530	70	0.995	11.5	803	
L1-1	D25	9570	170	3.98	38.1	6475	平均長
L1-2	D25	12000	3762	3.98	47.8	179673	
L1-3	D25	10820	86	3.98	43.1	3703	平均長
L1-4	D25	8320	86	3.98	33.1	2847	平均長
L2-1	D25	2960	28	3.98	11.8	330	平均長
L2-2	D25	12000	1100	3.98	47.8	52536	
L2-3	D25	10000	110	3.98	39.8	4378	
L2-4	D25	3010	28	3.98	12.0	335	平均長
L2-5	D25	4210	27	3.98	16.8	453	平均長
L2-6	D25	1760	27	3.98	7.00	189	平均長
L3	D25	10840	55	3.98	43.1	2373	
L4	D25	10790	55	3.98	42.9	2362	
R1	D16	4020	602	1.56	6.27	3775	
R2	D16	3130	24	1.56	4.88	117	平均長
						317379 kg	
SD345 鉄筋 D25						255654 kg	
SD345 鉄筋 D16						3892 kg	
防錆処理鉄筋 ※ D13						57832 kg	
SD345 合計						317379 kg	
コンクリート体積						1059.9 m ³	
型枠面積						2861.8 m ²	

注) ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

かぶり詳細図 S=1:25

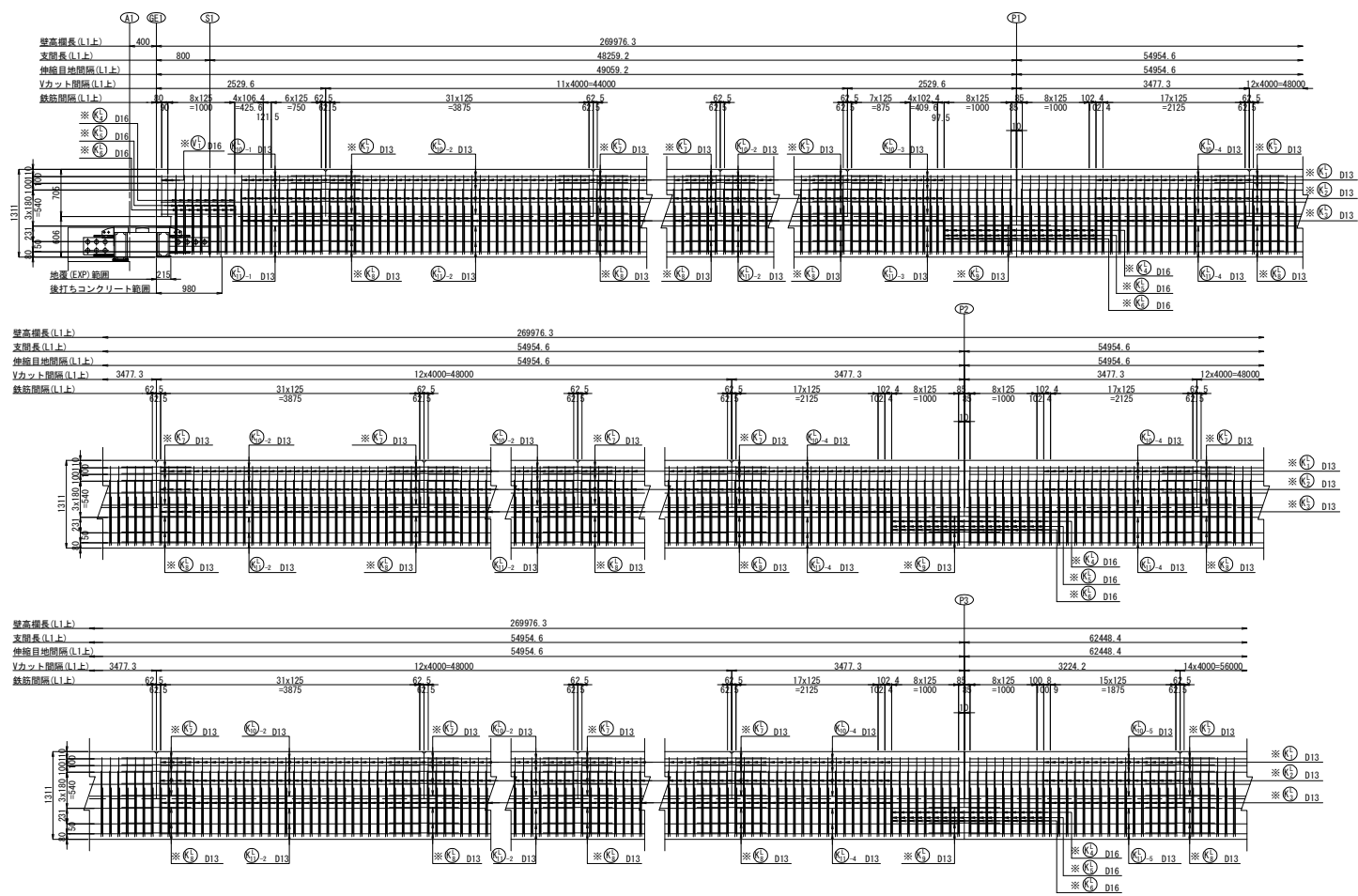
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

鉄筋曲げ加工表

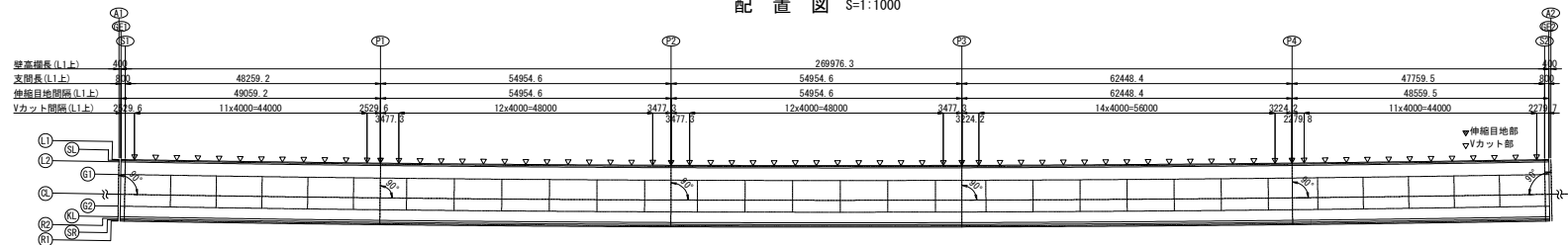
径	R=3φ	5.5φ	θ=45°	θ=60°	θ=90°	θ=135°
	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53
D16	48	88	113	119	100	66
D19	57	104.5	134	141	119	78
D22	66	121	155	164	138	91
D25	75	137.5	177	185	157	103

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 工 部 工) 工 事			
図面の種類	床版配筋図(その8)		
	図 示	図面番号	69 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その1) S=1:75
L側



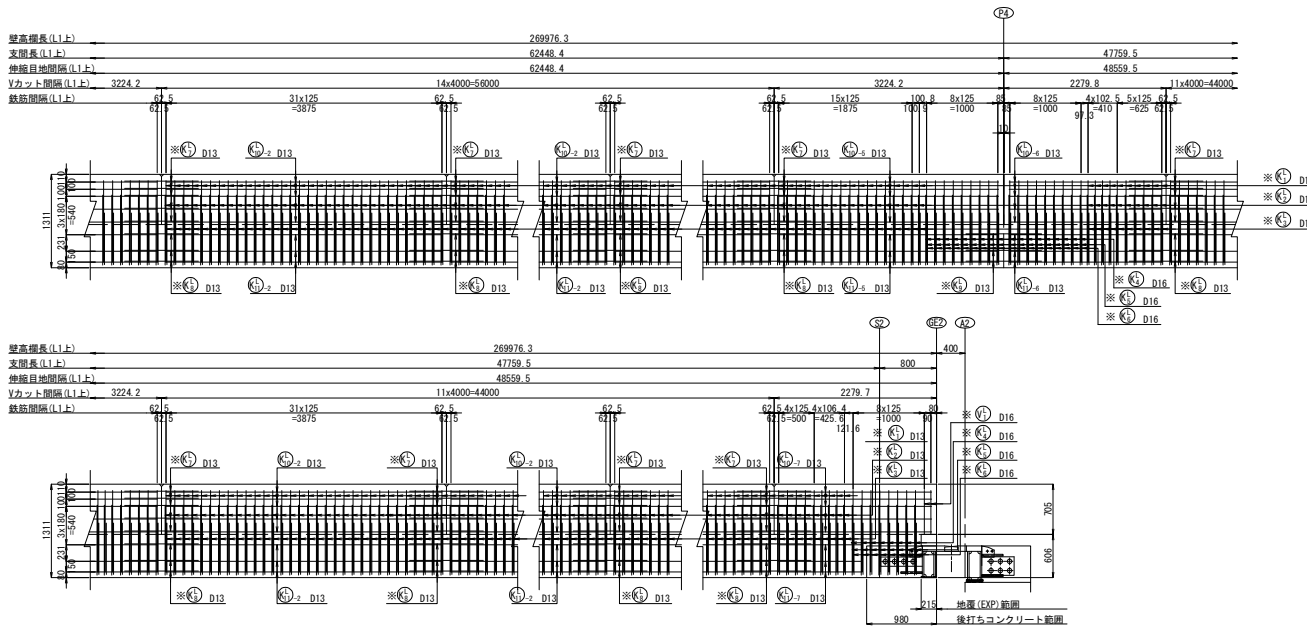
配置図 S=1:1000



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

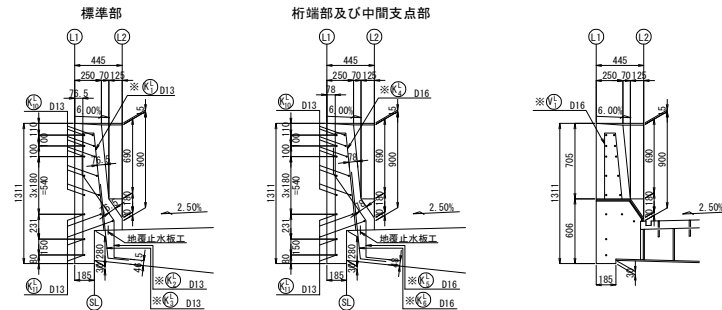
図面の種類	道 交 自 動 車 道		
	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
	壁高欄配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	70 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

L側

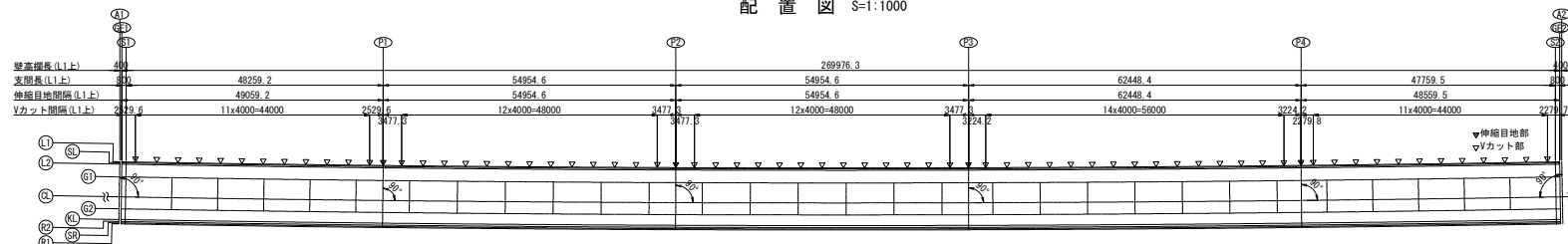


断面図 S=1:50

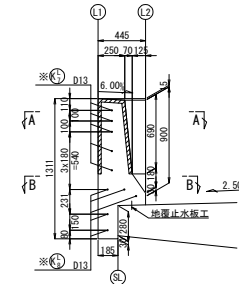
伸縮部詳細図 S=1:50
S1, S2



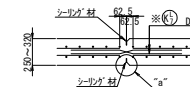
配置図 S=1:1000



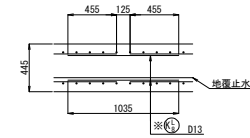
Vカット部詳細図 S=1:50
箇所: 65



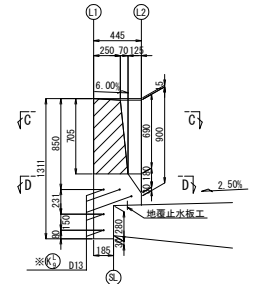
A - A S=1:50



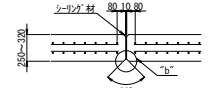
B - B S=1:50



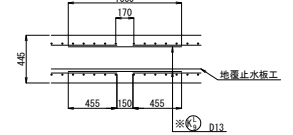
伸縮目地部詳細図 S=1:50
箇所: 4



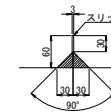
C - C S=1:50



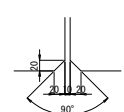
D - D S=1:50



"a"部詳細図 S=1:10



"b"部詳細図 S=1:10

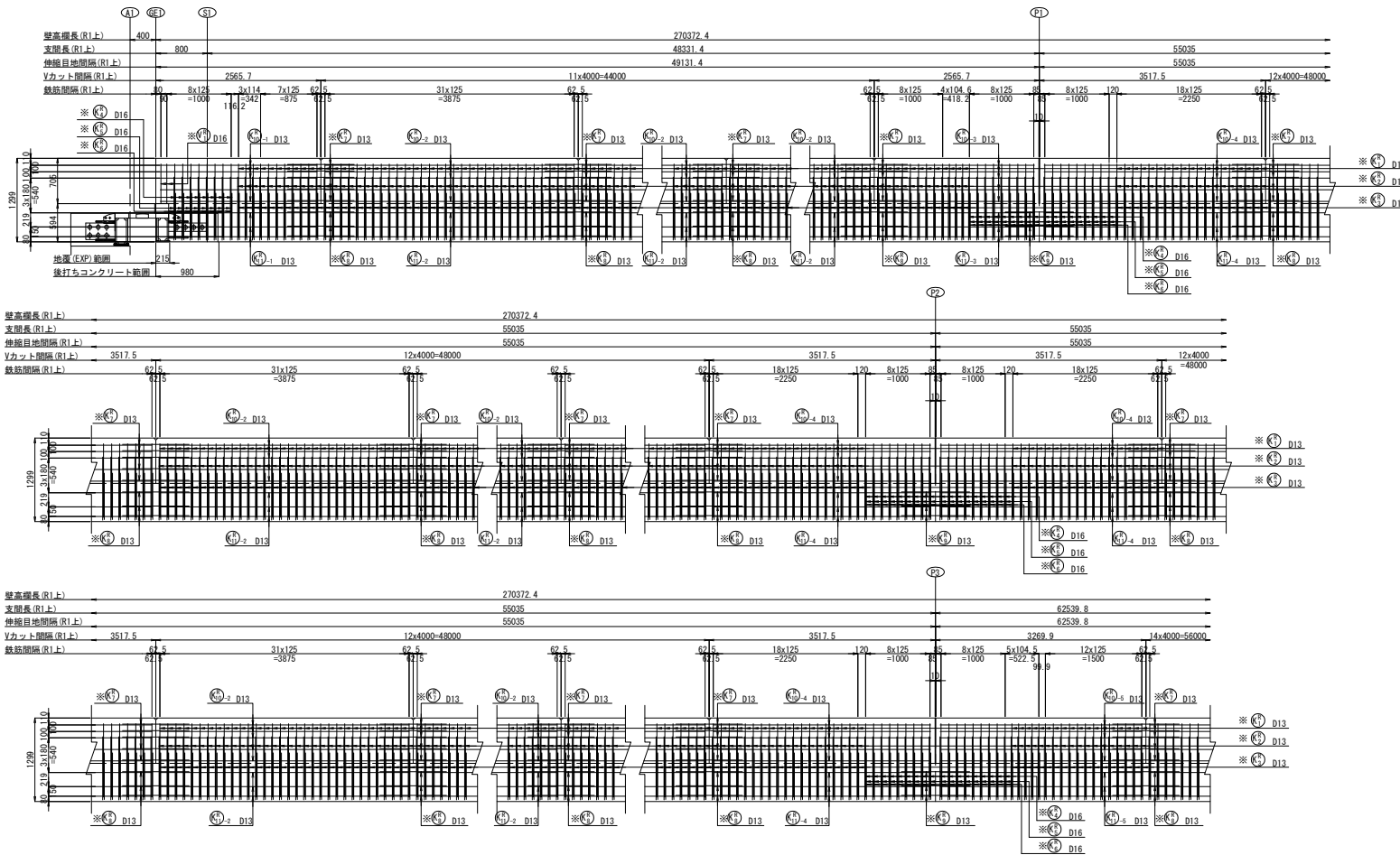


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

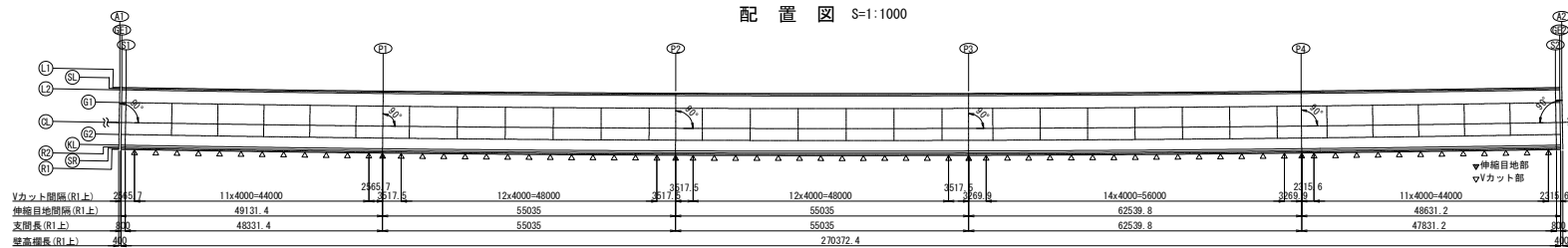
道交自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その2)	図示	図面番号 71 / 96
縮尺	図示	図面番号	71 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所	施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その3) S=1:75
R側

72 / 96



配置図 S=1:1000

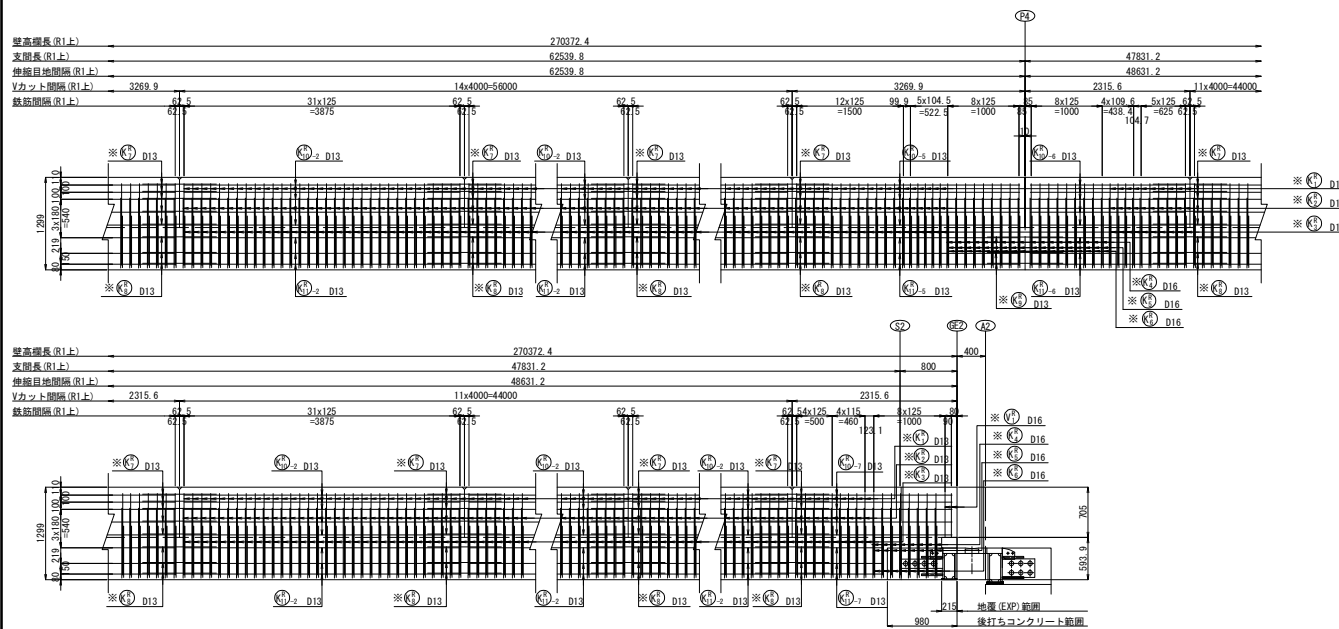


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	壁高欄配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	72 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

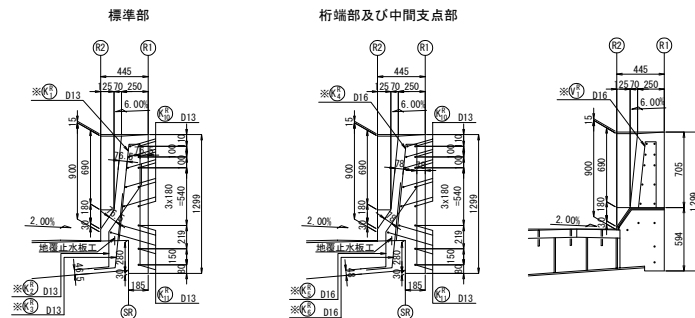
串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その4) S=1:75
R側

73 / 96

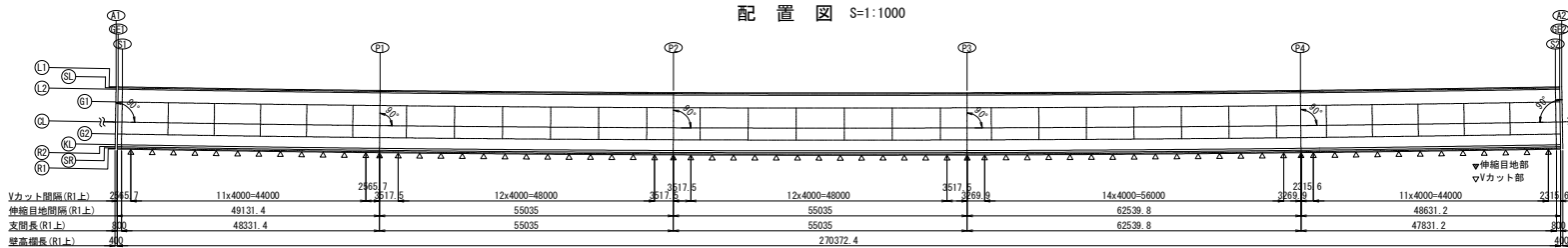


断面図 S=1:50

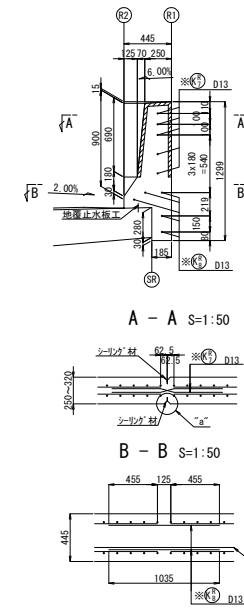
伸縮部詳細図 S=1:50
S1、S2



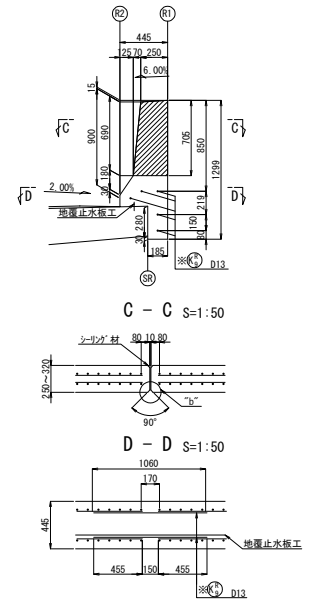
配置図 S=1:1000



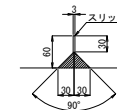
Vカット部詳細図 S=1:50
箇所: 65



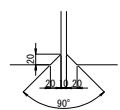
伸縮目地部詳細図 S=1:50
箇所: 4



"a"部詳細図 S=1:10



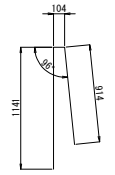
"b"部詳細図 S=1:10



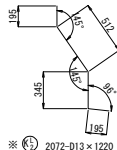
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	壁高欄配筋図(その4) 伸縮目地部 Vカット部		
縮尺	図示	図面番号	73 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

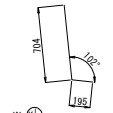
L側鉄筋加工図



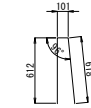
※ ㊦ 2072-D13 x 2120



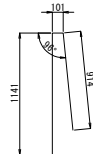
※ ㊦ 2072-D13 x 1220



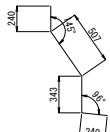
※ ㊦ 2072-D13 x 880



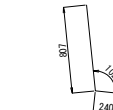
※ ㊦ 4-D16 x 1290



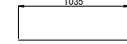
※ ㊦ 88-D16 x 2110



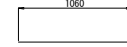
※ ㊦ 88-D16 x 1300



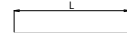
※ ㊦ 88-D16 x 1020



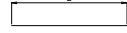
※ ㊦ 325-D13 x 1040



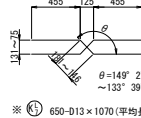
※ ㊦ 20-D13 x 1060



	L	LL	N
KL10-1	2397.1	2400	10
KL10-2	3875	3880	600
KL10-3	2382.1	2390	10
KL10-4	3339.8	3340	40
KL10-5	3086.7	3090	20
KL10-6	2142.3	2140	5
KL10-7	2147.2	2150	10

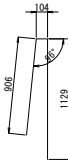


	L	LL	N
KL11-1	1432.1	1430	5
KL11-2	3875	3880	300
KL11-3	2382.1	2390	5
KL11-4	3339.8	3340	20
KL11-5	3086.7	3090	10
KL11-6	2142.3	2140	5
KL11-7	1167.2	1180	5

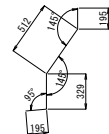


※ ㊦ 650-D13 x 1070 (平均長)

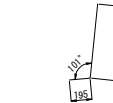
R側鉄筋加工図



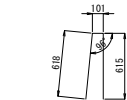
※ ㊦ 2074-D13 x 2100



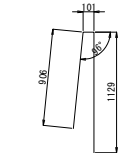
※ ㊦ 2074-D13 x 1200



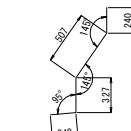
※ ㊦ 2074-D13 x 870



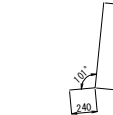
※ ㊦ 4-D16 x 1280



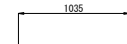
※ ㊦ 88-D16 x 2090



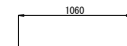
※ ㊦ 88-D16 x 1280



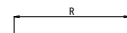
※ ㊦ 88-D16 x 1020



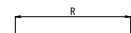
※ ㊦ 325-D13 x 1040



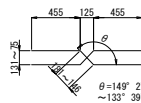
※ ㊦ 20-D13 x 1060



	R	RR	N
KR10-1	2433.2	2430	10
KR10-2	3875	3880	600
KR10-3	2428.2	2430	10
KR10-4	3380	3380	40
KR10-5	3132.4	3130	20
KR10-6	2178.1	2180	5
KR10-7	2183.1	2190	10



	R	RR	N
KR11-1	1468.2	1470	5
KR11-2	3875	3880	300
KR11-3	2428.2	2430	5
KR11-4	3380	3380	20
KR11-5	3132.4	3130	10
KR11-6	2178.1	2180	5
KR11-7	1203.1	1200	5



※ ㊦ 650-D13 x 1070 (平均長)

L側鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
※ KL1	D13	2120	2072	0.995	2.11	4372	
※ KL2	D13	1220	2072	0.995	1.21	2507	
※ KL3	D13	880	2072	0.995	0.876	1815	
※ KL4	D16	2110	88	1.56	3.29	290	
※ KL5	D16	1300	88	1.56	2.03	179	
※ KL6	D16	1020	88	1.56	1.59	140	
※ KL7	D13	1070	650	0.995	1.06	689	(平均長)
※ KL8	D13	1040	325	0.995	1.03	335	
※ KL9	D13	1060	20	0.995	1.05	21	
※ VL1	D16	1290	4	1.56	2.01	8	
KL10-1	D13	2400	10	0.995	2.39	24	
KL10-2	D13	3880	600	0.995	3.86	2316	
KL10-3	D13	2390	10	0.995	2.38	24	
KL10-4	D13	3340	40	0.995	3.32	133	
KL10-5	D13	3090	20	0.995	3.07	61	
KL10-6	D13	2140	10	0.995	2.13	21	
KL10-7	D13	2150	10	0.995	2.14	21	
KL11-1	D13	1430	5	0.995	1.42	7	
KL11-2	D13	3880	300	0.995	3.86	1158	
KL11-3	D13	2390	5	0.995	2.38	12	
KL11-4	D13	3340	20	0.995	3.32	66	
KL11-5	D13	3090	10	0.995	3.07	31	
KL11-6	D13	2140	5	0.995	2.13	11	
KL11-7	D13	1180	5	0.995	1.17	6	
合計						14247 kg	

鉄筋質量			
※ 防錆処理鉄筋	D16	617 kg	
※ 防錆処理鉄筋	D13	9739 kg	
	D13	3891 kg	
合計		14247 kg	
コンクリート体積 $\sigma ck=30N/mm^2$			
型枠面積	689.06 m ²		
伸縮目地材	0.80 m ²		
Vカット延長体積	0.10 m ³		

R側鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
※ KR1	D13	2100	2074	0.995	2.09	4335	
※ KR2	D13	1200	2074	0.995	1.19	2468	
※ KR3	D13	870	2074	0.995	0.866	1796	
※ KR4	D16	2090	88	1.56	3.26	287	
※ KR5	D16	1280	88	1.56	2.00	176	
※ KR6	D16	1020	88	1.56	1.59	140	
※ KR7	D13	1070	650	0.995	1.06	689	(平均長)
※ KR8	D13	1040	325	0.995	1.03	335	
※ KR9	D13	1060	20	0.995	1.05	21	
※ VR1	D16	1290	4	1.56	2.01	8	
KR10-1	D13	2430	10	0.995	2.42	24	
KR10-2	D13	3880	600	0.995	3.86	2316	
KR10-3	D13	2430	10	0.995	2.42	24	
KR10-4	D13	3380	40	0.995	3.36	134	
KR10-5	D13	3130	20	0.995	3.11	62	
KR10-6	D13	2180	10	0.995	2.17	22	
KR10-7	D13	2180	10	0.995	2.17	22	
KR11-1	D13	1470	5	0.995	1.46	7	
KR11-2	D13	3880	300	0.995	3.86	1008	
KR11-3	D13	2430	5	0.995	2.42	12	
KR11-4	D13	3380	20	0.995	3.36	67	
KR11-5	D13	3130	10	0.995	3.11	31	
KR11-6	D13	2180	5	0.995	2.17	11	
KR11-7	D13	1200	5	0.995	1.19	6	
合計						14001 kg	

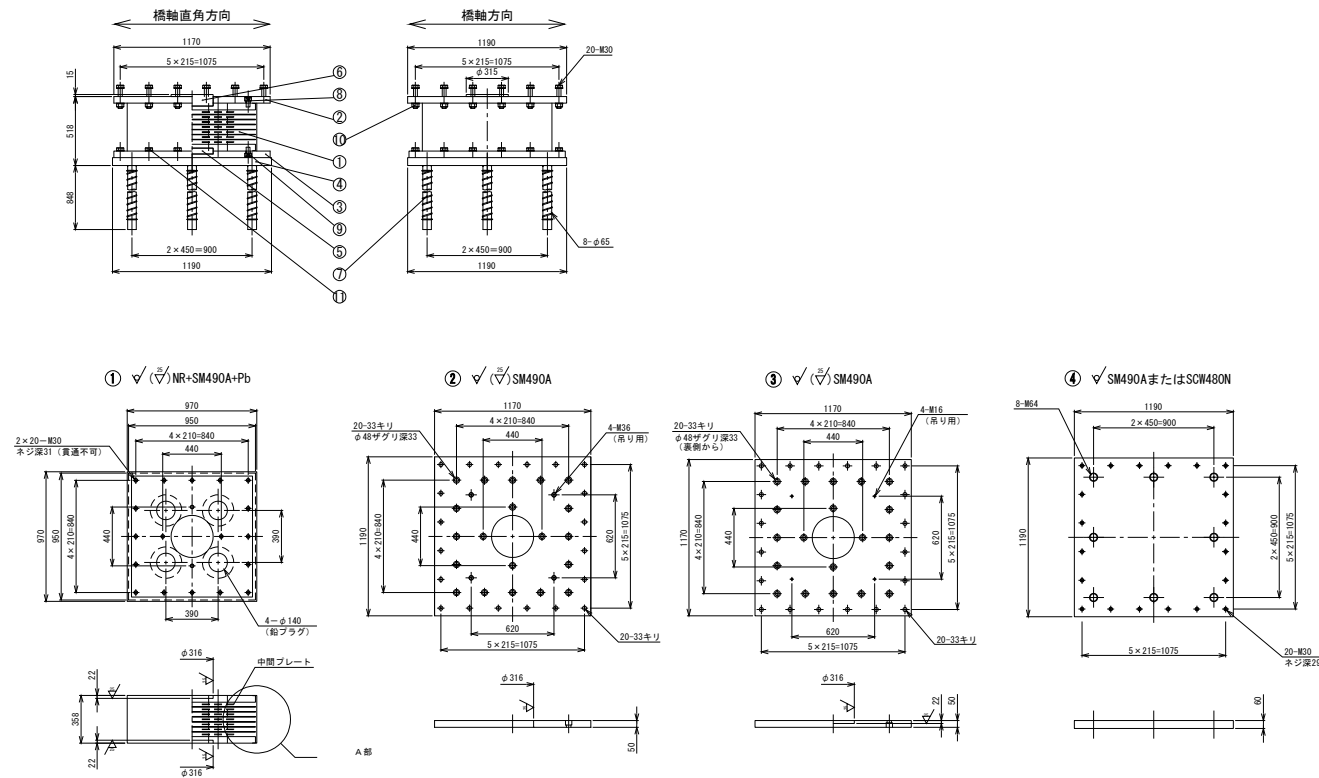
鉄筋質量			
※ 防錆処理鉄筋	D16	611 kg	
※ 防錆処理鉄筋	D13	9644 kg	
	D13	3746 kg	
合計		14001 kg	
コンクリート体積 $\sigma ck=30N/mm^2$			
型枠面積	686.65 m ²		
伸縮目地材	0.80 m ²		
Vカット延長体積	0.10 m ³		

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

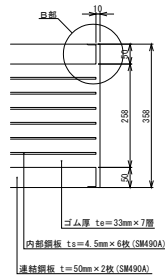
鉄筋加工寸法表					
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$			$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$		
$\Delta L = 2L - a$			$\Delta L = 2L - a$		
径	R	a	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56
D16	48	75	21	88	69

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 工 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	壁高欄配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	74 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

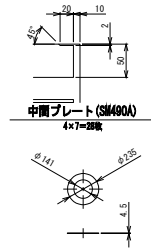
(A1, A2)



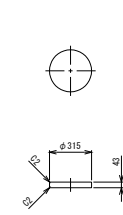
A部詳細 1/4



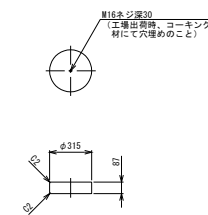
B部詳細 1/4



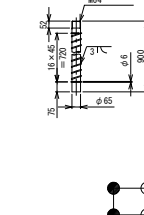
⑤ SM490A



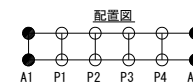
⑥ SM490A



⑦ S35CN-SR235



- ⑧ 大角穴付キボルト (上側) 100×45 10.0
⑨ 大角穴付キボルト (下側) 100×45 10.0
⑩ 大角穴付キボルト 100×45 10.0
⑪ 大角穴付キボルト 100×45 10.0



設計条件

設計方法	A1	A2
最大反力	R _{max} 3030 kN	2910 kN
最大前直圧反力	R _{max} 3422 kN	3296 kN
死荷重反力	R _d 1827 kN	1699 kN
活荷重反力	R _h 2702 kN	2740 kN
設計水平力	H _{max} 106 mm	124 mm
設計変位	Δ _{h1} ±532 mm	±538 mm
設計軸力	Δ _{h2} ±196 mm	±201 mm
設計軸力	R _{max} 3638 kN	3499 kN
設計軸力	R _{min} -548 kN	-510 kN

力学特性試験条件

試験項目	試験条件	試験結果
試験時軸荷重	R	3030 kN
試験時軸荷重	R _d	2970 kN
試験時軸荷重	R _h	2756 kN
試験時軸荷重	R _d	1740 kN
試験時軸荷重	R _h	1618 kN
試験時軸荷重	R _d	0.969 mm
試験時軸荷重	R _h	0.979 mm
試験時軸荷重	R _d	0.463 mm
試験時軸荷重	R _h	0.462 mm
試験時軸荷重	R _d	1318 kN/mm
試験時軸荷重	R _h	1318 kN/mm
試験時軸荷重	R _d	5046 kN
試験時軸荷重	R _h	404 mm
試験時軸荷重	R _d	4.749 kN/mm
試験時軸荷重	R _h	15.7 %

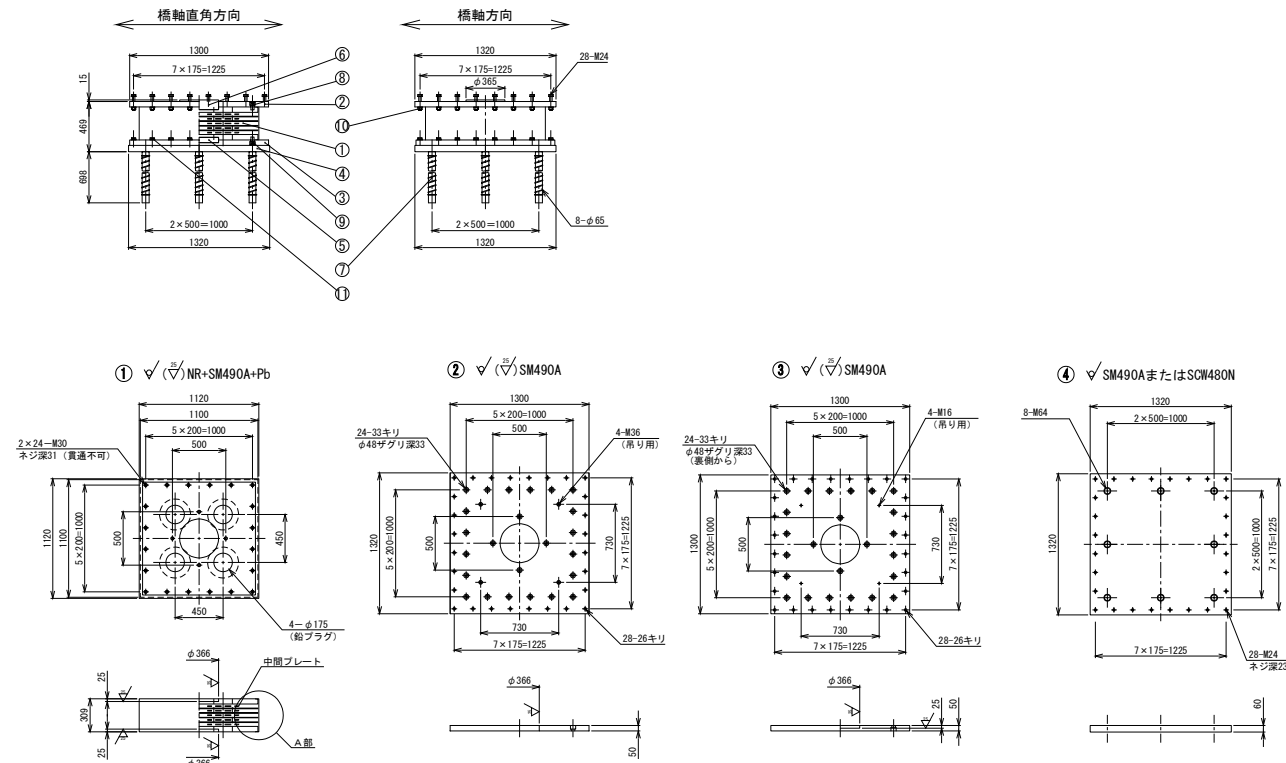
材料表

品名	材質	規格	重量(kg)	備考
① L R B	NR-SM490A+Pb	1	1305.9	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
② 上	SM490A	1	497.3	
③ 下	SM490A	1	505.4	
④ ベースプレート	SM490A	1	651.6	
⑤ センサーキー (1)	SM490A	1	26.3	
⑥ センサーキー (2)	SM490A	1	53.2	
⑦ 下部アンカーボルト	S35CN-SR235	8	194.5	
⑧ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
⑨ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
⑩ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
⑪ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
⑫ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
⑬ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
⑭ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
⑮ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
⑯ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
⑰ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
⑱ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
⑲ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
⑳ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉑ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉒ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉓ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉔ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉕ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉖ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉗ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉘ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉙ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉚ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉛ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉜ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉝ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㉞ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㉟ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊱ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊲ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊳ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊴ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊵ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊶ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊷ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊸ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊹ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊺ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊻ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊼ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊽ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	
㊾ 大角穴付キボルト (下側)	-	20	10.0	
㊿ 大角穴付キボルト (上側)	-	20	10.0	

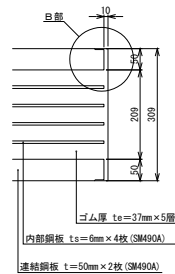
全重量 3290.8 kg

道交自動車道	串内橋(下り線)
断面の種類	串内橋(下り線)
断面図	断面図
断面番号	75 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋建設研究所
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社
事務所名	帯広事務所

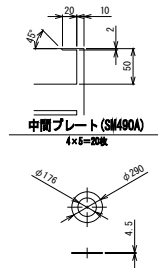
(P1, P4)



A部詳細 1/5



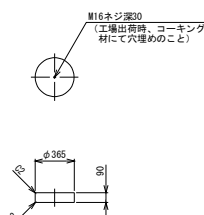
B部詳細 1/1



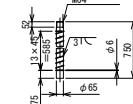
⑤ SM490A



⑥ SM490A

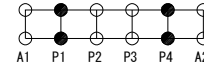


⑦ S35480N+SR235



- ⑧ 大角穴付きボルト (上側) 800×45 10.9
 ⑨ 大角穴付きボルト (下側) 800×45 10.9
 ⑩ 大角ボルト
 大角ボルト 1 個 804×(100) 8.8
 (平置き取付) 中 220
 ⑪ 大角ボルト
 (平置き取付) 中 220

配置図



設計条件

設計方法	設計方法	P1	P4
最大反力	最大反力	7438 kN	7872 kN
最大鉛直圧縮力	最大鉛直圧縮力	8250 kN	8720 kN
死荷重反力	死荷重反力	5379 kN	5751 kN
設計水平力	設計水平力	3286 kN	2729 kN
設計変位	設計変位	52 mm	41 mm
設計鉛直力	設計鉛直力	9176 kN	10031 kN
せん断ひずみの制約係数	せん断ひずみの制約係数	7.5	250 %

力学特性試験条件

試験項目	試験項目	試験項目	試験項目
試験時鉛直荷重	試験時鉛直荷重	試験時鉛直荷重	試験時鉛直荷重
回転照査時最大反力	回転照査時最大反力	回転照査時最大反力	回転照査時最大反力
照査荷重	照査荷重	照査荷重	照査荷重
回転変位量	回転変位量	回転変位量	回転変位量
照査荷重時圧縮変位量	照査荷重時圧縮変位量	照査荷重時圧縮変位量	照査荷重時圧縮変位量
圧縮剛性	圧縮剛性	圧縮剛性	圧縮剛性

材料表

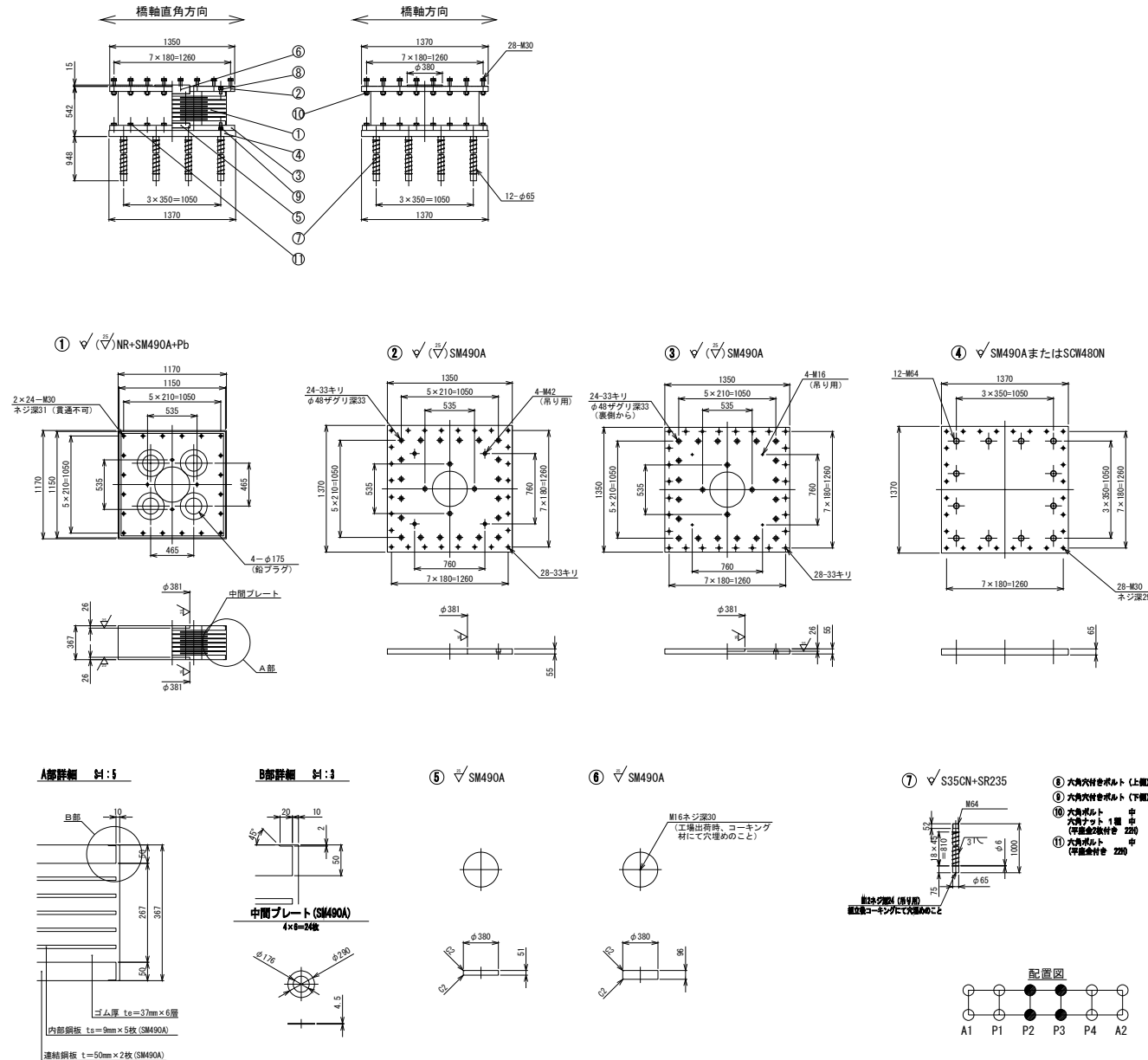
部番	品名	材質	数量	単位	備考
1	R B	NR+SM490A+Pb	1	1646.1	kg
①	上 容	SM490A	1	612.4	
②	下 容	SM490A	1	622.9	
③	ベースプレート	SM490A	1	806.3	
4	せん断キー (1)	SM490A	1	40.2	
5	せん断キー (2)	SM490A	1	72.9	
6	下部アンカーボルト	S35480N+SR235	8	162.0	
7	大角穴付きボルト (上側)	—	24	12.0	215 B 11.76
8	大角穴付きボルト (下側)	—	24	12.0	215 B 11.76
9	六角ボルト	—	28	(17.7)	215 B 11.76
10	六角ボルト	—	28	11.3	215 B 11.76
全質量					4016.8 kg

注1) ○印は製造ロットごとの品番とする。

道 交 自 動 車 道	道 交 自 動 車 道
串 内 橋 (上 部 工) 工 事	串 内 橋 (上 部 工) 工 事
図 面 の 種 別	支 承 詳 細 図 (其 の 2)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	76 / 96
設 計 会 社 名	株 式 会 社 日 本 構 造 橋 梁 研 究 所
施 工 会 社 名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 北 海 道 支 社
事 務 所 名	帯 広 工 事 事 務 所

串内橋(下り線) 支承詳細図(その3) S=1 : 50
(P2, P3)

77 / 96



設計条件		P2	P3
設計方法	設計方法		
最大反力	最大反力	6773 kN	7414 kN
最大鉛直圧力	最大鉛直圧力	7557 kN	8247 kN
死荷重反力	死荷重反力	4755 kN	5348 kN
設計水平力	設計水平力	2780 kN	2394 kN
設計変位	設計変位		
鉛直変位	鉛直変位	11 mm	11 mm
水平変位	水平変位	±382 mm	±303 mm
鉛直変位	鉛直変位	±512 mm	±532 mm
鉛直変位	鉛直変位	9997 kN	10947 kN
鉛直変位	鉛直変位	-1427 kN	-1604 kN
支保タイプ	支保タイプ	免震ゴム支保	
せん断弾性係数	せん断弾性係数	G ₀	1.2 $\frac{\text{N}}{\text{mm}^2}$
一次形状係数	一次形状係数	S ₁	7.205
二次形状係数	二次形状係数	S ₂	5.180
せん断ひずみの制限値	せん断ひずみの制限値	γ _S	250 %

力学特性試験条件		試験条件	試験結果
試験時鉛直荷重	試験時鉛直荷重	R	6773 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	7414 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	7557 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	8247 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	5348 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	5094 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	1.121 mm
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	1.121 mm
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	2149 $\frac{\text{N}}{\text{mm}^2}$
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	2149 $\frac{\text{N}}{\text{mm}^2}$
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	7358 kN
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	389 mm
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	7.240 $\frac{\text{N}}{\text{mm}^2}$
試験時最大鉛直荷重	試験時最大鉛直荷重	R _{max}	16.4 %

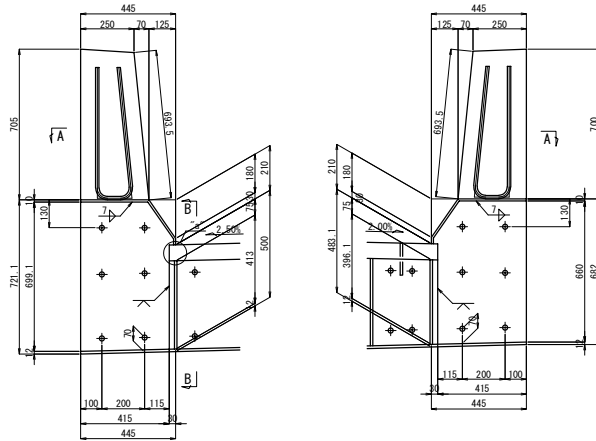
材料表		材料	数量	単位	備考
1	R	NR+SM490A+Pb	1	2119.0	kg
2	上	SM490A	1	724.2	kg
3	下	SM490A	1	738.5	kg
4	ベースプレート	SM490A	1	933.5	kg
5	せん断キー(1)	SM490A	1	45.4	kg
6	せん断キー(2)	SM490A	1	85.5	kg
7	下部アンカーボルト	S35CN+SR235	12	324.2	kg
8	六角穴付きボルト(上側)	—	24	12.6	kg
9	六角穴付きボルト(下側)	—	24	12.6	kg
10	六角ボルト	—	28	(31.1)	kg
11	六角ボルト	—	28	21.0	kg
全質量		5047.6	kg		
溶融亜鉛めっき 一般外面の防食処理					
注1) ○印は溶融亜鉛めっきを施す。					

道東自動車道	
串内橋(橋上部工)工事	
支保詳細図(その3)	
図面の種類	図面番号
縮尺	図示
設計会社名	株式会社 日本橋建設研究所
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社
事務所名	帯広工事事務所

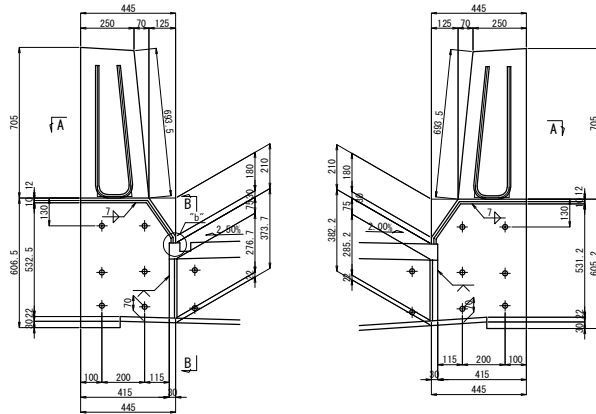
串内橋(下り線) 伸縮装置(その2) S=1 : 25

地覆部詳細

EJ-1

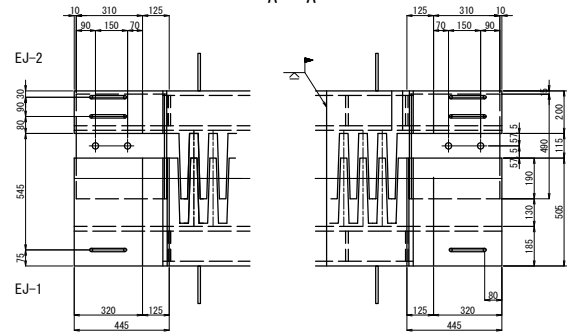


EJ-2

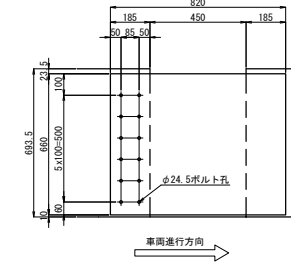


A1

A - A

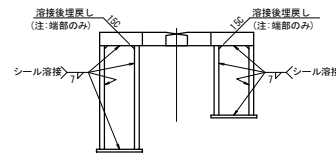


壁高欄カーブプレート詳細図

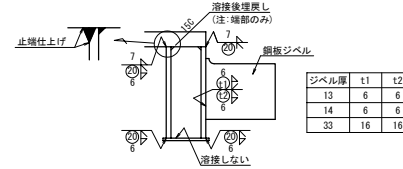


製作数 : 2
1-PL 660x15x820 (SUS304)
12-セラミックインサート M20 (先付け) (セラミック)
12-BOLT M20x115 (1-N, 1-SM付) (SUS304)

A1橋台側 B - B 橋梁側
EJ-1 EJ-2

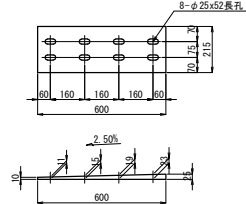


溶接詳細



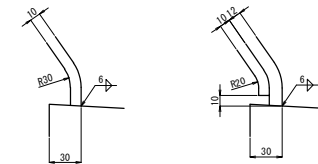
ジベル厚	t1	t2
13	6	6
14	6	6
33	16	16

FILL PL詳細

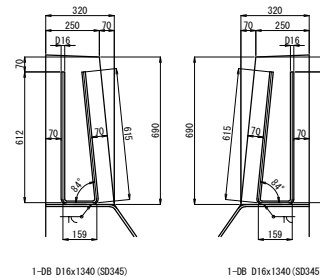


"a"部詳細 S=1:7.5

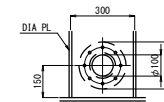
"b"部詳細 S=1:7.5



壁高欄鉄筋詳細



ハンドホール詳細



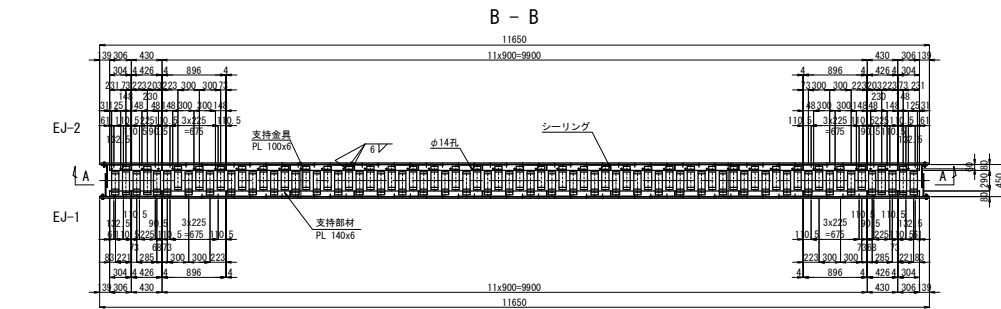
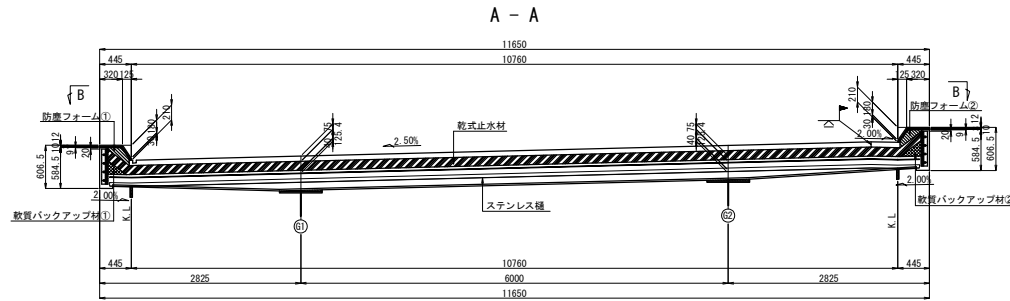
1-PL φ220x22
1-PL φ220x12 (SS400)
8-BN M12x75 (1-N) (SS400)

製作数
EJ-2 4

注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

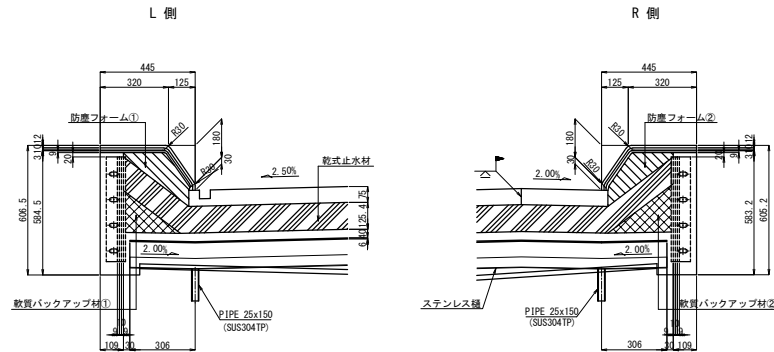
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 伸縮装置(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	79 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

A1

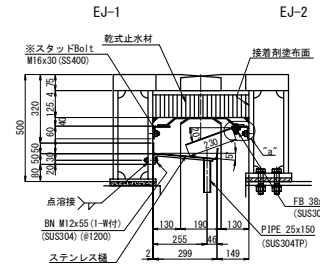


- ※ 4-PL 140x6x 304
※ 2-PL 140x6x 426
※ 22-PL 140x6x 896
※ 2-PL 140x6x 426
- 1-FB 38x6x11375 (SUS304)
※ 41-BN M12x40 (SS400) <1-継付>
※ 104-スタッドBolt M16x30 (SS400) <1種ナット・継付>
※ 76-PL 100x6x314
- 1-PL 270x3x11375 (SUS304)
1-ゴムPL 40x2x11375 (CR)

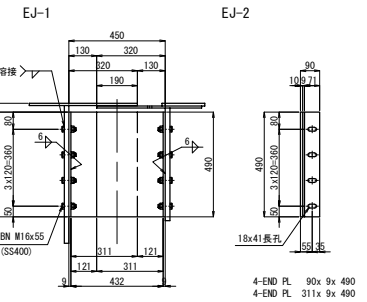
非排水装置地覆部詳細 S=1:25



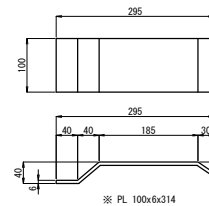
非排水装置断面図 S=1:25



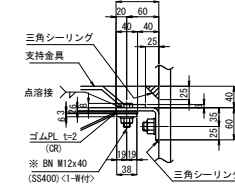
エンドプレート詳細 S=1:25



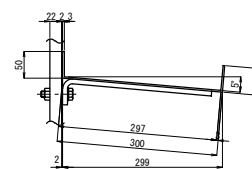
支持金具詳細 S=1:10



"a"部詳細 S=1:10

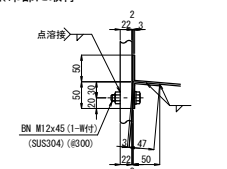
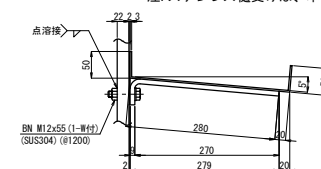


ステンレス樋詳細 S=1:10

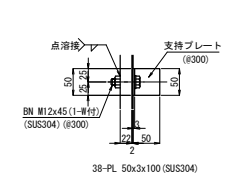
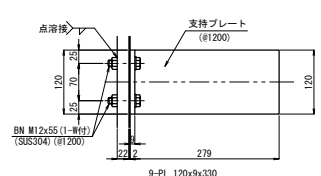
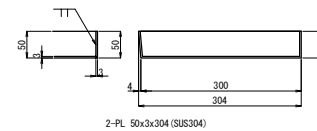


ステンレス樋受け詳細 S=1:10

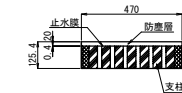
注 ステンレス樋受けは、本体※印部に取付



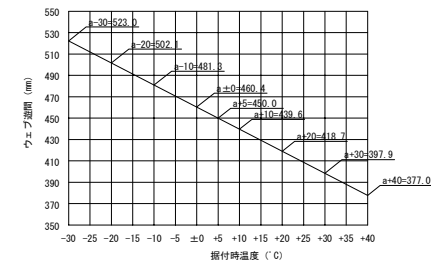
樋端部詳細 S=1:10



乾式止水材詳細 S=1:25



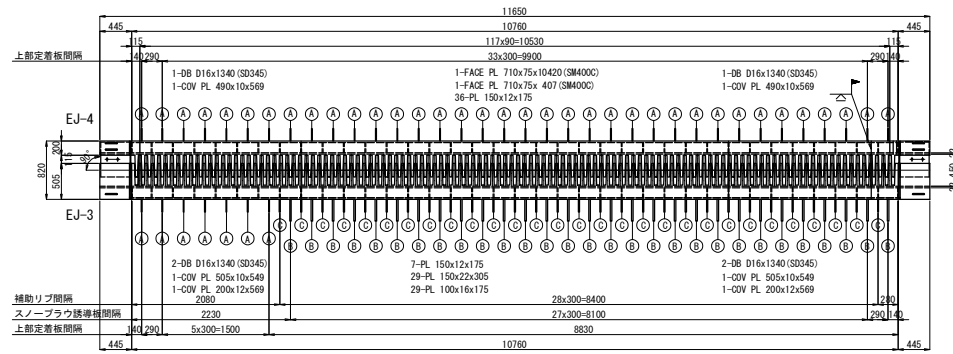
据付時ウェブ遊間表



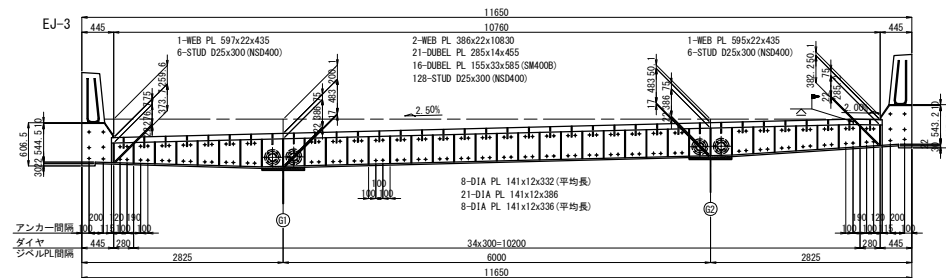
- 注記
- 特記なき材質は全てSS400とする。
 - 特記なきスカラーラップは全て50mmとする。
 - ※印部材は溶融亜鉛めっきを施す。

道 交 通 事 務 所			
串 内 橋 (下り線)			
伸縮装置(その3)			
縮 尺	図 示	図面番号	80 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		

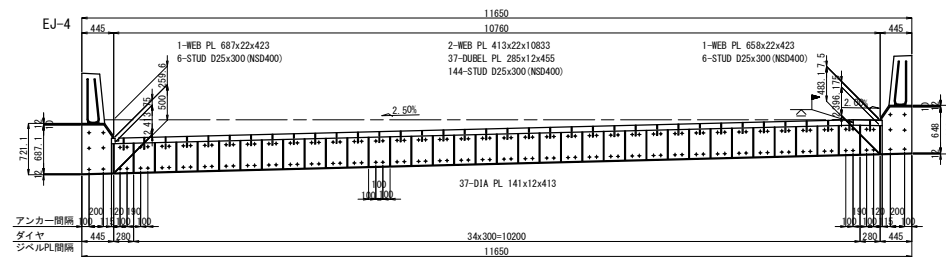
A2



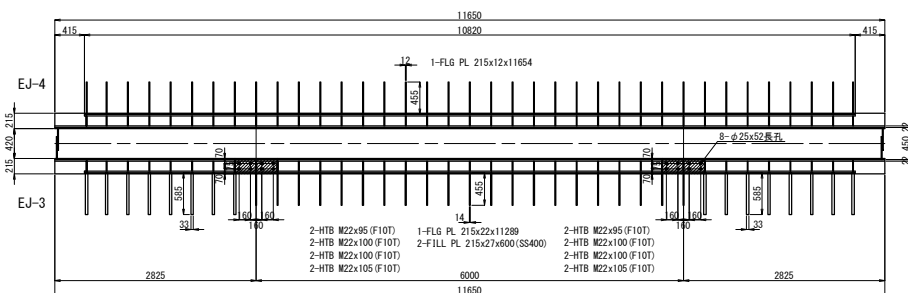
B - B



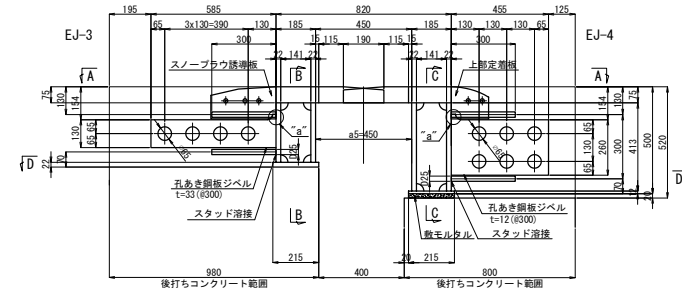
C - C



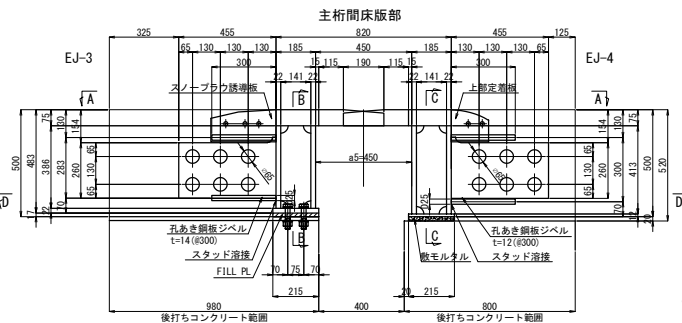
D - D



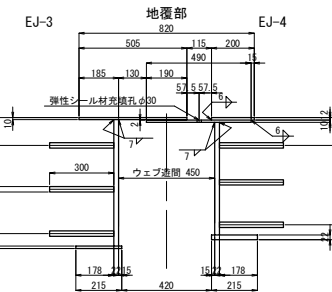
断面図 S=1:25
張出床版部



"a"詳細 S=1:12.5



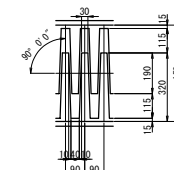
上部定着板詳細 S=1:25



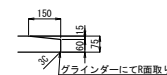
スノープラウ誘導板詳細 S=1:25



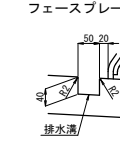
フィンガー詳細 S=1:25



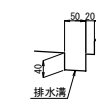
歯先詳細 S=1:25



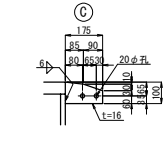
排水溝詳細 S=1:12.5



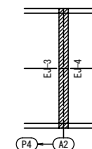
後打ちコンクリート部



補助リブ詳細 S=1:25



配置図



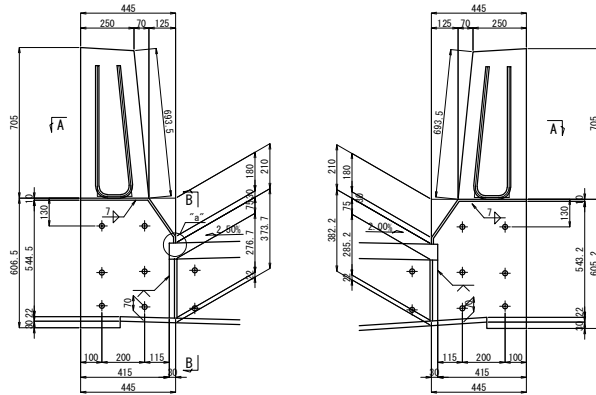
- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 伸縮装置(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	82 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋道橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支 帯広工事事務所		

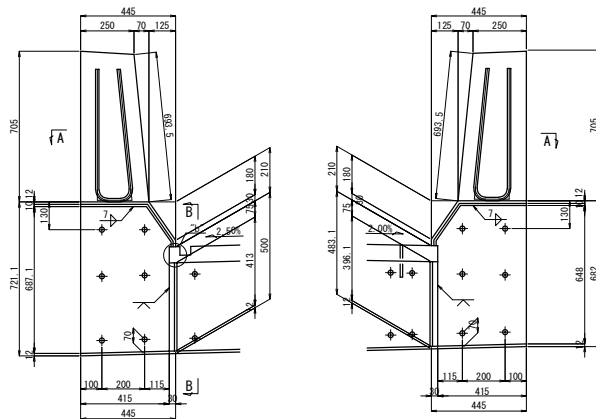
串内橋(下り線) 伸縮装置(その6) S=1:25

地覆部詳細

EJ-3

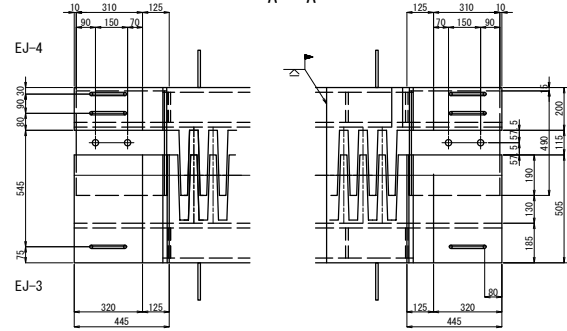


EJ-4

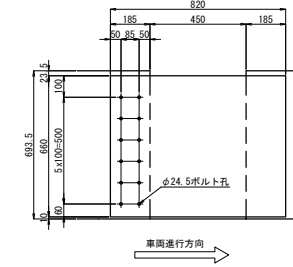


A2

A - A

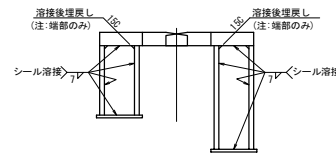


壁高欄カーブプレート詳細図

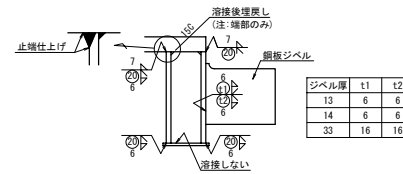


製作数: 2
1-PL 660x15x820 (SUS304)
12-セラミックインサート M20 (先付付) (セラミック)
12-BOLT M20x115 (1-N, 1-SM付) (SUS304)

橋梁側 B - B A2橋台側
EJ-3 EJ-4

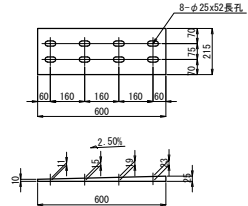


溶接詳細



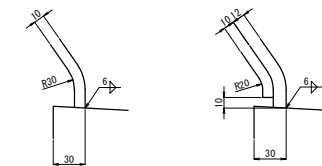
ジベル厚	t1	t2
13	6	6
14	6	6
33	16	16

FILL PL詳細

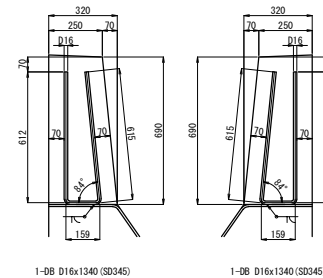


"a"部詳細 S=1:7.5

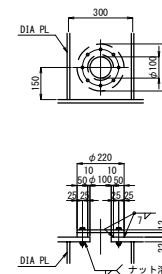
"b"部詳細 S=1:7.5



壁高欄鉄筋詳細



ハンドホール詳細



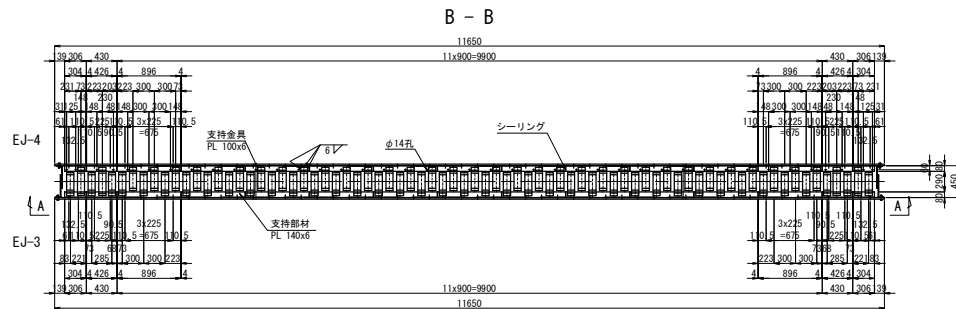
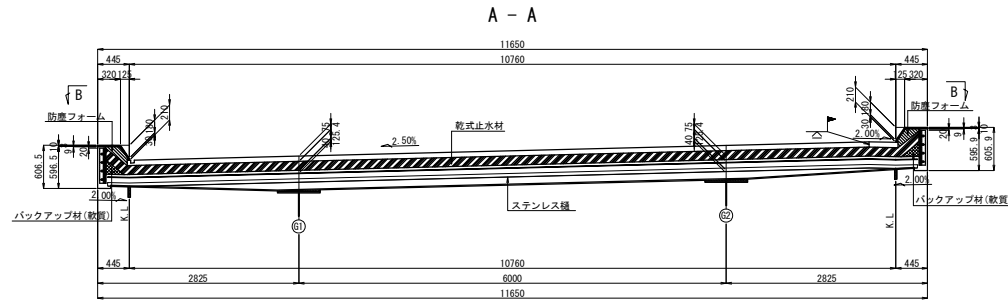
1-PL φ220x22
1-PL φ220x12 (SS400)
8-BN M12x75 (1-N) (SS400)

製作数	
EJ-3	4

注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

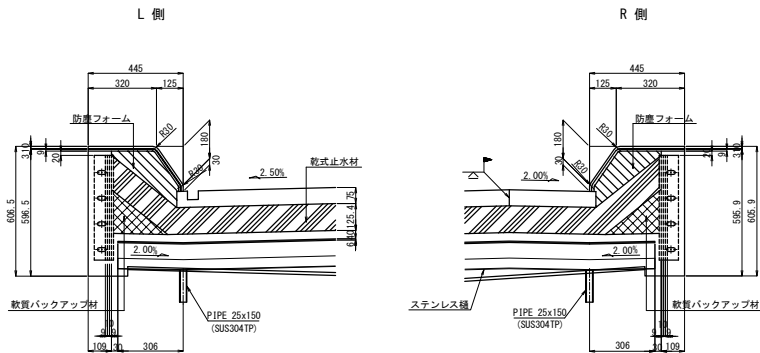
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (下り線) 工 事			
図面の種類	伸縮装置(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	83 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A2

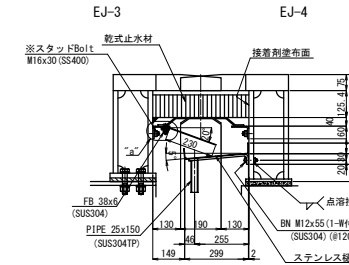


- ※ 4-PL 140x6x 304
※ 2-PL 140x6x 426
※ 22-PL 140x6x 896
※ 2-PL 140x6x 426
- 1-FB 38x6x11375 (SUS304)
※ 41-BN M12x40 (SS400) <1-W付>
※ 104-スタッドBolt M16x30 (SS400) <1種ナット・W付>
※ 76-PL 100x6x314
- 1-PL 270x3x11375 (SUS304)
1-ゴムPL 40x2x11375 (CR)

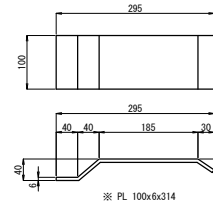
非排水装置地覆部詳細 S=1:25



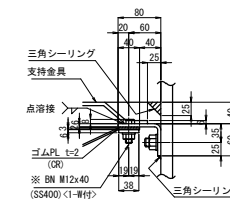
非排水装置断面図 S=1:25



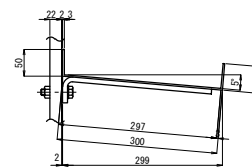
支持金具詳細 S=1:10



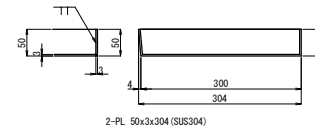
"a"部詳細 S=1:10



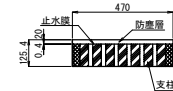
ステンレス樋詳細 S=1:10



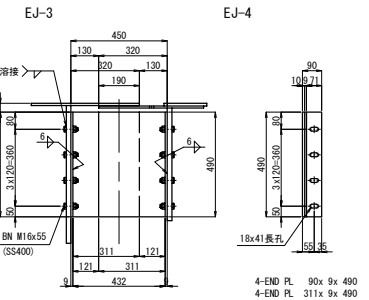
樋端部詳細 S=1:10



乾式止水材詳細 S=1:25

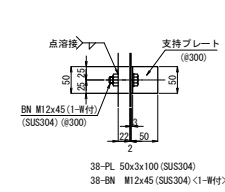
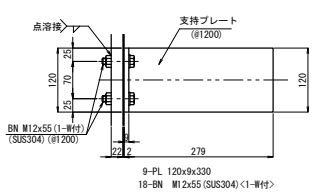
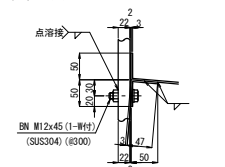
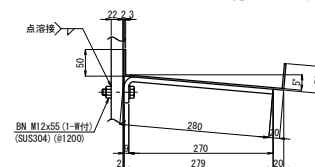


エンドプレート詳細 S=1:25

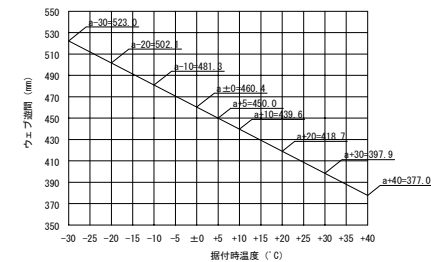


ステンレス樋受け詳細 S=1:10

注 ステンレス樋受けは、本体※印部に取付



据付時ウェブ遊間表



- 注記
- 特記なき材質は全てSS400Aとする。
 - 特記なきスカラーラップは全て50Rとする。
 - ※印部材は溶融亜鉛めっきを施す。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
伸 縮 装 置 (其 の 7)			
図 面 の 種 別	串 内 橋 (下 り 線)	図 面 番 号	84 / 96
縮 尺	図 示	設 計 会 社 名	株 式 会 社 日 本 構 造 橋 梁 研 究 所
施 工 会 社 名	日 本 構 造 橋 梁 研 究 所	施 工 会 社 名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 有 限 公 司
事 務 所 名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 有 限 公 司	事 務 所 名	北 海 道 支 社 富 田 工 事 務 所

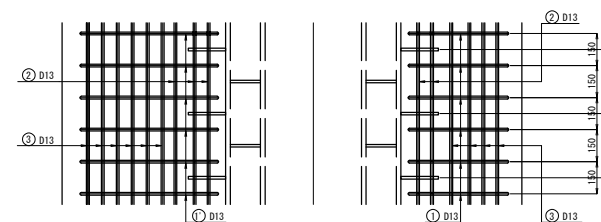
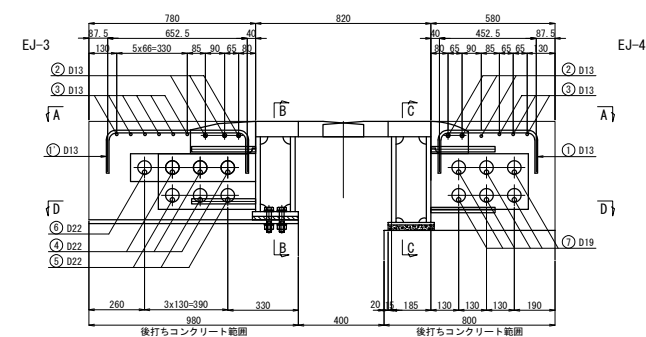
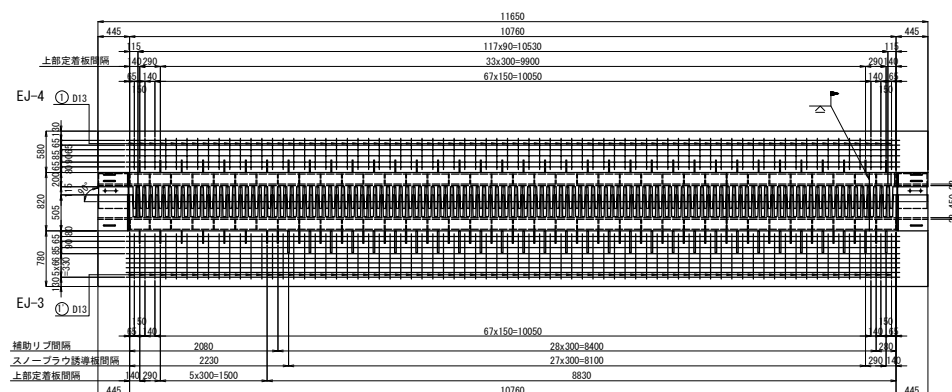
串内橋(下り線) 伸縮装置(その8) S=1:75

S=1 : 75

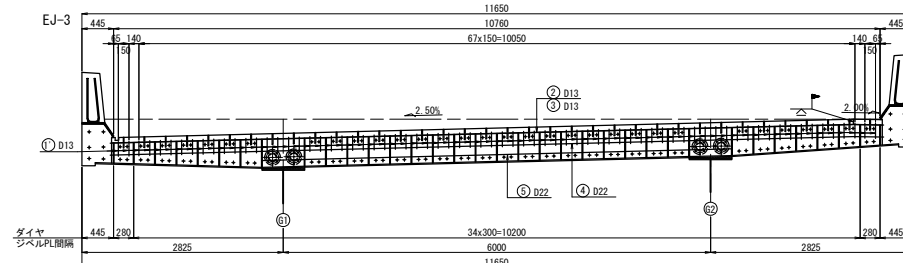
A - A

A2

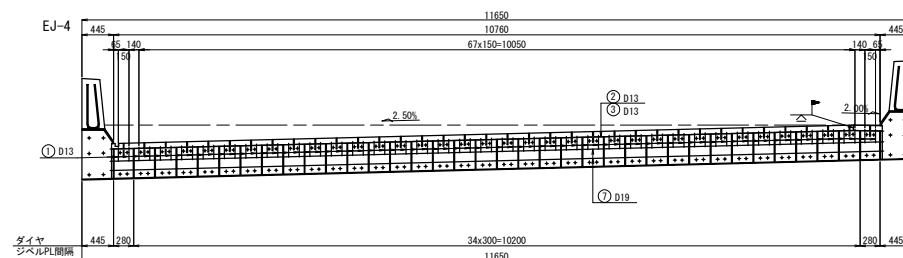
断面图 S=1:25



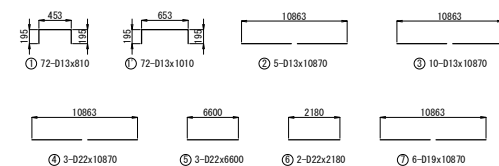
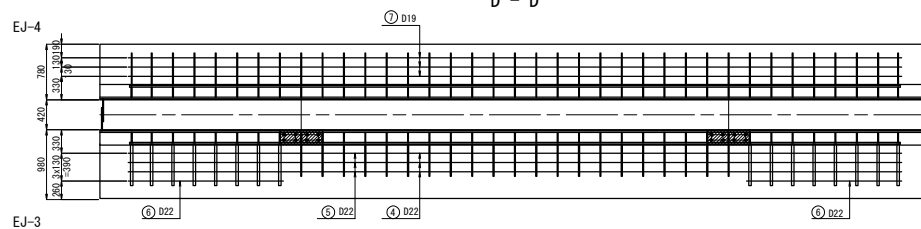
B - B



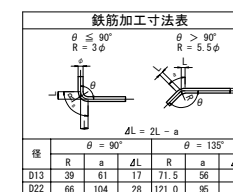
C - C



D - D



鉄筋表						
記号	径	長さ	本数	総重量	1本重量	質量
①	D13	810	72	0.995	9.81	58
②	D13	1010	72	0.995	1.00	72
③	D13	10870	5	0.995	10.8	54
④	D13	10870	10	0.995	10.8	108
⑤	D22	10870	3	3.04	33.0	99
⑥	D22	6600	3	3.04	20.1	60
⑦	D22	2180	2	3.04	6.63	13
⑧	D19	10870	6	2.25	24.5	147
合 計						611 kg
鉄筋質量						D22 172 kg
						D19 147 kg
						D13 282 kg



	道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事		
図面の種類	車内橋(下り線) 伸縮装置(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	85 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 事業工事業課		

串内橋(下り線) 伸縮装置(その9)

86 / 96

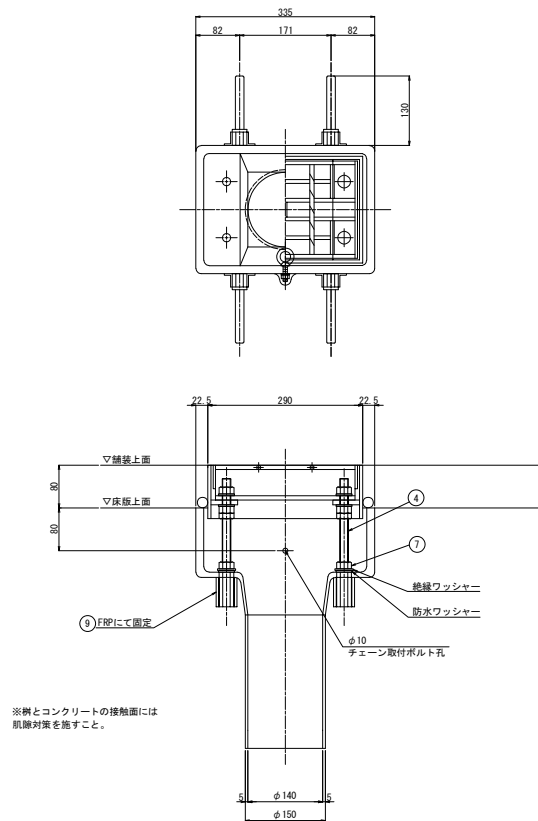
串内橋(下り線) A1橋台 伸縮装置材料表

員数	部材名	材種	断 面	長 さ	単位質量	単品質量	質 量	材 質
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
7	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	16	SM400A
29	TEITYAK	PL	150* 22	305	172.7	7.11	206	SM400A
29	TEITYAK	PL	100* 16	175	125.6	1.98	57	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	FACE	PL	710* 75	10420	588.8	4356	4356	SM400C
1	FACE	PL	710* 75	407	588.8	170	170	SM400C
36	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	80	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	WEB	PL	709* 22	435	172.7	51.1	51	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	680* 22	435	172.7	49.0	49	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	413* 22	10833	172.7	773	1546	SM400A
37	DUBEL	PL	285* 12	455	94.20	10.4	385	SM400A
37	DIA	PL	141* 12	413	94.20	5.49	203	SM400A
144	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	171	NSD400
1	WEB	PL	584* 22	423	172.7	41.0	41	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	583* 22	423	172.7	40.9	41	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	386* 22	10830	172.7	722	1444	SM400A
21	DUBEL	PL	285* 14	455	109.9	13.7	288	SM400A
16	DUBEL	PL	155* 33	585	259.1	22.6	362	SM400B
128	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	152	NSD400
8	DIA	PL	141* 12	332	94.20	4.41	35	SM400A
21	DIA	PL	141* 12	386	94.20	5.13	108	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
1	FLG	PL	215* 12	11654	94.20	236	236	SM400A
1	FLG	PL	215* 22	11289	172.7	419	419	SM400A
2	FILL	PL	215* 27	600	212.0	27.3	55	SS400
2	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
4	HD	PL	220* 22	220	172.7	5.43	22	SM400A
4	HD	PL	220* 12	120	94.20	1.96	8	SS400
32	HD	BN	M 12* 75			0.108	3	SS400
2	PLS	660* 15	820	119.0	64.4	129	SUS304	
24	AN	20				0.041	1	SS400
24	BOLT	M 20* 115				0.386	9	SUS304
4	END	PL	90* 9	490	70.65	3.12	12	SM400A
4	END	PL	311* 9	490	70.65	10.8	43	SM400A
16	BN	M 16* 55				0.127	2	SS400
2	PLS	50* 3	304	23.79	0.36	1	SUS304	
9	PL	120* 9	330	70.65	2.80	25	SM400A	
18	BN	M 12* 55				0.069	1	SUS304
38	PLS	50* 3	100	23.79	0.12	5	SUS304	
38	BN	M 12* 45				0.06	2	SUS304
4	PL	140* 6	304	47.10	2.00	8	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
22	PL	140* 6	896	47.10	5.91	130	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
1	FB	38* 6	11375	47.58	20.6	21	SUS304	
41	BN	M 12* 40				0.055	2	SS400
104	BOLT	M 16* 30				0.124	13	SS400
76	PL	100* 6	314	47.10	1.48	112	SM400A	
1	PLS	270* 3	11375	23.79	73.1	73	SUS304	
				A1		11302	kg	

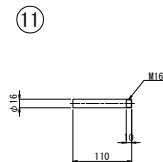
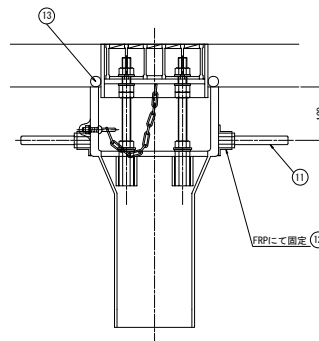
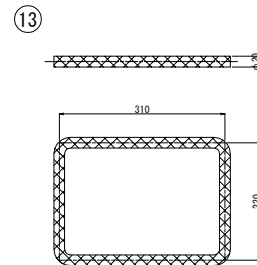
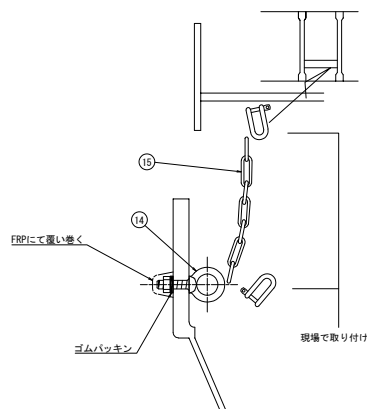
串内橋(下り線) A2橋台 伸縮装置材料表

員数	部材名	材種	断面	長さ	単位質量	単品質量	質量	材質
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
7	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	16	SM400A
29	TEITYAK	PL	150* 22	305	172.7	7.11	206	SM400A
29	TEITYAK	PL	100* 16	175	125.6	1.98	57	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	WEB	PL	597* 22	435	172.7	43.1	43	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	595* 22	435	172.7	42.9	43	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	386* 22	10830	172.7	722	1444	SM400A
21	DUBEL	PL	285* 14	455	109.9	13.7	288	SM400A
16	DUBEL	PL	155* 33	585	259.1	22.6	362	SM400B
128	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	152	NSD400
8	DIA	PL	141* 12	332	94.20	4.41	35	SM400A
21	DIA	PL	141* 12	386	94.20	5.13	108	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
1	WEB	PL	687* 22	423	172.7	48.2	48	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	658* 22	423	172.7	46.1	46	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	413* 22	10833	172.7	773	1546	SM400A
37	DIA	PL	141* 12	413	94.20	5.49	203	SM400A
37	DUBEL	PL	285* 12	455	94.20	10.4	385	SM400A
144	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	171	NSD400
1	FLG	PL	215* 12	11654	94.20	236	236	SM400A
1	FLG	PL	215* 22	11289	172.7	419	419	SM400A
2	FILL	PL	215* 27	600	212.0	27.3	55	SS400
4	T-BOLT	HTB	M 22* 95			0.630	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	3	F10T
4	HD	PL	220* 22	220	172.7	5.43	22	SM400A
4	HD	PL	220* 12	120	94.20	1.96	8	SS400
32	HD	BN	M 12* 75			0.108	3	SS400
2	PLS	660* 15	820	119.0	64.4	129	SUS304	
24	AN	20				0.041	1	SS400
24	BOLT	M 20* 115				0.386	9	SUS304
4	END	PL	90* 9	490	70.65	3.12	12	SM400A
4	END	PL	311* 9	490	70.65	10.8	43	SM400A
16	BN	M 16* 55				0.127	2	SUS304
2	PLS	50* 3	304	23.79	0.362	1	SUS304	
9	PL	120* 9	330	70.65	2.80	25	SM400A	
18	BN	M 12* 55				0.069	1	SUS304
38	PLS	50* 3	100	23.79	0.119	5	SUS304	
38	BN	M 12* 45				0.060	2	SUS304
4	PL	140* 6	304	47.10	2.00	8	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
22	PL	140* 6	896	47.10	5.91	130	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
1	FB	38* 6	11375	47.58	20.6	21	SUS304	
41	BN	M 12* 40				0.055	2	SS400
104	BOLT	M 16* 30				0.124	13	SS400
76	PL	100* 6	314	47.10	1.48	112	SM400A	
1	PLS	270* 3	11375	23.79	73.1	73	SUS304	
				A2		11301	kg	

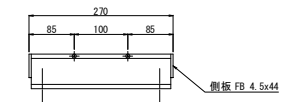
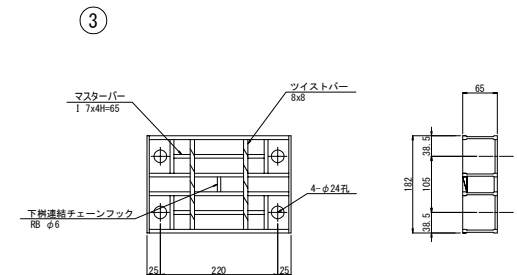
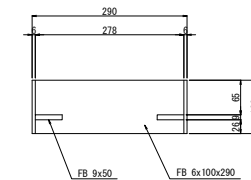
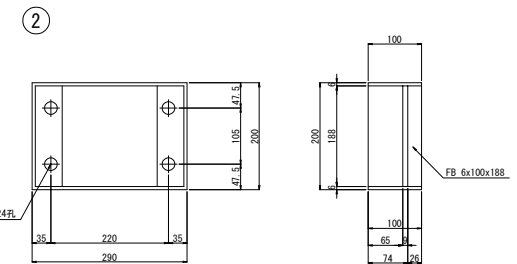
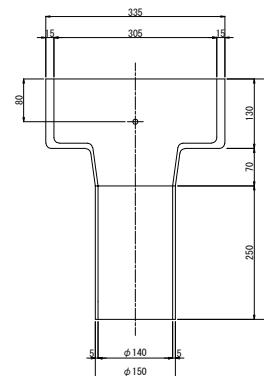
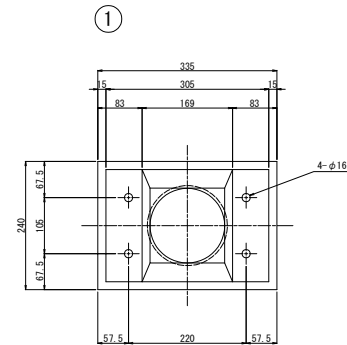
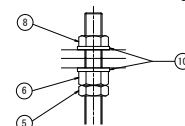
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	伸縮装置(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	86 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



チェーン取付部詳細 S=1:5



グレーティング枠止ボルト部詳細 S=1:5

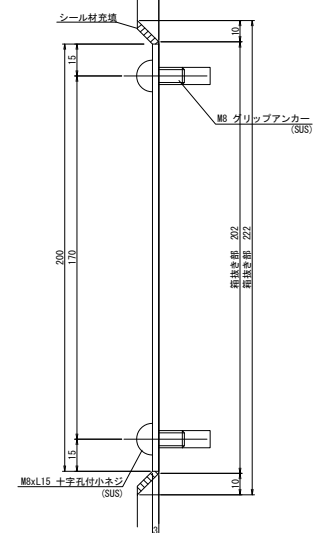
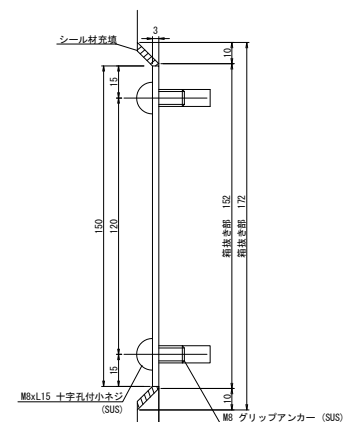
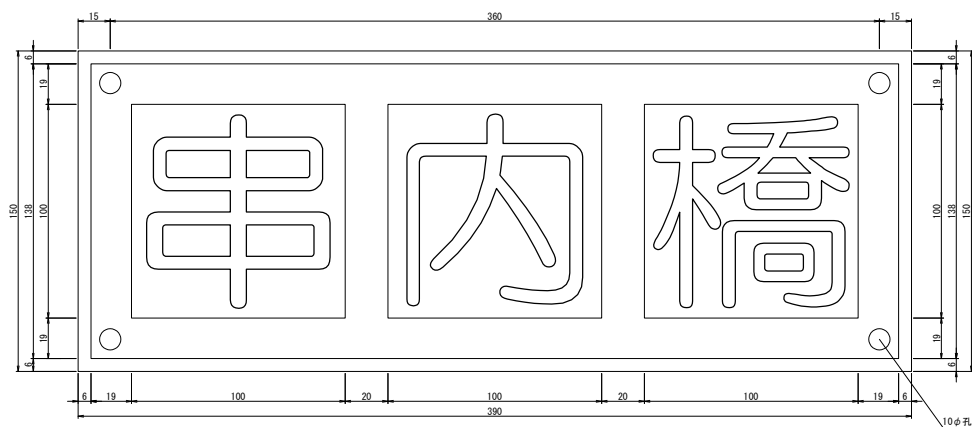


材 料 表						
FRP DRAIN TYPE KG-13						
番号	部 品 名 称	材 質	寸 法	数 量	重 量	備 考
1	本体下部	FRP	240x335x450	1	5.5	
2	本体上部	SS400	200x290x100	1	5.83	溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
3	グレーチング	SS400	182x270x65	1	5.20	溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
4	調整ボルト	SS400	M16 220寸切短	4	1.40	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
5	調整ナット (1)	SS400	M16 JIS 3種	4	0.12	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
6	調整ナット (2)	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
7	固定ナット	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
8	グレーチング固定ナット	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
9	支持ナット	SS400	M16x50高ナット	4	0.52	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
10	平座金	SS400	厚15丸形	8	0.10	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
11	アンカーバー	SS400	φ16x110	4	0.70	
12	インサートナット	SS400	M16x30高ナット	4	0.05	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
13	ペーパードレーン	ポリエステル	φ20	1	—	
14	アイボルト	SS400	M8x30	1	—	※ナット、ゴムw含む
15	チェーン	SS400	φ5x200	1	—	※2-シャックル含む
合 計 重 量					19.96 kg	

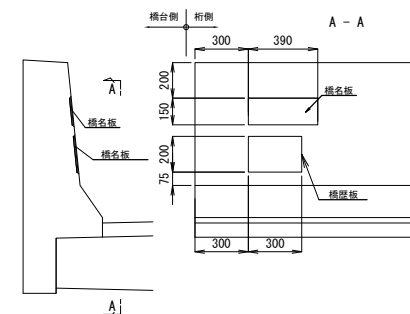
※絶縁w、防水w含む

※ナット、ゴムw含む
※2-シャックル含む

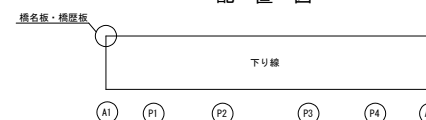
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
排水ます詳細図 (その2)			
図面の種類	図示	図面番号	88 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



橋名板・橋歴板設置位置図



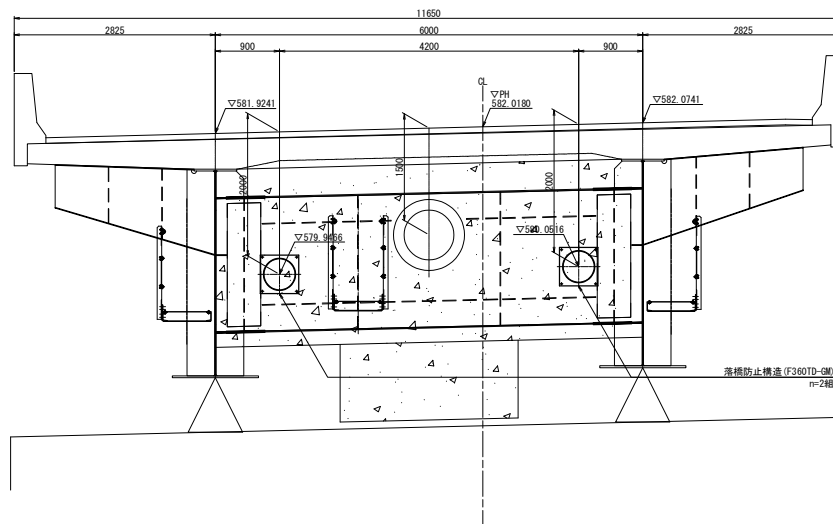
配置図



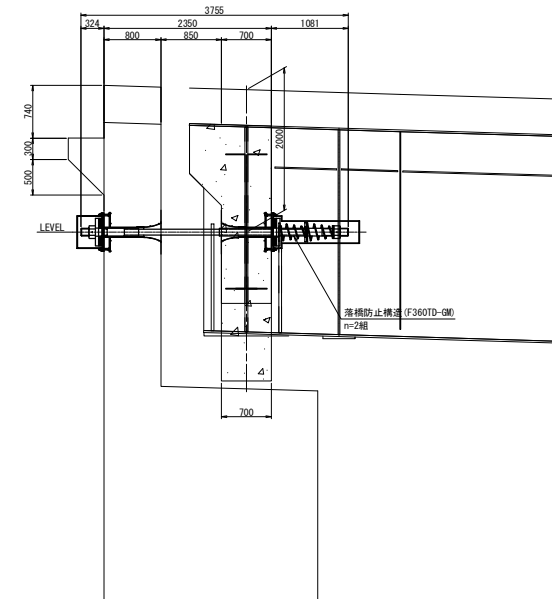
- 注記
 1. JIS H4000 A 5052P (アルミニウム板)
 2. 表面は高耐候性フィルム被覆とする。
 3. 地：黒色 文字・線6mm：金文字とする。
 4. 字体は橋名板は丸ゴシック、橋歴板はゴシックとする。
 5. 取付後、シール材を施すものとする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	橋名板・橋歴板		
	図示	図面番号	89 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

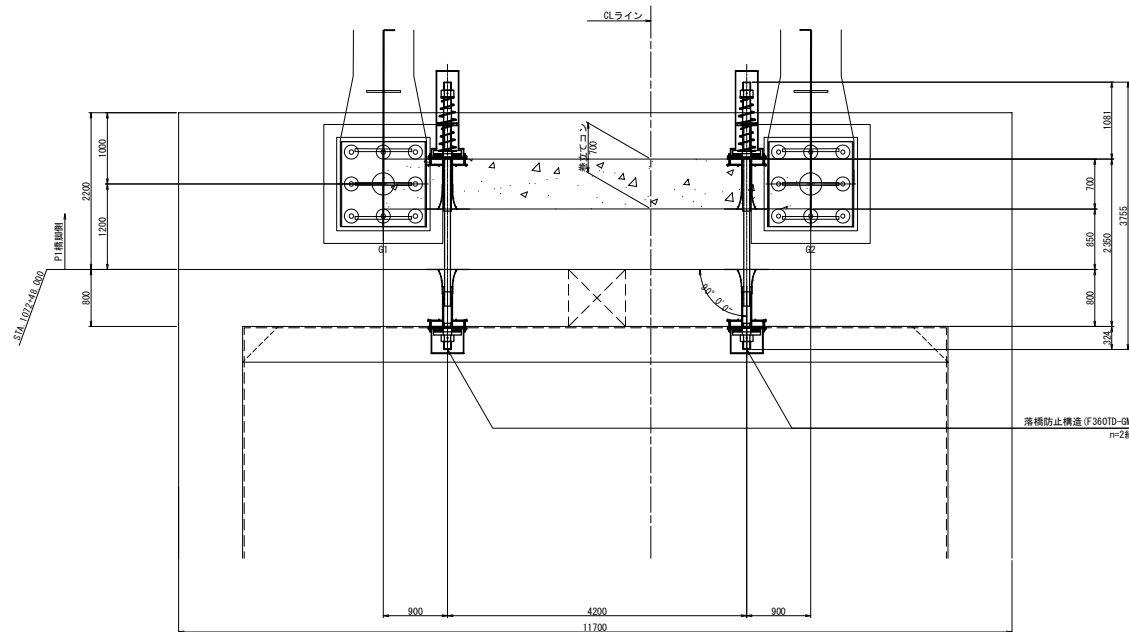
断面図



側面図



平面図

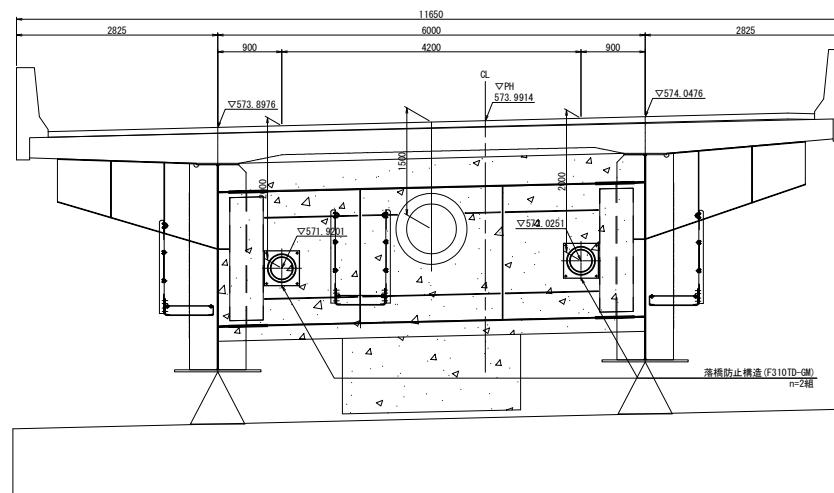


設計条件表

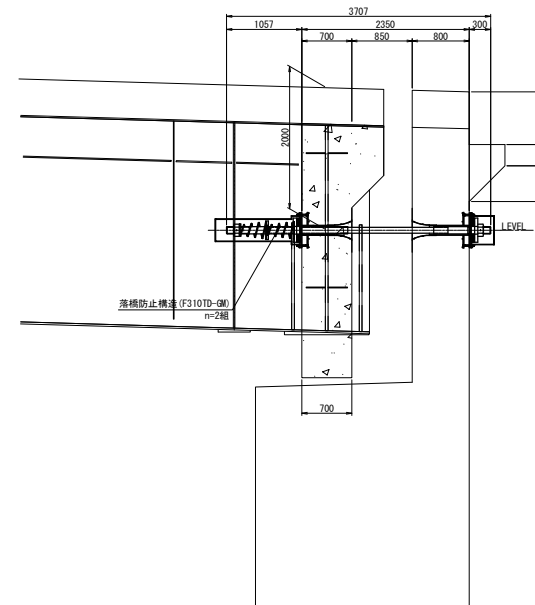
	単位	A1橋台	備考
死荷重反力	kN	3664	Rd
設計地震力	kN	5496	1.5Rd
設置本数	本	2	
1本当り水平力	kN	2748	1.5Rd/本数
設計遊間量	mm	700	

道 京 自 動 車 道			
串内橋(鋼上工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	落橋防止構造図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	90 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

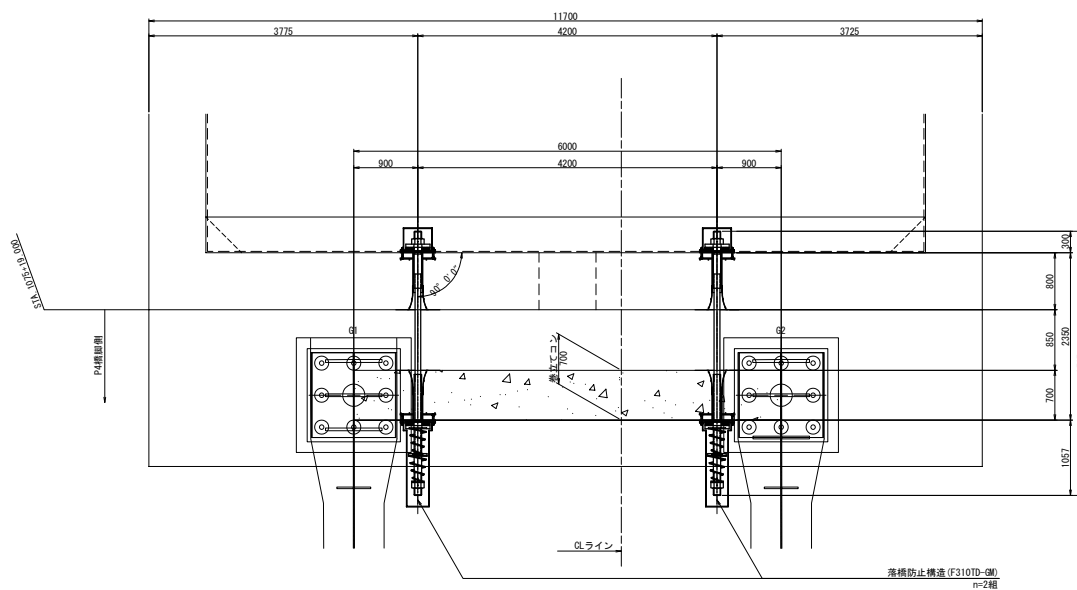
S2

断面図
1-1

側面図



平面図

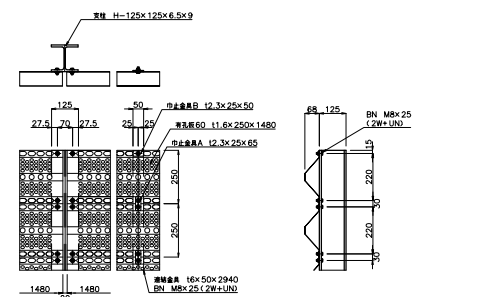
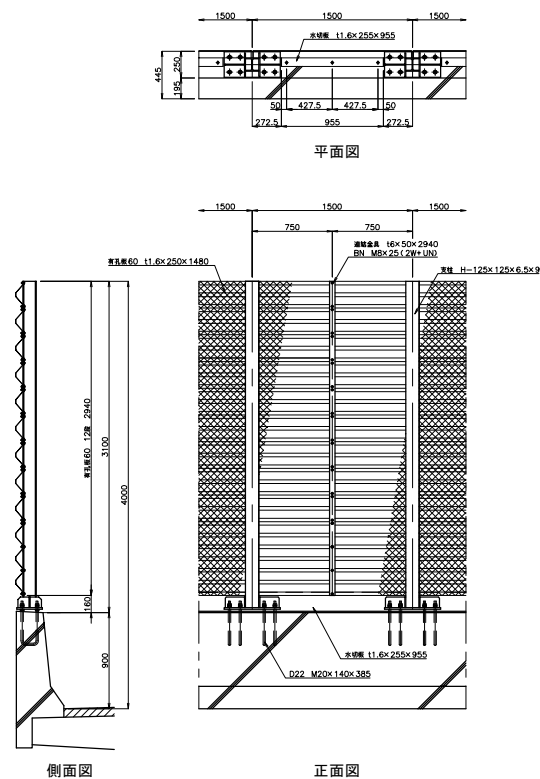


設計条件表

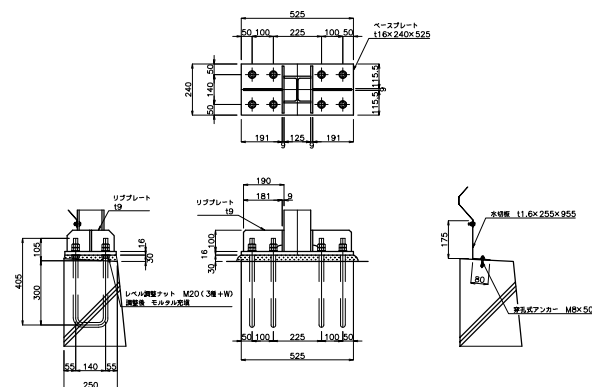
	単位	A2橋台	備考
死荷重反力	kN	3434	Rd
設計地震力	kN	5151	1.5Rd
設置本数	本	2	
1本当り水平力	kN	2576	1.5Rd/本数
設計遊間量	mm	700	

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	落橋防止構造図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	91 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

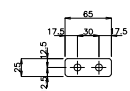
飛雪防止柵工 A



パネル取付詳細図 S=1:25



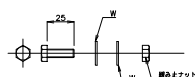
支柱・水切板取付詳細図 S=1:25



巾止金具A S=1:7.5



巾止金具B S=1:7.5



ボルト・ナット詳細図 S=1:5

飛雪防止柵工 A 材料表

飛雪防止柵上りA材料表			※1.5m		1スパン主柱1本当たり	
名 称	形 状・寸 法	数量	数量	単 価	備 考	
支 柱	H15x125x6.5x9.5 x 3054	本	1	72.07	72.07	S5400
ベースプレート	T16 x 240 x 525	外 本	1	21.49	21.49	S4400
水平 部6.0	H1.6 x 250 x 1480	枚	12	40.50	486.00	S390H00H00
垂直 部6.0	T1.6 x 255 x 955	枚	1	3.06	3.06	S390H00H00
木 切 板	T.6 x 50 x 2940	枚	1	6.92	6.92	S54400
上り金具A	L 2.3 x 25 x 65	枚	9	0.03	0.28	SPHC
上り金具B	L 2.3 x 25 x 50	枚	9	0.02	0.28	SPHC
ボルト・ナット	M8x25 (準JUN)	組	66	0.02	1.58	洗亜処理4.6相当
アンカーボルト	M8x50 (準JIS)	組	3	0.03	0.09	S390H00H00
				総重量	146.08	

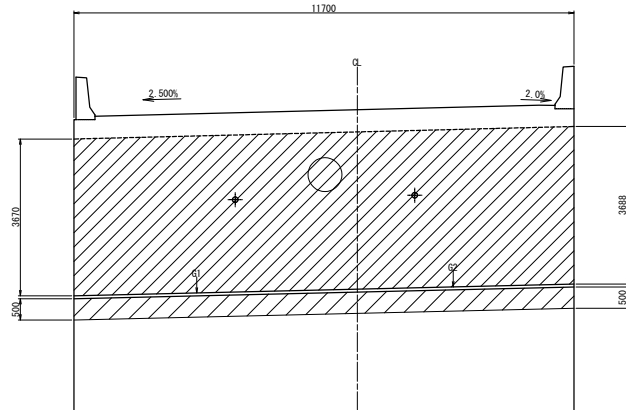
※1 高耐候性めっき鋼板(Al-19%、Mg-6%)めっき付着量両面300g/m²以上とする

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り橋) 飛雪防止橋工 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	93 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

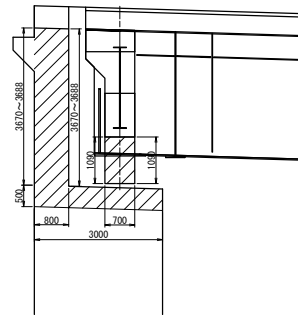
串内橋（下り線）コンクリート表面保護工（その１） S=1：125

A1橋台

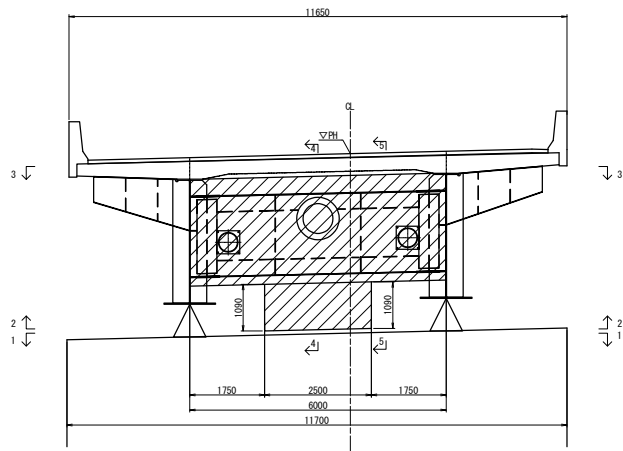
橋台正面図



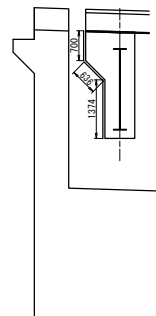
橋台側面図
4 - 4



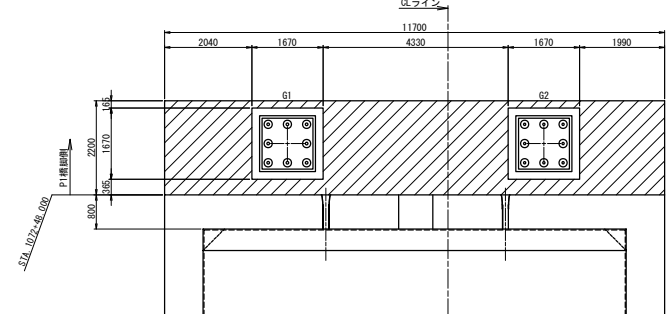
上部工断面図



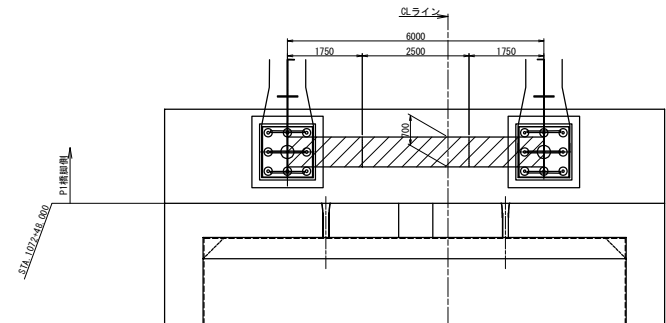
5 - 5



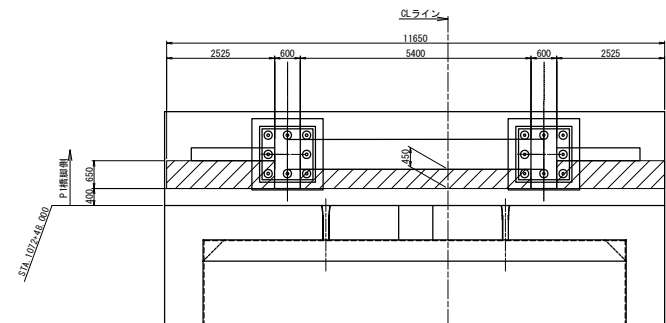
下部工橋座面 1-1



巻立てコンクリート下面 2-2



床版下面 3-3

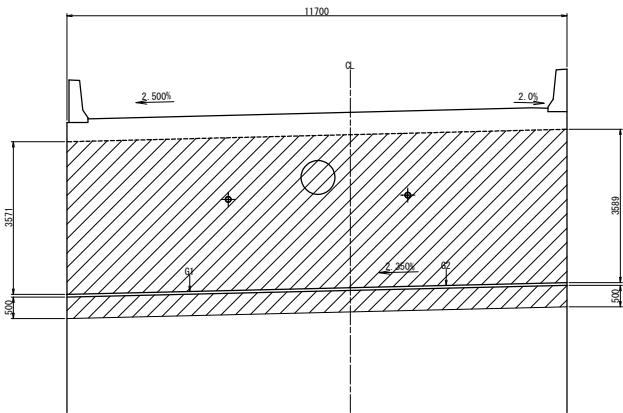


数量表	(㎡)
下部工躯体	78.0
床版下面	5.7
巻立てコンクリート	18.8
段差防止構造	6.0
合計	108.5

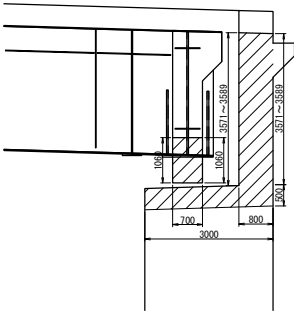
道東自動車道 串内橋（下り線）工事			
図面の種類	串内橋（下り線） コンクリート表面保護工（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	94 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A2橋台

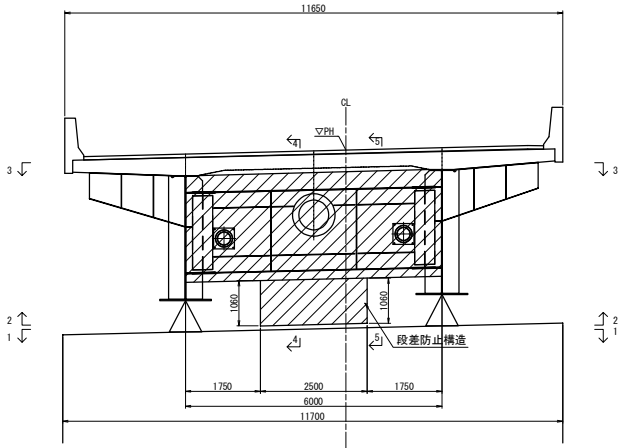
橋台正面図



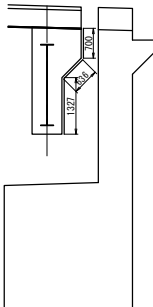
橋台側面図
4-4



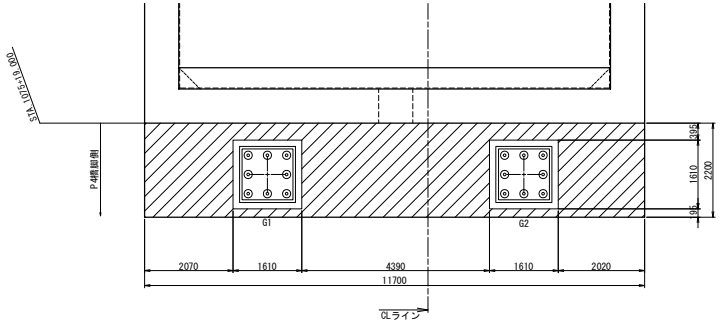
上部工断面図



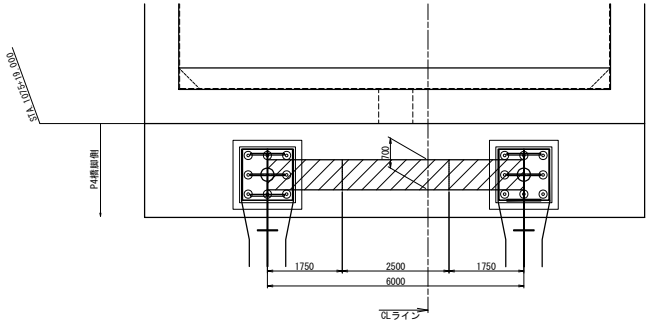
5-5



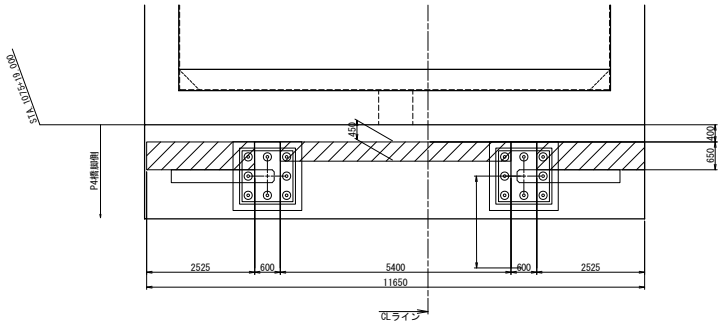
下部工橋座面 1-1



巻立てコンクリート 2-2

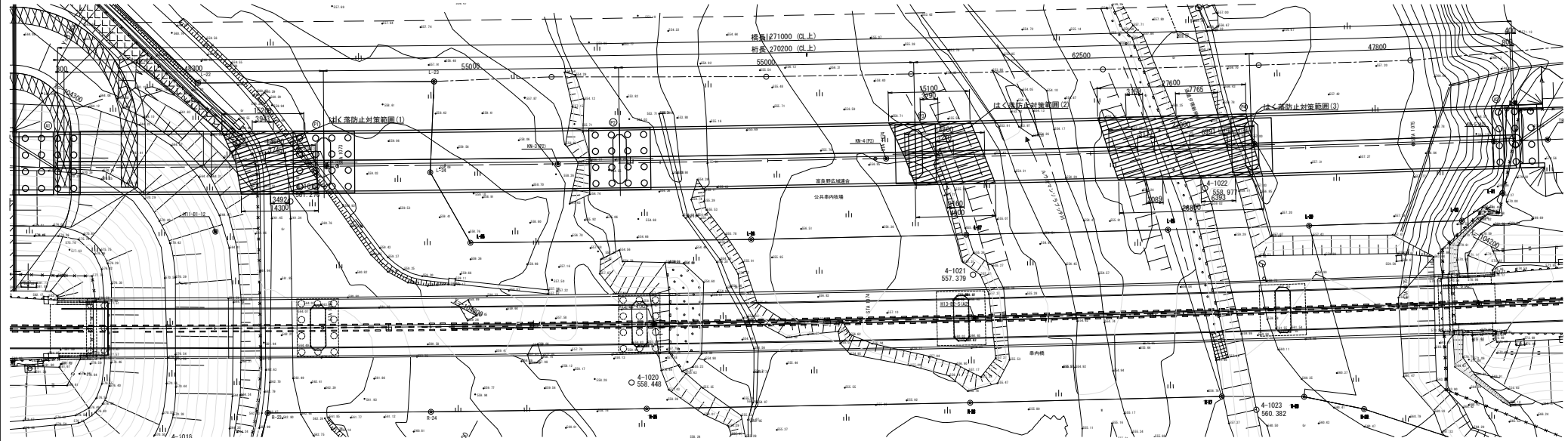
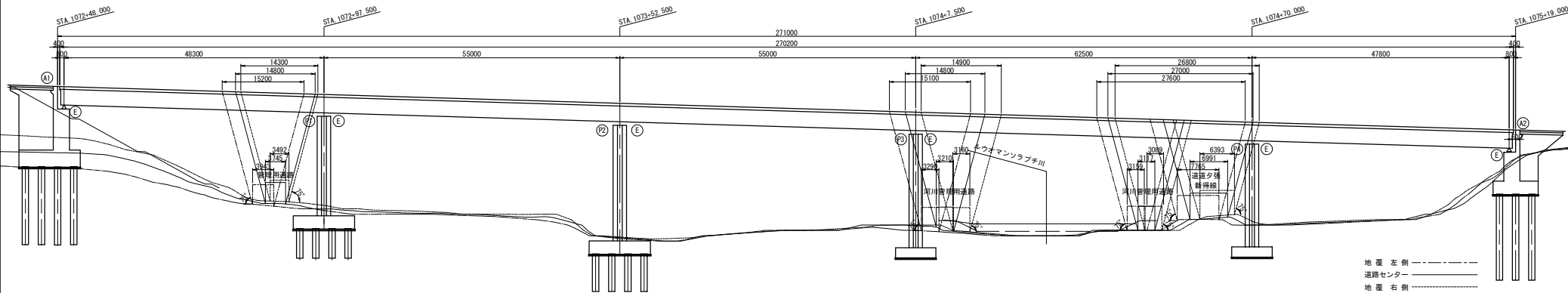


床版下面 3-3

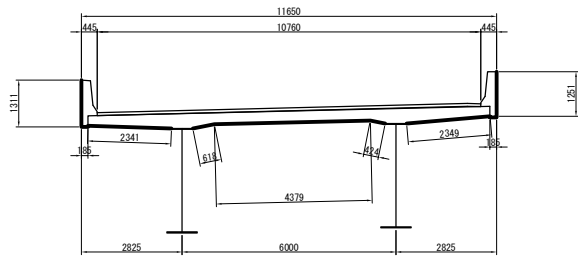


数量表	(㎡)
下部工躯体	77.2
床版下面	5.7
巻立てコンクリート	18.5
段差防止構造	6.0
合計	107.4

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋 (下り線) コンクリート表面保護工 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	95 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



標準断面図 S=1:150



はく落防止対策工数量表

対象範囲	単位	壁高欄			床版	合計	摘要
		L側	R側	小計			
はく落防止範囲 (1)	m2	22.7	20.5	43.2	149.6	192.8	
はく落防止範囲 (2)	m2	22.6	21.4	44.0	149.6	193.6	
はく落防止範囲 (3)	m2	41.3	38.5	79.8	273.0	352.8	
串内橋合計	m2	86.6	80.4	167.0	572.2	739.2	

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
はく落防止対策工			
縮 尺	図 示	図面番号	96 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		